

第七十三回帝國議會
衆議院

國家總動員法案委員會會議錄(速記)第七回

付託議案
國家總動員法案(政府提出)

會議

昭和十三年三月五日(土曜日)午前十時三十分分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 小川郷太郎君

理事中村不二男君 理事豐田 豐吉君

理事中山 福藏君 理事西岡竹次郎君

理事宮脇 長吉君 理事篠原 義政君

理事井阪 豐光君 理事西尾 末廣君

作田高太郎君 齋藤 隆夫君

櫻井兵五郎君 古屋 慶隆君

增田 義一君 山本 厚三君

林 平馬君 眞鍋 儀十君

眞鍋 勝君 池田 秀雄君

小山 谷藏君 高橋壽太郎君

川崎末五郎君 長井 源君

河野 一郎君 小高長三郎君

泉 國三郎君 羽田武嗣郎君

濱田 國松君 河上 哲太君

板野 友造君 猪野毛利榮君

熊谷 直太君 植原悦二郎君

牧野 良三君 若宮 貞夫君

岩元榮次郎君 坂田 道男君

藤本 捨助君 山崎 常吉君

清瀬 一郎君 三輪 壽壯君

淺沼稻次郎君 今井 新造君

三田村武夫君

出席國務大臣左ノ如シ

內閣總理大臣 公爵近衛 文麿君

外務大臣 廣田 弘毅君

海軍大臣 米内 光政君

司法大臣 鹽野 季彥君

大藏大臣 賀屋 興宣君

商工大臣 吉野 信次君

鐵道大臣 中島知久平君

出席政府委員左ノ如シ

企畫院總裁 瀧 正雄君

企畫院次長 青木 一男君

企畫院部長 植村甲午郎君

企畫院部長 橫山 勇君

企畫院書記官 內田源兵衛君

外務省東亞局長 石射猪太郎君

外務省調查部長 米澤 菊二君

外務書記官 土田 豐君

陸軍政務次官 加藤久米四郎君

陸軍參與官 比佐 昌平君

陸軍中將 山脇 正隆君

陸軍少將 町尻 量基君

海軍參與官 岸田 正記君

海軍少將 井上 成美君

海軍主計大佐 山本丑之助君

司法省刑事局長 松阪 廣政君

司法省調查部長 井上 登君

文部參與官 池崎 忠孝君

商工政務次官 木暮武太夫君

商工省商務局長 新倉 利廣君

商工省工務局長 小島 新一君

商工省鑛山局長 小金 義照君

厚生政務次官 工藤 鐵男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國家總動員法案(政府提出)

○小川委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、此

際私カラ一言致シマス、理事會ニ於キマシ

テ、議事ノ進行ニ關シテ相談致シマシタ結

果、簡單ナル關聯質問ハ發言者ノ同意ヲ得

タ場合ニ、之ヲ許スト云フコトニ致シタイ

ト考ヘマス、其事ダケヲ申上ゲテ置キマス、

是ヨリ豐田君ノ質疑ノ繼續ヲ許シマス――

豐田君

○豐田委員 私ハ主トシテ今日經濟的影響

ヲ及ボス各般ノ事項ニ付テ、不明ノ點ヲ御

伺致シタイノデアリマス、但シ商工大臣ガ

才出デニナリマセヌノデ、其經濟的影響ヲ

齎ス事項ノ中デ、司法關係、企畫院ノ關係

ニ付テノミ局限シテ此際御伺致シタウゴザ

イマス、本案ノ提案サレマシタ當時ニ於テ、

政府ノ提案ノ理由ノ中ニ、本法ヲ出スト云

フコトハ國民ノ生活ヲ獲保シ、一般經濟ノ

圓滿ナル運行ヲ期スル、斯ウ云フコトヲ書

イテ居ラレマス、洵ニ然リ、斯様ナ時代ニ

於テ速戰即決ノ戰ガ近代戰ニ於テ出來ナイ

ノハ、要スルニ國力戰デアルト云フ點ニ於

テソレガ言ヘルノデアリマス、隨テ國力戰

ト云フコトハ、其國ノ經濟力ガ最モ不可分

ノ關係ニナッテ來ルカラ、戰爭目的ヲ完成ス

ル爲ニハ、ドウシテモ國民生活ヲ確保シ、

一般經濟ノ圓滿ナル運行ヲ期スルト云フ其

狙ヒ所ハ頗ル尤デアリマス、其狙ヒ所ハ結

構デアリマスガ、動モスルト官僚獨善ノ思

想ニ流レテ、事務的ニ事態ヲ觀察シテ之ニ

關與致シマス場合、嚴ニ失スレバ目的豫期

ニ反シテ却ッテ財界ヲ混亂セシメ、經濟ヲ萎

縮セシメ反對現象ヲ起スト云フコトハ免レ

ナイノデアリマス、又寬ニ失スレバ、依然

トシテ自由主義ノ弊害ノ一面ガ、戰時體制

ノ下ニ於テモ横行スルト云フコトハ、是又

宜シクナイ、ソコガ難カシイ所デアル、併ナガラ本案ノ重要ナル「ポイント」ハ何處ニアルカト、之ヲ大觀致シマス、若シ本案ガ通過シテ之ヲ嚴肅ニ實行スル場合ニ於テハ、恐ラク日本經濟ノ明カナル轉換ヲ本法ニ依ッテ行フモノデアル、即チ自由主義經濟ニ對シテ、本法ニ依ッテ完全ナル引導ヲ渡シ、同時ニ之ヲ強力ニ行フ場合ニ於テハ、國家主義ノ經濟機構ノ出現ハ、明ニ本法ニ依ッテ可能デアリマス、ソレダケニ經濟的ニ本案ヲ見ル時ニハ、吾々ハ餘程細密ニ之ニ對シテ檢討ヲ加ヘナケレバナリマセスト同時ニ、政府ニ於テモ此點ハ十分ニ御考ニナッテ御答辯下サルト共ニ、其施行スル當時ニ於テハ、私ノ只今申上ゲタコトニ付テハ、餘程ノ御注意ヲ戴カナケレバナラスト思フノデアリマス、勿論自由主義ノ弊害ハ、之ヲ除却シナケレバナラスト云フコトハ天下ノ通論デアル、併ナガラ十九世紀以來自由主義ニ依リ絢爛タル文化ノ建設サレタト云フ一面モ亦之ヲ看逃スコトハ出來ナイ、長所ガ非常ニアルト同時ニ、近代ニ於テ其短所モ亦著シイモノガ現レテ來タ、ソコデ此際ドウシテモ自由主義ノ一弊害局部ヲ排除シテ、茲ニ公益ヲ中心トシタル機構ニ基キ實行スルコトニ依ッテ、此際少クトモ自由主義ニ或ル程度

ノ引導ヲ渡スト云フコトハ當然デアル、併ナガラ只今申上ゲタ通り動モスルト角ヲ矯メントシテ牛ヲ殺スノ類デ、極度ニ事務的ニ之ヲ行ヒマスル場合ニ於テハ、政府ガ經濟的圓滿ナル結果ヲ所期シタニ拘ラズ、遂ニ事態ハ萎縮シ、混亂シ、大ナル不結果ヲ見ルト云フノデアリマスカラ、此點ニ關シマシテ一般國民ハ本法ガ若シ強力ニ實行サル、場合ニ於テハ、ドウナルドラウト云フ一般財界ニ對スル衝擊ハ、是ハ非常ナモノデアル、普通デアレバ現在ノ財界ニ於テモ議會暗示ト云フヤウナコトデ、左程ノ衝擊ハ受ケナイノガ通例デアルケレドモ、今議會ニ於ケル財界ハ深刻ナル衝擊ヲ受ケツ、議會ノ模様ヲ凝視シテ居ル狀態デアリマス、澤山ノ經濟關係ノ條項、及ビ政府ノ渡サレマシタル要綱ガアリマスルケレドモ、其中デ私ハ比較的直接ニ財界ニ相當ノ影響ヲ與ヘル可能性ノアルモノノ二三ニ付テ、政府ノ見ル所ヲ御尋致シタイノデアリマス、本法第十一條ニ於キマシテ「政府ハ戰時ニ際シ國家總動員上必要アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ」皆讀ムト長クナリマスカラ、私ノ聽ク部分ダケヲ申上ゲマス、「會社ノ利益金ノ處分、償却其ノ他經理ニ關シ必要ナル命令ヲ爲シ」云々ト書イテアル、「會社ノ利益金ノ

處分、償却其ノ他經理ニ關シ必要ナル命令」此點デアリマス、是ハ同ジク是ノ内容ヲ爲ス施行要綱第四ニモ關聯ヲ持チマス、即チ「金融機關ニ對シ資金ノ貸出又ハ國債其ノ他ノ有價證券ノ應募、引受若ハ買入ヲ爲スコトラ命ズルコト」トアル、是等ノ點ニ關シマシテ、若シ政府ガ此簡單ナル所ノ條項ニ基イテヤレルトシタラ、財界ノ方面ニ於テハ之ヲドウ受取ッタ宜イノカ、此點ハ商工大臣ノ所管デアリマセウガ、狙ヒ所ダケ發案者デアル企畫廳ノ方カラ大體ノ御説明ヲ願ッテ、商工大臣ガ出デニナツタ時分ニ詳シク御伺致シマス、ドウ云フ狙ヒ所ヲ以テ此條項ヲ御定メニナラレマシタカ

○内田政府委員 十一條ノ立案ノ趣旨ハ、主トシテ資金ニ付キマシテ、資金ガ總動員ノ見地カラシテ重要ナ方面ニ向ヒ、又總動員ノ見地カラシマシテ不要ト認メラレ、又ハ不急ト認メラレル方面ニ資金ノ行カナイヤウニ、一言ニシテ申シマスルト、資金ガ最モ總動員ノ目的ニ合致シテ使ハレマスルヤウニ統制ヲ致シタイ、斯ウ云フ趣旨デゴザイマス、而シテ其資金ノ需要ヲ致ス側ニ於キマシテハ、主トシテ比較的多額ノ資金ヲ吸收致シマスル所ノ會社ニ付キマシテ、勿論其會社ニ付キマシテモ其資本金等ノ一

定額ヲ定メ、其限度ト云フモノハ、事態ニ依ッテ色々變ッテ參ル譯デアリマスガ、先ヅ比較的大キナモノカラ段々ニ事態ノ緊急性ニ應ジテ、事態ノ小サイモノニ迄及ンデ行ク、斯ウ云フコトニナル譯デアリマスガ、兎モ角モ一定ノ限度ノ會社資本金額等カラ致シマシテ、其會社ノ設立或ハ資本ノ増加、合併、或ハ目的變更、社債ノ募集、第二回以後ノ株金ノ拂込、斯ウ云フ方面ニ付キマシテ、其資金ノ需要ヲ考ヘマシテ、其需要ガ不要ナモノカラ漸次制限禁止ヲシテ行カナケレバナラス、マア禁止ヲシテ行クト云フコトハ、餘程不要ト認メラレルモノカ、若クハ事態ガ非常ニ逼迫シテ居ル、斯ウ云フ事態ニ於テ禁止ヲスルト云フコトニナルト思ヒマスガ、先ヅ大體ハ此制限ヲ以テ認可ヲシテ行ク、斯ウ云フ大體今日資金調整法等デヤッテ居リマスルコトカラ始メテ行ク譯デゴザイマス、ソレカラ第二ニ此資金ノ關係カラ致シマシテ、會社ノ利益金ノ處分、ソレカラ償却其他ノ經理ニ關シテ必要ナル命令ヲスル、此命令モ消極的ナ制限禁止モアリマセウシ、或ハ積極的ニ或ル行爲ヲ命ズルト云フコトモゴザイマスルガ、茲ニ例ヲ舉ゲテゴザイマスヤウニ、會社ノ利益金ノ處分ニ付キマシテ命令スル場合、是モ亦事

態ニ依ッテ色々異ナルノデゴザイマシテ、此處マデ手ヲ著ケナクテモ宜イ事態モゴザイマスガ、場合ニ依リマスト利益金ノ處分、殊ニ非常ナ高率ナ配當ニ付キマシテハ、或ル程度適當ニ之ヲ調整シテ行クト云フヤウナコトモ必要カト考ヘマス、又其社外ノ分配ヲシテ或ル程度ヲ抑ヘテ、サウシテ其必要ナ設備ニ向ケシムルヤウニ、間接ナル社内留保ヲ相當ヤラセルト云フヤウナ必要モ、個々ノ會社ニ付キマシテハアルコトト考ヘルノデアリマス、ソレカラ償却ニ付キマシテハ、是亦生産設備ノ見地カラ申シマシテモ、亦會社自體ノ堅實ト云フコトヲ考ヘマシテモ、亦斯ウ云フ戰時ニ於ケル事業ノ戰後ニ於ケル對策ト云フコトモ加味シテ考ヘマスル時ニ、ドウシテモ此償却ニ付テ適當ナル調整ノ手段ヲ必要トスル譯デアリマス、尙ホ其外或ハ資本ノ社債ノ募集、或ハ借入等ニ付キマシテモ、相當經理上色々ナ方策ヲ必要トスル事態ノ來ルコトガ豫想サレマスルノデ、茲ニ書イテアル譯デアリマス、ソレカラ他面此資金ヲ放出致シマスル方ノ、詰リ供給致シマスル側ト致シマシテハ、銀行、信託會社、保險會社、其他勅令ヲ以テ指定スル所ノ、主トシテハ金融關係ノ機關デゴザイマスガ、サウ云フモノニ

對シマシテ、資金ノ運用ニ關シ必要ナ命令ヲスル、此資金ノ運用ニ關シ、必要ナ命令ニ付キマシテモ、消極的ナ制限禁止ト云フコトガ、マア主トシテ考ヘラレルノデアリマスガ、併ナガラ場合ニ依リマスレバ、金融機關ノ手持資金ノ狀況等ニ鑑ミマシテ、且ツ其軍需關係等ノ事業ニ、ドウシテモ金ヲ廻シテ貫ハナケレバ困ルト云フヤウナ事態ガゴザイマシテ、一方其銀行、保險會社等ノ資金ノ狀況ニ依リマシテ、ソレニ出スコトガ適當デアルト考ヘラレマスルヤウナ事態ニ於キマシテハ、積極的ニ資金ノ融通ヲ命ズルト云フコトモ起ツテ來ヨウカト思ヒマス、併シナガラ此資金ノ運用ト云フヤウナコトニ付キマシテハ

(委員長退席中山委員長代理著席)

或ハ斯ウ云フ現存ノ金融機關ニ對シテ、資金ノ融通ヲ命ズルト云フヤウコトデナシニ、特別ナル金融機構ヲ考ヘル必要ガアルトモ考ヘマスルノデ、ソレヲ設立、設置致スト云フヤウナ事態ガアリマシテモ、尙ホ其間ノ繋ギト致シマシテ、資金ノ運用ヲ命ズルト云フヤウナコトモ、一時ノ措置トシテハ必要ガ考ヘラレルノデアリマスルノデ、積極、消極ノ意味ニ於キマシテ資金ノ運用ヲ命ズル、斯ウ云フ趣旨デ規定致シテ居ルノデアリマス

○豐田委員 ドウモ大變懇切ナル御答デア

リマスガ、抑揚ガアリ過ギテ餘リヨク分ラナイノデアリマス、何レ商工大臣ガオ出デニナリマシタ時ニ伺ヒマスガ、大體「アウト・ライン」ダケ分リマシタ、ソレデハ中途ヲ抜キマシテ、先般商工大臣ガ戰時經濟カラ平時經濟ニ「カーヴ」ヲ切ル時ガ一番難シイ、詰リ軍需産業事態カラ平和産業ヘノ轉換ガ、一番「カーヴ」ヲ切ルニ難シイ所ダ、商工大臣ガ「ポイント」ヲ衝カレタノハ此處デアル、是マデノ戰爭戰後ニ於キマスル各國ノ情勢ヲ見マシテモ、其「カーヴ」ヲ切ル所ニ依ッテ一國ノ財界ノ興廢ガ決マルト云ツテモ過言デナイ程「カーヴ」ヲ切ル所ガ難カシイ、其處ヲ政府ハ餘程間然スル所ナク準備ヲ致シ、若クハソレニ努力ヲサレルコトナシニハ、其弊害ヲ豫メ除去スルコトハ困難デアリマス、其「カーヴ」ヲドウ切ルカ、其一ツトシテ政府ノ舉ゲラレテ居ルノガ、此處ニ規定サレテ居リマスル所ノ第二十九條「總動員補償委員會ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」此補償問題デアリマス、之ヲ相當ニ一ツ準備ト實行トニカラ注イデ戴キマセヌト、大變ナ難カシイ論點ヲソコニ殘スノデアリマス、ソコデ本法ノ第二十七條ト、第二十八條、第二十九條ヲ見マスルト、總動員補償委員會ノ議ヲ經テ補償スルト云フコトヲ規

定サレテ居ル、即チ二十七條ニ書カレテ居リマスル要項ハ、第八條、第十條、第十三條、第十四條、第十六條、以上五箇條ヨリ生ズル所ノ損失ヲ補償スベキコトヲ規定サレテ居ル、八條、十條、十三條、十四條、十六條トハ物資統制ノ規定、物資ノ使用、規定、設備、土地、家屋ノ管理使用收用、從業者ノ供用、特許發明等ノ實施ノ規定、權利ノ使用收用、設備ノ新設、變更ノ統制ノ規定デアリマシテ、是カラ生ズル所ノ損失ハ之ヲ補償スルト明記サレテ居ル、更ニ第二十八條、第二十九條ニ於テハ、第二十二條、第二十三條、第二十五條ノ損失ニ依ル所ノ補償ハ之ヲ致シ、又之ニ對シテ補助ヲ致シ、其内容トシテハ技術者養成ノ規定、物資保有ノ規定、試験研究ノ規定、拂下ノ價額ノ規定、是等ニ依ッテ生ズル補償若クハ補助金ニ關シテ規定ヲサレテ居ル、此補助ト補助トガ妥當ナリヤ否ヤハ、ソレニ關係スル所ノ産業ガ轉換期ニ於ケル所ノ重大ナル關係ヲ持ツコトハ申スマデモアリマセヌ、何トナレバ政府ハ只今申上ゲマシタ通り、八條カラ十六條ニ掛ケテ、隨分ト軍需産業ニ轉換スル爲ニハ、其處ノ設備ヲ増設シロ、何處ヲ廢止シロ、何處ヲ禁止スルト云フ風ニ、所謂自由企業ニ對シテ權力ヲ以テ之ヲ

禁止シ、干渉シ、利害關係ヲ外ニシテ之ヲ實行セントスル結果、ソレヨリ生ズル所ノ損害ノ爲ニ、重大ナル損失ヲ蒙ルノミナラズ、逆ニ今度ハ其軍需産業カラ一躍シテ、平和産業ニ轉換スル所ノ其逆ノ事ヲヤラナケレバナラスト云フノデアリマスカラ、二重ノ打撃ヲ受ケル結果、茲ニ權力ニ依ル産業ニ對スル重大ナル損失ヲ生ズルコトニナッテ居リマスノデ、之ニ對シテ政府ガ十分ナル所ノ援助ヲ與フルコトナシニハ、其産業復活ニ對シテ貢獻ヲスルコトハ出來ナイ、大キク言

重大ナル支障トモナリ、又復活ノ動機トモナルデアリマスカラ、其程度ハ如何ニ御實行ナサル御意圖デアルカ、御同致シマス

トシテ押付ケルノカ、一致ヲ得ナイモノデモ、ソレヲ最終ノ判決のナモノトシテ、ソレニ承服サセルト云フ強力ナル權力ニ依ッテ押ヘ付ケルノカ、此點ハモット何カ親切ナル取扱ヲサレテハ如何カと思ヒマス、此點ニ關シマシテハ、何時モ外國ノ例ヲ引クコトハ餘リ感心シマセヌガ、他山ノ石トモスルコトハ適當デアルト思ヒマスカラ、外國ノ例ヲ一二調ベテ見マス、ヤハリ是ハ私共ノ狙ッテ居ル通り、相當丁寧ニ扱ッテ居ル、ヤタラニ机上ノ空論ヲ以テ實際家ノ物ヲ權力的ニ押ヘ付ケテ、所謂包ミ金デ

斯ウ云フ見地ニ立ッテ、一致、不一致ニ拘ラズ、最終判決のナモノデ臨ムト云フコトハ如何ナモノデアラウカ、何カ其點ニ付テ御考ガアルカドウカ、御答ヲ願ヒマス

重ナル事項ヲ擔テ立タナケレバナラナイ規定デアルガ、是ハ補償委員會ニ依ッテ色々審議ヲシテ、其結果ヲ補償ノ實行ニ移サレル、斯ウ云フ風ニ規定サレテ居ルノダガ、此補償委員會ノ任務タルヤ頗ル重大デアル、餘程ノコトデナケレバ、公正妥當ナル所ノ補償ハ困難デアラウト思フ、其補償委員會ノ構成、運用、先ヅ之ヲ御同致シタイ、同時ニ又此補償委員會ノ議ヲ經タ所ノモノヲ以テ政府ハ補償ヲ決定シ、實行スルト云フノデアルカ、其政府ノ言フ所ノ補償ノ實行ト云フノハ、果シテ絕對ニシテソレハ妥協セシメナイ、最後ノ判決のナモノヲ決定スルノデアルカ、其ヤリ方ニ依ッテハ産業轉換ノ

○青木政府委員 只今御述ベニナリマシタ通り、本法ノ發動ニ依リマシテ當業者ノ受ケタル損失ヲ適當ニ補償シテヤルト云フコトガ、戰時經濟カラ戰後經濟ニ掛ケマシテ、非常ニ重大ナル關係ノアル問題デアルコトハ、洵ニ御説ノ通りト考ヘテ居リマス、勿論此補償ハ必シモ戰爭ガ濟ミマシテカラ繼メテヤル意味デハナク、出來ルダケ速ニ補償ヲ與ヘテ置キタイト思フノデアリマス、此補償委員會ノ構成ニ付キマシテハ、大體ニ於キマシテハ、軍需工業動員法ニ規定シテアリマスル軍需評議會ト云フヤウナモノニ倣ッテ、規定ヲ設ケテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ關係官吏、ソレカラ民間ノ學識經驗アル者等デ構成致シマシテ、十分ニ經濟界ノ實情ニ應ジタ決定ヲ爲シ得ルヤウニ、サウシテ十分ナ補償ヲ與ヘ得ルヤウニ運用スル方針デアリマシテ、其構成手續ヲ妥當ニ致スト共ニ、此決定ハ最終ノモノニ致シタイト云フ考デ居リマス

○豐田委員 決定ハ最終ノモノト仰シヤルガ、若シモソコニ重大ナル不一致ヲ來シタル場合ニ於テモ、尙且ツソレヲ最終ノモノ

○青木政府委員 先程申上ゲマシタ如ク、總動員補償委員會デ十分實情ニ適シタ今御話ノ如ク包ミ金デ始末ヲスルト云フヤウナコトハ、毛頭考ヘテ居リマセヌ、十分ナ補償ヲ與ヘルト云フ趣旨デアリマシテ、隨テ其委員會デ決議ヲシテ、ソレガ政府ニ參リマシタ場合ニハ、政府ハソレヲ審査致シマシテ、適當ト認メレバソレデ決定スル、若シソレガ今御話ノ如キ不都合ナ嫌ガアリトスレバ、政府ハ更ニ委員會ニ再審ヲ命ズルト云フヤウナコトモ考ヘ得ルノデアリマスガ、併シ他ノ裁判所等ニ之ヲ移スト云フコトハ考ヘテ居ラナイノデアリマシテ、其理由ハ前回ノ軍需工業動員法制定當時ニ、軍需評議會ノ規定ニ付キマシテ、同ジヤウナ主義ヲ採ラレタノデアリマスガ、斯ウ云フ戰時ニ於キマシテハ、國ト個人トノ間ノ關係ヲ速ニ解決シタイ、又其額等ニ付キマシテ國ト國民トノ間ニ訴訟問題等ノ起キマスルコトハ、國民精神ノ上、其地幾多ノ狀況カラ適當デナイ、國トシテハ十分ナ補償ヲシテヤルト云フ方針デアルト同時

ニ、國民モ普段ノ場合ト違フテ其金額ノ多少等ニ付テ、一々訴訟等ニ持ッテ行クコトノ途ヲ開クコトハ、却ッテ妥當デナイ、斯ウ云フ方針カラ來テ居ルノデアリマス

○豐田委員 洵ニ愛國心ニ懇ヘテ斯様ナ事態モ考ヘラレマセウガ、一ツハ、個人ノ利益ヲ保護スルツカ、保護セヌツカ云フヤウナ問題デハナイ、一ツ大キク眼界ヲ擴ゲテ、戰時對策ト云フ見地ニ立ッテ之ヲ見テ戴キタイ、劈頭ニ申上ゲタノハ、贅言ヲ弄シタ譯デハアリマセマデ、所謂速戰即決デハ近代戰ハ出來ナイ、國力戰デアル、背後ノ經濟力ガ完成スルコトナクシテハ、所期ノ戰爭目的ヲ完成スル譯ニ行カヌ、其經濟力ヲ完全、圓滿ニシテ置クニハ、即チ其一方法トシテ、斯様ナ時ニ包ミ金式ノモノデハ逆モ産業ノ維持ハ困難デアル、立直シハ出來ナイト云フコトデアル、詰リ戰鬪力ノ全的完成ヲ期スル意味ニ於テ、政府ニ考ヘテ貰ハナケレバナラスノデス、斯ルガ故ニ只今申上ゲマシタ外國ニ於テ丁寧ナル取扱ヲシテ居ルト云フノハ、單ニ個人企業ヲ保護スルツ云フ見地デハナイと思フ、一ツ眼界ヲ廣クシテモウ一遍御考ヲ願ッテ置キタイ、是ハ議論ニナリマスカラ、此程度ニ止メテ置キマスガ一ツ宿題トシテ御考置キヲ願ヒタ

イト思ヒマス

次ニ本法ノ第三十二條カラ四十九條ニ互リマシテ、可ナリ重イ罰則ガ科セラレテ居ル、此點ニ關スル趣旨ハ先般商工大臣ヨリ承リマシタ、洵ニ思ヒ半バニ過ルヤウナ不都合ナモノデアッタカラ、輕度ノモノデ宜カルベキ筈ノモノヲ、故ラニ商工省ノ方カラ御願ヲシテ重クシテ貰ッタト云フ御話デアル、ソコデソレモ一ツノ見方デアル、確ニ一ツノ御見解デアリマス、所デ重クスルカ、輕クスルカト云フコトハ事態ニ依リマス、徒ニ重クスルト云フコトハドンナモノデアルカ、所謂公正妥當ヲ通り越シテハドンナモノデアルカ、唯極度ニ極刑ヲ以テ臨ムベカリガ、私ハ本法ノ目的ヲ達スル所以デナカラウト思フ、極度ニソコナコトヲ言フナラバ、皆無期懲役ダノ、或ハ又死刑ニ處スト云フヤウナコトニナレバ、是ハベリット一遍ニ止メルデアリマセウガ、ソレハ行過ギル、ダカラ極刑ヲ科スルト云フ前ニ、先ヅ公正妥當ト云フ點ニ大ナル眼目ヲ置イテ罰則ハ定メラルベキモノデアル、其公正妥當ト云フ所ニ落著ケマスル爲ニハ、是ハ普通ノ裁判所ニ於ケル現行ノ裁判制度ニ於テ可能デアルカドウカ、現在デサヘモ司法官ノ取扱方ガ、社會的ノ知識

ガナイカラ云々ト云ッテ可ナリニ世上ガヤカマシイ、所ガ本法ニ規定シテ居ル所ノ三十二條カラ四十九條ト云フモノハ、總動員物資、總動員業務一切ヲ包括スル所ノ廣汎無比ナル現象ニ對スル裁判ヲスルコトニナルノデアリマスカラ、其裁判官タルモノノ頭ガ普通以上デナケレバナラスト云フコトハ勿論デアリマス、是ガ普通裁判所ニ於テ出來ルコトカドウカ、餘程各方面ニ對スル専門的知識ガナケレバ公正妥當ト云フ譯ニ行カヌノデアリマス、ソコデ之ヲ緩和スルノ途ハ、私ハ是マデ餘リ成績ガ好クナイト云ハレテ居ッタケレドモ、斯ウ云フ時コソ採用サルベキモノガ私ハ陪審制度デハナカラウカト思フ、現ニ是モ外國ノ例ヲ事實ニ付テ調ベテ見マスト、英吉利ニ於テ軍需品裁判所ヲ特設サレテ居ル事實ガアル、而モ此特設裁判所ノ内容ハ第一級ト第二級ニ分レテ居ル、第一級裁判所ハ本法ニ基ク凡テノ罪科及事件ヲ取扱フ、第二級ノ方面ニ於テハ所謂勞働契約デアル所ノ「勞務引受契約」ニ適用シ得ベキ規定ノ違反又ハ不履行ノミニ付管轄」スルトナッテ居ル、一級、二級ノ裁判ノ取扱ニ分ケテ、尙且ツソレニ陪審制度ヲ附加シテ居ル、例ヘバ勞働爭議ガ起キマス、裁判官ハ軍

需品大臣ノ任命シタル二名以上何名デモ宜シイ、二名以上ノ陪審判事ヲ付シマシテ、一方ニハ資本家代表ノ陪審員ヲ置ク、一方ニハ勞働者側ノ陪審員ヲ置ク、五ニ專門的ノ見地ニ立ッテ之ヲ論難辯護スルノデアリマス、ソコデ初メテ廣汎ナル軍需動員ニ關スル各種ノ罰則ハ公正化シテ行ク、斯ウ云フ方法ヲ採ッテ居ルノデアリマス、日本ニハ日本獨特ノ精神ガアリ、日本獨特ノ機構ガアルト屢、仰シヤイマスガ、兎モ角何時ゾヤ此委員會デ使ハレタ言葉デアリマスガ、本法ハ森羅萬象ニ關スル一切ノ包括的ノ事態ヲ持ッテ居ル、ソレ程廣汎ナル所ノ事態ヲ處理スベキ裁判所ト云フモノハ、餘程裁判官ニ其人ヲ得ナケレバ出來ナイコトデアル、斯ル際コソ特設裁判所ガイケナケレバ、陪審制度ヲ實行スルカ何等カノ措置ヲ講ズルコトナシニハ、斯様ナ廣汎ナ罰則規定ヲ公正妥當ニ實行スルコトハ不可能デハナイカト思フ、政府ハドウ御考ニナルカ

○鹽野國務大臣 本法ノ罰則ノ立案ニ付キマシテノ考ヲ一應申述べマスルガ、本法ハ國防ノ目的ヲ達成スル爲ニ、舉國一致ノ協力ヲ必要トスル法律デアリマスカラ、徒ニ嚴罰主義ヲ以テ其義務ノ履行ヲ強要スルヤウナ考ハナイノデアリマス、國民ノ協

力ヲ促ス程度ニ止メテアルノデアリマシテ、決シテ重刑ヲ以テ臨ンデハ居ラヌノデアリマス、大體ニ於キマシテ現行ノ軍需工業動員法、輸出入品等ニ關スル臨時措置ニ關スル法律等ノ刑ヲ基準ト致シマシテ、各刑ニ相當スル刑ヲ定メテ居ルノデアリマス、其各刑ノ權衡ニ付キマシテハ、國家總動員ニ直接支障ヲ來ス虞アル犯罪ヲ最モ重ク罰シテ居リマスガ、而モ其犯罪ノ中、戰時又ハ之ニ準ズベキ事變ヲ利用シテ、不正ノ利益ヲ圖ル目的ニ出デタル者ニ對シテハ、特ニ刑ヲ加重シ得ルヤウニナツテ居リマス、尙ホ間接ニ總動員ニ支障ヲ來ス虞アルモノハ、ソレヨリモ稍、刑ヲ輕クシテ居ルト云フヤウナ立前デヤツテ居リマス、御話ノヤウニ罰則ノ事項ハ多數ニ互ツテ居リマシテ、洵ニ社會全般ノ事象ニ對スル判斷ヲ加ヘナケレバナラナイノデアリマスカラ、裁判ヲスル職員ノ職責ハ重大デアリマス、併ナガラ我國現在ニ於キマスル裁判ノ制度モ、其裁判ノ對象トナリマシタルコトハ社會全般ノ森羅萬象トモ申ス程ノ廣イモノデアリマシテ、之ニ對シテ數十年來相當ノ經驗ヲ積ミ、然ルベク處置ヲ致シテ居ルノデアリマス、同時ニ戰時デアアルカラト申シマシテ、其裁判ノ制度ノ態樣ヲ變ヘル必要ハナイト考ヘテ

居ルノデアリマス、併ナガラ多數ノ職員ノ間ニ於キマシテハ、不完全ノ者モナイトモ言ヘナイノデアリマス、制度ト致シマシテ之ヲ變更スル必要ハナイノデアリマスガ、唯職員ニ對シテ大イニ社會全體ニ對スル知識ヲ吸收シテ、又其審理ニ當ツテハ、其專門ノ人々ヲ集メテ、其證言ニ依ツテ判斷スルト云フ、實際上ノ運用ニ付キマシテノ努力ヲスルヤウニ注意ヲ致シマスレバ、十分ニ足リルコトト考ヘテ居リマス

○豐田委員 成ベク多數ノ證言ヲ得テ實行スレバ大過ナイ、斯ウ云フ結論ニ拜聽致シマシタ、サウスルト證言ヲ得ルト云フコトハ、實際問題トシテドウ云フ方法デ御實行ニナル御積リデアリマスガ、一ツノ事件ガ起キル度毎ニ、ソレニ關聯スル所ノ業界カラドウ云フ者ヲ連レテ來テ證言サセルノデアアルカ、ソレナラバ所謂言葉ヲ換ヘテ言ヘバ陪審制度ト云フコトニナルノデハナイノデスカ、其點ヲ少シ明瞭ニ御答願ヒタイ

○鹽野國務大臣 刑罰ノ問題デゴザイマスカラ、申ス迄モナク刑事訴訟法ノ手續ニ依ツテ、刑事裁判ニナリマス、是ハ御承知ノヤウニ職權ヲ以テ、物的竝ニ人的ノ證據ヲ蒐集スル權能ヲ持ツテ居リマシテ、事實ノ真相ヲ見出スト云フコトガ本筋デゴザイマス、

隨テ各種ノ事件ニ付キマシテ、其道ニ明ルイ普通人ヲ多數喚出シマシテ、其陳述ヲ聽イテ、事實ノ真相ヲ判斷スル資料ニ供スルノデアリマス、實質ニ於キマシテ陪審ト同ジデアアルカト申シマスルト、是ハヤハリ違フノデアリマシテ、陪審ノ方ハ普通ニ一般ノ民間ノ人、現ハレタル事件ニ關シテハ專門デナイ人ガ、又專門ノ人モアルカモ知レマセヌ、即チ陪審員ハ推薦ニ依ツテ之ヲ國民ノ中カラ呼出シマス爲ニ、專門デナイ人ノ方ガ多イノデアリマシテ、是等ノ人ガ常識的判斷ニ依ツテ事實ヲ見ルト云フニ過ギヌノデアリマス、之ヲ裁判官ニ於キマシテ十分ニ事件ノ真相ヲ得ル爲ニ、其專門の方面ノ人ヲ呼出シテ、サウシテ事實ノ真相ヲ認定スルト云フ方法ヲ以テ足リルモノト考ヘテ居リマス

○豐田委員 大體是ハ議論スベキコトデアリマセヌ、餘リ議論ヲ重ネルコトハ無用ト思ヒマスカラ、罰則ニ關スルコトハ其程度ニ止メマシテ、商工大臣ガ御居デデアリマスカラ、商工大臣ノ主管ノコトニ付テ二三御伺致シマス、第十一條ノ點デアリマス、

先程商工大臣ノ御出デニナル前ニ政府委員カラ御答ヲ得タノデアリマスガ、尙ホ改メテ商工大臣ニ御伺致シタイコトハ、十一條

ノ所デ「會社ノ利益金ノ處分、償却其ノ他經理ニ關シ必要ナル命令ヲ爲シ」斯ウアリマス、其利益金制限ト云フノハ如何ナル方法デ之ヲ爲サルノデアリマスガ、積極的ニオ前ノ會社ハ三割、四割ノ利益ヲ擧ゲテ居ルケレドモ配當ハ八分デ止メロ、六分デ止メロト云フ風ニ積極的ニ干涉シテ行クノカ、ソレトモ利益ヲ出ス前ノ元本ニ付テ「メス」ヲ入レラレルノデアアルカ、詰リ一ツハ暴利取締——暴利トハ、ドノ程度ヲ政府ハ暴利ト認メラレルノカ知リマセヌガ、要スルニ暴利取締令ヲ實行サレルヤウナ利益金ヲ算出ラシナイヤウニ、利益金ニナラナイ前ニ之ヲ止メル方法ガアルノデスカラ、其取締令ヲ完全ニ實行スル決意ヲ以テ乗出スノカ、或ハ其産業ノ最高標準價格マデ突込ンデ、利益ヲ阻止スルヤウナ方面ニ積極的ニ乗出スノカ、先ヅ此點ヲ御伺致シマス

○吉野國務大臣 御尋ノ點ハ先日モ一寸申上ゲタノデアリマスガ、此會社ノ利益金ノ處分ニ付キマシテ今豫想シテ居リマスノハ、普通ノ場合ハ増配ヲ致シマス場合、現在ノ配當以上ニ配當ヲ増スト云フ場合ニハ認可ヲ受ケル、斯ウ云フコトガ一番豫想シ得ル場合デアラウト思ヒマス、併シ先ヅ第一ニハ戰時ノ工業デアリマスカラ、其經營ニ付

キマシテ一寸考ヘナケレバナラヌ點ガアル

ノデアリマス、即チ其機械ノ償却デアリマ
スナラバ、其機械ノ物理的壽命ニ依ッテ二十
年、或ハ三十年ト云フ場合デアッテモ、戰時
工業トシテ經營スル場合ニハ、ヤハリ戰時
期間中ニ於テ之ヲ償却セシムルコトガ、戰
後ノ工業ノ整理カラ言ッテ適當デアル、サウ
云フ場合ノ償却ニ付キマシテハ之ヲ三年、
或ハ五年ニシナケレバナラヌ、斯ウ云フヤ
ウナ命令モ豫想シ得ルノデアリマス、或ハ
又是モ事變ノ進展如何デアリマスケレドモ、
一定ノ配當ト云フモノガ現在アッテ、ソレ以
上非常ニ儲カッタト云フ時ニ、或ハ其儲カッタ
部分ニ付キマシテハ、公債ヲ強制シテ持タ
セルト云フコトモ豫想スルノデゴザイマス、
此會社ノ利益金ノ處分ニ付テハサウ云フヤ
ウニ想像シテ居リマスノデ、ソレヲ如何ナ
ル時ニドノ條項ヲ發動スルカト云フコトハ、
其時ノ情勢ニ依リマシテ決定致シタイト考
ヘテ居リマス、ソレデ今御話ニナリマシタ
ヤウナ最高價格云々ト云フヤウナ點モ、想
像シ得ルコトデゴザイマスケレドモ、ソコ
迄ノ細カイコトハ實ハ非常ニ押迫ツタ場合
ハ、サウ云フコトモ有リ得ルト思ヒマスケ
レドモ、サウ云フ煩雜ナコト迄此條項ニ依ッ
テヤルト云フコトハ、只今ハ考ヘテ居リマ

セヌ

○豊田委員

大體御方針ハ分リマシタ、ソ
コデ日本ノ産業ノ正體ヲ一言ニシテ盡シマ
スト、恐ラク獨占の傾向ヲ持ッテ居ル點ニ
於テハ「フツシヨ」國家ハ別トシテ、自由
企業ヲ許シテ居ル諸國中デ、日本程獨占
企業ノ傾向ヲ持ッタ國ハナイト思ヒマス、ソ
コデ現ニ政府ハ重要産業統制法ヲ作ラレマ
シテ、其弊害ヲ矯メテハ居ラレマスガ、併
シ今尙ホ軍需産業ノ如キハ私カラ見マスル
ト三割、四割位ノ利益率ヲ擧ゲテ居ルモノ
ガナイトハ言ヘナイ、ソコデ此點モ一ツ御
考ヲ願ハナケレバナリマセヌコトハ、重要
産業ノ中デ、軍需工業ニ關スルモノハ三四
割ノ利益ヲ擧ゲテ居ルニ拘ラズ、獨占的ノ
立場ニアリマスル結果、消費者側ニ取ッテハ
多大ノ犠牲ヲ、今尙ホ拂ハサレテ居ル傾向
ガアル、是ハ恐ラク商工大臣ハ御考ニナッテ
居ルコトト思ヒマス、殊ニ紙ノ類ニ於テ著
シク、王子製紙「トラス」ナドハ其適例ダ
ト思フ、サウ云フヤウナ傾向ハ他ニモ澤山
アルノデゴザイマシテ、重要産業統制委員
會ノ議ヲ經テ、是等ハ統制ニ付サレテ居ル
筈デアルケレドモ、サウ云フ方面ノ統制ハ
今付イテ居リマスカドウデアリマセウカ、
今マデノ成績ヲ先ヅ御伺致シマス

○吉野國務大臣

御尋ニナリマシタ重要産

業統制法ト云フアノ法律ハ、アレハ「カル
テル」法デス、産業統制ト云フ言葉ヲ使ッテ
居リマスケレドモ、大體當業者ガ自分ノ私
經濟的ノ利益ヲ圖ル爲ニ色々ノ組合ナリ、
團體ヲ作ッタ場合ニ、一方ニハ必要ガアッテ
之ヲ助成スル場合モアレバ、又一方ニハ其
弊害モ矯メルト云フ大體ノ趣旨ノ法律デゴ
ザイマス、而シテ段々事變ナリ、或ハ戰時
狀態ニナリマス、アノ考ヘ方ハサウ云フ
當業者ノ「カルテル」トカ云フモノノ取締ト
カ云フモノダケデハ足リナイノデアリマス、
國家的ノ見地カラ、更ニ色々ノコトヲ命令
スルト云フコトガアリ得ルダラウト思ヒマ
ス、今御尋ニナリマシタ重要産業統制法ト
云フモノハ、大體サウ云フ精神デ出テ居ル
ノデアリマスガ、併ナガラ是ハ其時ノ實際
ニ依リマシテ、若シ「カルテル」ナリ或ハ「ト
ラス」ナリト云フモノノ弊害ガアルト云
フ場合ニハ、是ハ取締ルコトニナッテ居リ
マス、ソレデ從來統制協定ト云フモノヲ致
シマス場合ニハ、法律上役所ニ届出ヲ命ジテ
居リマシテ、其届出ニ依ッテ之ヲ許スト云
フコトニナッテ居リマス、併ナガラ實際ハ其
統制協定ノ内容ガ當業者ノ利益ノミ見テ、
値段ノヤウナモノガ高過ギルト云フ場合ハ、

此變更ヲ命ジ得ルコトニナッテ居リマスカ
ラ、其届出ヲ致シマシタ場合ニ、吾々トシ
テハ意見ヲ述ベル機會ハアル譯デアリマス、
ソレデ役所ト致シマシテハ、ヤハリ今御示
ニナリマシタヤウナサウ云ツタ物ノ値段ヲ
決メルト云フ時ニハ、豫メ役所ノ方トモ打合
セヲサセマシテ、適當ノ程度ノ値段ヲ決メ
ルト云フ方針ニナッテ居リマス、併シ法規ハ
マダ必シモ完全シテ居リマセヌシ、斯ウ云
フ時代ニナリマスレバ、アノ重要産業統制
法自體ニ於キマシテモ、モウ少シ公益規定
ニ關スル施行細則ト云フモノヲ改善致シタ
イ、斯ウ考ヘテ居リマス

○豊田委員

洵ニ從來マデノ經過ハソレデ
宜シイ、其業者間ニ於ケル所ノ自主的ノ統
制ニ依ッテ改メテ政府ハ今後覺悟ヲ仄メカ
シテ居ラレルヤウデアリマスガ、其點ニ付
テ劈頭ニ私ハ商工大臣ガ御居デニナラヌ時
ニ申上ゲタノデアリマスガ、其「メス」ノ入
レ方ガ難カシイ、産業ヲ活カスカ、殺スカ
ノコトハ、其「メス」ノ入レ方ノ公正妥當ニ行
クカ否カ峻嚴ニ行クカ、寛大ニ行クカニ依ッ
テ其興廢ガ分レルノデアリマシテ、此前商
工大臣ガ御述ニナリマシタ戰時産業カラ平
和産業ニ移ル間ノ「カーブ」ノ切り方ガ難シ
イ、恐ラク是等モ重要ナル一點デアリマス、

斯ウ云フ場合ニ當テ其産業ノ下ニ生産サル、其品物ヲ消費スル消費者側ニ於テハ一切定メラレタ點ニ從テ何等其對抗力ヲ持タナイ、消費者側ニハ對抗力ト云フモノハナイノデアリマス、消費者側ノ方面モ能ク考ヘ、

同時ニ又産業者側ノ方面モ殺サナイヤウニ、長期抵抗ト申シマスカ、全戰鬪力ノ全的動員ヲスル上カラ致シマシテ、業者ノ方面ヲ殺サナイヤウニ、所謂業者ニ對スル「メス」ノ入レ方ガ商工大臣ノ腕ノ冴ヲ見セル所デアリマス、同時ニ是ハ一國ノ興廢ノ岐レル所デアリマシテ、其程度ガ大變難カシイノデアリマスカラ、是ハ御如才アリマスマイガ、十分今後御盡力、御努力ヲ願ヒタイと思ヒマス

ソレカラ暴利取締令ハズット前カラ出テ居リマスガ、此暴利取締ノ大體ノ是マデノ行キ方ヲ見テ居リマス、商工省ハ取締範圍ノ商品ノ品目ヲ八項カラ二十六ニ増加シテ暴利取締ヲ行ッテ居ル、私ハ能ク内容ヲ究メテ居リマセスカラ、ドウ云フ品物ヲドウスルカト云フコトハ分リマセヌガ、大體ノ行キ方ヲ見ルト、ドウモ商品ノ賣買ヲスル際ノ行過ギヲ矯メヨウトスル取締デハナイカ、大企業ノ卸賣商ニ向ッテモ、是ガ「メス」ヲ入レラレルダケノ準備ト實行ガアルカ、小商人

ノ賣買ニ關スル所ノ行過ギハ取締ル可能性ガアルケレドモ、大資本家ノ生産方面ノ暴利ヲ先ヅ除去スルノ力ヲ加ヘラレテ居ルカ、又加ヘラレヨウトスルカ

○吉野國務大臣 御尤ナ御尋デアリマシテ、法制上ハ卸賣ノ場合ニモ無論暴利取締ノ適用ハアルノデアリマスガ、御示ニナリマシタ通りニ、アレハヤハリ小賣ノ方ニ主トシテ適用ヲスルト云フ實際ノ狀況デゴザイマス、而シテ今御話ニナリマシタ、大キイ方面ニ付キマシテハ、私ハ此物自體ノ配給ト云フコトヲ計畫立テルコトニ依ッテ、其値段ノ上ルコトヲ防ギタイと思ヒマス、ソレデ其重要ナ商品、例ヘバ鐵デアルトカ、銅デアルトカ、或ハ護謨デアルトカ、云フモノニ付キマシテハ、其卸賣商、或ハソレヲ生産スル生産者、ソレカラ輸入スルモノガアレバ輸入商、其關係業者ニ豎ノ團體ト云フモノヲ作ラセマシテ、サウシテ此物ノ値段ハ斯ウ云フ値段ヲ以テ配給スル、斯ウ云フヤウナ方法ヲ執ッテ居リマス、サウシテ其商品ノ卸賣ノ方ヘ——卸賣商ナラバ、比較的ニ數ガ少ウゴザイマスカラ、生産者ノ方ハ斯ウ云フ風ニ自制シテ居ルノダカラ、

オ前ガ小賣商ヘヤル場合ニハ是以上ノ利益ヲ取ッテハイカヌゾ、若シ利益ヲ取ルヤウナ場合ガアレバ、其品物ヲ是カラ扱ハセヌゾ、ト云フヤウナ方法ニ依ッテ、物價ノ昂騰ヲ防グト云フヤウナコトヲ重要ナ商品ニ付テハ、現ニヤリツ、アリマス、又今後モ其品種ヲ殖ヤシテ行キタイト考ヘテ居リマス

○豐田委員 十一條ノ利益處分ニ付テハ先ヅ此程度ニ止メタイと思ヒマス、次ニ大變私時間ヲ取りマシタカラ項目ノ簡單ニ御伺致シマス、其商工大臣ノ仰シヤル「カーブ」ノ切り具合デ、茲ニ大ナル派生的ノ問題デ私共ノ憂慮サレルコトハ、軍需工業ニ吸收サレテ居ル所ノ多數ノ労働者ガ一舉ニシテ平和時代ニ入りマスルト、何十万、或ハドノ位ノ統計ニナッテ居ルカ知リマセヌガ、百万以上ニナルカソレハ分リマセヌ、其多數ノ労働者ガ、全部トハ申サナクモ其大部分ト云フモノハ解備サレテ、是ガ労働市場ニ溢レル、同時ニ又百万ヲ算ヘル所ノ出征軍人モ國內ニ歸ル、無論ソレハ全部労働者ニナル譯デハアリマスマイ、農村ニ歸ル者モアリマセウガ、何レニシテモ其「カーブ」ヲ切ル時ニ於ケル社會問題、職業問題トシテ、大ナル問題トシテ、是ハ政府當局モ十分ニ御考下サルコトと思フ、英吉利ガ戰爭ニ勝ッタ後ニ於ケル所ノ労働爭議ノ頻發ノ工

合ヲ見ルト、假令國ノ事情ガ違フトハ云ヒナガラ、生存ヲ保ツ上ニ於テモ、ドウシテモ菓一本ニ縋ルト云フコトハ、人間性トシテ已ムヲ得ナイコトデアル、ソコニ「カーブ」ノ切り工合ニ依ッテ幾多派生的ノ大問題ガ起ルノデアル、此點ニ關シマシテ政府ハ相當ノ對策ヲ考ヘテオ居デニナリナイト困ルノデアリマス、色々詳シク御伺シタイノデスガ概要ニ止メマス、其點ヲ如何ニ政府ハ御考ニナッテ居リマスカ、一ツ失業問題、出征軍人ノ復員問題トシテ、軍需工業カラ平和産業ニ移ルソレ等ノ労働者ノ配給、之ニ依ッテ起ル可能性ノアル労働爭議、ソレ等ニ對處スル御考ヲ御伺致シタイ

○吉野國務大臣 御話ノ點ハ私モ十分ニ注意ヲ致シテ居リマス、要スルニ歐羅巴戰爭後ノ世界經濟ノ混亂ト云フモノハ、サウ云フ點ニ付キマシテ用意ノ缺クル所ガアッタト云フコトガ重大ナル原因ヲ成シテ居リマス、ソレナラバト云ッテ戰時經濟カラ平和經濟ニ「カーブ」ヲ切リマス時ノ此問題ニ對スル萬全ノ方策ト云フモノハ、中々講ジ惡イ譯デアリマス、併シ産業ノ關係ニ於キマシテハ、私ハ出來ルダケサウ云フコトモ考慮致シマシテ、例ヘバ今度ノ場合ニモ、棉花ナラ棉花ノ消費節約、或ハ羊毛ノ消費節約ヲスルト云フ場合ニ、代用工業トシテ「ス

約ヲスルト云フ場合ニ、代用工業トシテ「ス

テール・ファイバー」ナラ「ステール・ファイバー」ト云フモノヲ混用致シマス場合ニ、是ガ詰リ平和ニナツテモソレガ續クヤウニ、詰リ代用工業ニナルト云フ場合デアッテモ、算盤ヲ構ハズ戰時ダケニヤレバ宜イト云フモノモアリマスケレドモ、出來ルナラバヤハリ是ハ平和ノ經濟ノ場合ニモ、サウ云フモノガ續クヤウニ、又物ニ依リマシテハ、戰時ノ經濟ニハ非常ニ需要ガ多クシテ、平和ノ經濟ニハソレダケ需要ノナイモノガアルコトハ當然デゴザイマス、ソレデアリマスカラドウシテモ戰時經濟ノ需要ニ應ズル爲ニ擴張致シマシタモノガ、其儘デハ平和經濟ノ維持ガ出來ナイノハ當然デゴザイマスカラ、其場合ニハ平和ニナツタナラバ、其一部分ト云フモノヲ其儘或ハ形ヲ變ヘテ海

外市場ノ方ヘドウ云フ風ニシタラ輸出スルコトガ出來ルカ、斯ウ云フ風ニシテ成ベク戰時經濟ト云フモノト平和經濟ト云フモノトノ間ノ「ギャップ」ヲ少カラシムルヤウナ方針ヲ執ッテ行キタイト斯ウ思ッテ居リマス、是ハ非常ニ難シイコトデアリマス、又サウ云フ風ニ「ギャップ」ヲ少カラシムルヤウナコトハ、正直ニ申上ゲマスト私ハ九牛ノ一毛カト思ヒマス、大多數ノモノハ中々理論通りニ巧クコナラノ都合ニ合フヤウナコトハ

ナイト思ヒマス、隨ヒマシテ産業ノ關係ハサウデアリマスガ、其他ノ労働者ノ問題、或ハ社會的ナ問題ニ付キマシテハ、又別ニ慎重ナル方策ヲ講ジナケレバナラスト斯ウ考ヘマス

○中山委員長代理 一寸此際私モ一言軍部大臣ニ御尋致シタイ、ソレハ只今豐田君ノ御質問……

〔發言ノ許可ヲ得テ下サイ〕ト呼フ者アリ

○中山委員長代理 ソレデハ宜シウゴザイマス

○豐田委員 色々商工大臣ノ御説モモット承リタイノデスガ、餘リ時間ヲ要シマスカラ、何レ適當ナ機會ニ御伺致シタイと思フノデアリマスガ、私ノ只今申上ゲマシタコトハ、心構ヘトシテ戰時戰後ヲ通ジテ財界ニ對スル無用ノ衝撃ヲ與フベカラズ、是レ戰鬪力ノ減殺トナレバナリ、戰爭ノ所期ノ目的ヲ達成スルト云フコトハ、單ニ出動部隊ノ勝敗ハナクシテ、全的國力ノ勝敗ガ最後ノ結論ヲ爲スノデアリマスカラ、産業ヲ枯ラスナ、産業ヲ枯ラシテ戰鬪ノ優秀ナ結果ヲ得ルコトハ出來ナイ、之ヲ憂ヘル心構ヘカラ御伺ヲ致スノデ、ソレガ一ツ、ソレカラ戰後ノ對策トシテハ、所謂戰時經濟カラ平時經濟ニ移ル「カブ」ノ切り工合ニ

依ッテ生ズル重大ナル社會問題乃至各種ノ混亂狀態ヲ未然ニ防止スル對策ヲ政府ハ十分ニ今日カラ考ヘテ置イテ貰ヒタイ、殊ニ出征シテ居ル軍人ガ歸ラレテ、其復員ノ後ニ來ル社會問題ヲ考ヘルト云フト、此點コソハ政治家ノ最モ注意ヲシテ行カナケレバナラスコトデス、一言致シマスガ、大戰後ニ獨逸ニ行ッタ方ハ、停車場ノ隅、「ホテル」ノ前ニ——本當ナラバ皆復員シタ者デアリマスカラ、國家ノ爲ニ努力シタ所ノソレ等ノ戰鬪員ハ歡迎ノ辭ヲ以テ迎ヘラルベキデアッタニ拘ラズ、假令戰ニ破レタリト雖モ、食フニ職ナク、着ルニ衣ナク、「ホテル」ノ前、停車場ノ隅ニ金鶏勳章ナラス鐵十字章ヲ掲ゲテ、モノモ憐レニ旅人ニ一文二文ノ金ヲ貰ッテ居ル赫々タル武名アル所ノ將軍ノ慘憺タル光景ヲ見テ、假令ソレガ敗戰國ノ光景デアルニシテモ、即チ復員後ニ於ケル其國ノ構ヘ方ガ不十分デアルト云フ事態ガ發生スル場合、何人カ思フ茲ニ致サナイ者ガアラウカ、獨逸ニ行ッテ泣カナイ者ハナ

カラウト思フケレドモ、ソレニ近い現象ヲ起スコトヲ考ヘタダケデモ、吾々ハ慄然タラザルヲ得ナイノデアリマス、ドウカ其意味ニ於テ御尋ヲシテ居ルノデアリマスカラ、十分ニ政府ニ於テハ御點ヲ御考ヘ置キヲ願ヒタイ、其外ニモアリマスガ、厚生省ノ所管デアリマスカラ、厚生大臣ガ出ニナルマデ保留ヲサシテ戴キタイ、大分私ダケ時間ヲ取ッテ恐縮デアリマスカラ、本日ハ此程度デ止メテ置キマス

○西岡委員 厚生大臣ハ、出席出來マセヌカ、出來レバ午前中ニ豐田君ノ質問ダケヲ終リタイト思ヒマス

○中山委員長代理 今呼ビニヤリマス——デハ都合ニ依リ休憩致シマス、午後一時半カラ始メマス

午前十一時四十六分休憩

午後一時四十三分開議

○小川委員長 休憩前ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス——河野一郎君

○河野委員 私ハ本案ノ重要性ニ鑑ミマシテ、少シク時間ヲ多ク頂戴致シマシテ、詳細ニ御尋シテ見タイト思ヒマスカラ、豫メ御諒承ヲ願ッテ置キマス、尙ホ政府ノ方モ各委員會ガオアリデアリマセウカラ、御出席願ヘル閣僚デモ政府委員デモ何レデモ結構

デアリマスガ、各省ニ互リ、各局ニ互リマシテ、詳細ニ本案ト關聯シテ御尋シテ見タイト思ヒマスカラ、其點モ豫メ御諒承願ッデ置キマス、幸ヒ商工大臣ガ御出席ノヤウデアリマスカラ、商工省所管ノコトニ關シテ、本案トノ關係ヲ少シ御尋シテ見タイト思ヒマス、出來ルコトナラバ總理大臣ニ我ガ國體ト本案トノ關係等ニ付テ、總括的ニ御尋ガ出來マスルト、大變都合ガ宜シイノデアリマスクレドモ、サウモ參ラスノデ順序ガ甚ダ要領ヲ得ナイコトニナルカモ知レマセヌガ、商工大臣ニ先ヅ御尋致シマス

第一ニ御尋致シタイノハ、本案ハ申上ゲル迄モナク、生産ノ擴充ガ根本デナケレバナライト思フノデアリマス、ト申シマスノハ御説明ニモアツタヤウニ、國家ノ全力ヲ擧ゲテ戰勝ノ目的達成ガ第一義デアルト考ヘマス、同時ニ我國ニ於キマシテハ總テノ資源ガ甚ダ乏シイノデアリマスカラ、之ヲ如何ニ擴充スルカト云フコトガ根本デナケレバナライト思フノデアリマス、所ガ如何ニ國カラ統制統合致シマシテモ、貧弱ナモノハドウシテモ貧弱デアリマス、之ヲ如何ニシテ擴充スルカト云フコトガ、戰勝目的ノ第一義デナケレバナライト信ズルノデアリマス、所ガ本案ニ依リマシテ其目的

ヲ達成スルコトガ出來ルカドウカ、本案ノドノ點ニ於テ、此國力ノ足ラザル分ヲ補フヤウニスルカ、本案ヲ如何ニ遂行スルコトニ依ッデ、斯ノ如クナルカト云フ點ニ付テ、先ヅ第一ニ御意見ヲ承リタイト考ヘマス

○吉野國務大臣 御話ノ生産力擴充ト云フコトニ付キマシテハ、必シモ本案ノミガ全部デハナイノデアツテ、此案ダケデ足リルモノトハ考ヘテ居リマセヌ、詰リ一旦有事ノ時ニ備フル爲ニ、色々國防ノ見地カラ、平時ニ於キマシテ産業經濟ト云フモノノ體形ヲ整ヘテ置カナケレバナリマセヌノデ、其爲ニ特別ニ鐵トカ石油ト云フモノニ付テハ、法律ガ出テ居ルノデアリマス、又此第二十一條以後ニ於キマシテ、國家總動員上必要ナル時ニ、生産力擴充ノ見地ニ於テ必要ナル規定ハ若干備ヘテアリマスケレドモ、是ダケデハ無論十分デナイコトハ只今申シタ通りデゴザイマス、尙ホ此法律ハ軍需資材ノ供給ノ確保ヲスル外ニ、平和ノ經濟カラ戰時ノ經濟ニ代ル爲メ「カーブ」ヲ切ル、其爲ニ必要ナル規定モ前半ニアルコトハ申ス迄モナイノデアリマス

○河野委員 私ハ只今ノ御答辯ト同様ノ認識ヲ持ッテ居ル者デアリマスガ、更ニ本質的ニ御尋シタイノハ、凡ソ産業ノ擴充ハ或ル

程度ノ利潤ヲ認容スルト云フコトガ根本デアツテ、俗ニ申セバ儲リサヘスレバ幾ラデモ作り、儲ラヌ商賣ハ作ラヌト云フコトガ原則ダラウト私ハ思フノデアリマス、所ガソレヲ如何ニ愛國心ニ戀ヘルトカ、國民ノ認識ヲ總動員スルトカ申シマシテモ、統制ヲ急激ニ行ハレル虞ガアルト申シマスカ、統制ヲ強化セラレルト云フヤウナ情勢ニアルモノニ對シテ擴充サレルト云フコトハ、兩々相伴ッテ行クコトハ出來マイト思フノデアリマス、其處ニ自由主義ノ長所ガアルト考ヘルノデアリマスガ、其點ハ如何デアリマセウカ

○吉野國務大臣 大體私モ經濟上ノ自由主義ニハ、多分ノ眞理ヲ含シテ居ルモノトハ考ヘテ居リマス、唯自由主義ニモ色々弊害ガゴザイマシテ、其弊害ヲ矯メル爲ニ統制モ必要デアリマス、殊ニ戰時經濟ノ場合ニ於ケル利潤ノ點デアリマスガ、ハ平常ノ場合ト戰時ノ場合ハ違フト思ヒマス、平常ノ場合ニハ企業ヲヤリマス時ニ、總テノ企業ハ危險ヲ伴フノデアリマスガ、危險ヲ伴フ爲ニ何ト申シマスカ、其償ヒトシテ相當ノ利潤ヲ見ルノデアリマスケレドモ、戰時經濟ニ於キマシテハ、其國家總動員ノ物資ハ、平和ノ經濟ト違ヒマシテ、造レバ必ズ

賣レルノデアリマス、戰時ノ爲メ必要ナモノダケ造リマスカラ、其場合ニハ是ハ平和ノ經濟ヨリモ危險ヲ償フト云フ意味ハ少クナッテモ宜シイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○河野委員 私モ御說ノ通りト考ヘマスガ、直チニ本法ヲ施行致シマシテ、一切ヲ舉ゲテ今後ノ我國ノ經濟ハ戰時經濟デ行クノダト云フコトニナリマスレバ、其保證ノ下ニ又行キ方モアルダラウト思フ、所ガ何處カラ戰時經濟デ、何處マデガ平時經濟デアルカ、ドノ分野マデハ戰時經濟ノ體制ヲ取ラセ、ドノ分野マデハ平時經濟ノ體制ヲ置イテ宜シイカト云フコトガ豫メ想定サレ、豫定サレルナラバイザ知ラズ、又豫メ其方針ニ基イテ政府ガ御指導ナサルナラバ兎モ角ト致シマシテ、其分野ガ不明瞭ナ點ニ付キマシテハ、又其邊リニ一番擴充ノ必要性ガアルノデハナイカト私ハ思フノデアリマス、例ヘバハッキリ決ッテ居リマス鐵トカ、石油トカ、綿絲ト云フヤウナモノニ付テハ、豫メ政府ノ指導精神ニ依リマシテハッキリシタ其方策デ行ク、所ガ平和産業ト戰時産業トノ限界ト申シマスカ、斯ウ云フ程度デアルト云フ所ニ一番軟弱性ガアル、ソコニ又主トシテ國策モ、亦本法ノ適用アタリモ一番必要性ガアル、斯ウ信ズルノデアリマ

スガ、ソコニ一番軟弱性ガアルコトヲ私ハ認メナケレバナラスト思フ、ソコデ本法ノ如クニ勅令ニ讓ル、其他命令ニ讓ルト云フコトニナリマス、其方面ニ對シテノ企業ノ興味ト云フモノハ無クナルダラウト私ハ思フノデアリマス、サウスルト政府ノ意圖スル所ト背反シテ來ハセヌカト思フノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○吉野國務大臣 御尤デアリマシテ、ソコガ詰リ勅令ノ定メ方デアリ、又本案ニ書イデアリマス事項ノ中デ、ドノ程度ノコトヲ其時、其場合ニ適用スルカト云フ問題ダラウト思ヒマス、其場合ニハ唯事變ノ進展工合、其範圍ノ如何、ソレカラ其時ノ産業狀態、國際經濟ノ狀態、色々ナコトヲ考ヘマシテ、御話ニナリマシタヤウナコトニ付テノ混亂ナリ、或ハ弱イト云フ所ヲ、出來ルダケサウ云フヤウナ弊ニ陥ラヌヤウニ適當ニ勅令ヲ以テ其時々ニ決メル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○河野委員 勅令デ御決メニナルコトハ、其善シ惡シハ別ト致シマシテ、ソレデハ其方面ノ擴充ガ出來ヌノデハナカラウカ、所期ノ目的ガ達セラレナイノデハナカラウカト云フ不安ナノデアリマス、ソコヲハッキリ致シテ置キマセヌト、折角總動員體制ヲ作り

マシテモ、一杯ノ水ハ何處マデ行ッテモ一杯

デ、如何ニ之ヲ統制シマシテモ、此水ハ一杯半ニハナラヌノデアリマス、戰爭ナラバ精神ガ伴フカラ、百人ノ軍人サンガ二百人ノ働キ、五百人ノ働キラスルコトガアリマシテモ、生産力擴充ノ方面ハ、サウハ行クマイト私ハ思フノデアリマス、ソコデソレヲ自由主義ニシテ置クカ、統制主義ヲ採ルカト云フコトガハッキリ限界ガ立チマシテ、是ハ戰時經濟上統制ガ必要ダト云フコトニナリマスレバ、ソレハ全部軍ノ方デ買上ダル、斯ウ云フコトニナレバ利潤ハ薄クテモ物ガ賣レルシ、ハッキリシテ來ルカラ、是ハ又見方ハ宜シイ、所ガ買ッテ貰ヘルノヤラ貰ヘナイノヤラ、統制ヲ受ケルヤラ受ケヌノヤラト云フ限界ニナリマス所ニ一番軟弱性ガアル、茲ニ一般企業家トシテノ興味ガナイ、斯ウ私ハ認識スルノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○吉野國務大臣 御話ノヤウナコトモアラウカト思ヒマス、詰リ今ノ御話ノヤウニ、生産ノ設備ト云フモノハ、物理的ニハ限度ガアルノデアリマスカラ、ソレヲ其物其儘軍用資材ノ生産ニ向ケラレル場合モアリマセウシ、又之ヲ軍用資材ノ生産ノ方ニ轉用スル場合モアル譯デアリマス、ソレダケ

平和産業ト云フモノガ影響ヲ受ケルト云フ

コトハ、已ムヲ得ナイト思フノデアリマス○河野委員 私ガ申上ゲテ居ルノハ、平和ノ産業ガ影響ヲ受ケル、ソレハ後カラ御尋シヨウト思ヒマシタコトデ、今御尋シテ居ルノハ其點デハナイノデアリマス、生産力擴充ガ出來ヌノデハナカラウカ、斯ウ云フノデアリマス、平和産業ト言ヒ、戰時體制ノ經濟ノ産業ト言ヒ、其限界ガ明ニナッデ居リマスレバ、ソコニ安心シ又決心ヲシテ、其生産力擴充ニ向フノデアリマスケレドモ、其限界點ガ明ニナッデ居リマセヌデ、總テ是ハ勅令ニ委サレテ居ル、省令ニ委サレテ居ル、命令ニ讓ラレテ居ルト云フコトニナリマス、政府ノ胸算用デ企業ノ基礎ガ安定セヌ、ソコニ企業家ノ興味ガ薄ライデ來ル、興味ガ薄ライデ來ル所ニ生産力ノ擴充ガ起ッテ來ナイト云フ風ニ私ハ考ヘルノデアリマス、ソコデ今ノヤウニ平和デアリマシテモ一部分ハ戰時體制下ニ置イテ、戰時經濟ノ方ニ向ケラレ、殘ッテ部分ハ平和産業トシテ多少ノ影響ヲ受ケルノハ已ムヲ得ヌ、是ハ民間ニ對スル影響デアリマスガ、私ハ國家的ニ考ヘテ何トシテモ生産力ヲ擴充シナケレバイカヌト思フガ、生産力ヲ擴充スルノニ支障ガアリハセヌカ、ソレハ

モウ何ト言ッテモ自由主義ノ方ガ生産力ヲ擴充スルト思フノデス、所ガソレヲ統制スルト云フコトニナリマス、先程御話ノヤウニ、ハッキリ分ッテ居レバソコニ多少利潤ガ薄クテモ確實ナ産業ダト云フコトデ、又是ハ宜シイカモ知レヌガ、其限界點デアリマス所ガ今ノヤウニ命令ニ讓ラレマシテ、不明瞭デアリマスカラ、ソコニ一番軟弱性ヲ暴露スルノデハナカラウカ、斯ウ云フ認識ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、如何デアリマセウカ

○吉野國務大臣 所謂御言葉ノ生産力擴充ト云フ中ニハ、軍用資材ノ生産力ノ擴充、是ハ問題ハナイ譯デアリマス、唯御話ハ何ガ軍用資材デアるか、何ガ軍用資材デナйкаト云フ限界ガハッキリセヌデハナイカ、斯ウ云フ御話ノヤウデアリマス、物ニ依ッテハサウ云フ物モアリマセウ、ケレドモ現在ノ戰爭ノ本質上、兎ニ角相當範圍ニ於キマシテ、色々ナ物資ガ直接間接ニ軍用ノ方ニ向ケラレルノデアリマスカラ、所謂總動員物資ト云フモノノ範圍ハ、自ラ私ハ常識上決ルト思フノデス、併シ又其物ニ依リマシテハ見方ニ依リマシテ何レニ屬スルカ曖昧ナ部分ノアルコトハ、是ハ御話ノ通りデアリマスケレドモ、其曖昧ノ部分ハ多少アリ

マシテモ、ソレニ依ッテ國家ノ産業全體ガ、ソコガ曖昧ノ爲ニドウモ旨ク行カナイノダト云フコトニハ、私ハ考ヘテ居リマセス

○河野委員 私モ今國家ノ産業全體ノ論デ

ハナイノデアリマシテ、國防上遺憾ノ點ガソコニ發足シハシナイカ、斯ウ云フ疑念ナシデアリマス、生産力ノ擴充ハ只今御話ノヤウニハッキリシテ居ルモノハ宜シイガ、其一番中間ニアル所ニ不安ガ起ッテ來ル、又其程度ノ所ニ一番擴充ヲ必要トスル分野ガアリハセスカト云フ考ヲ私ハ持ツノデアリマス、只今御話ノヤウニ、ハッキリシテ居ルモノハ宜シイガ、其中間ニアル物モ、是モ大シク數デハナイ、自ラ分ルダラウ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、ソコガ中々サウハ行クマイト思ヒマス、ソコガ中々廣イ分野ガアルシ、戦争ノ大キサニモ依ルデアリマセウシ、又相手國ノ國情ニモ依ルデアリマセウ、例ヘバ陸戦ヲ主トスル場合ト、海戦ヲ主トスル場合ニ依ッテハ、ソレノ違フト云フコトヲ考ヘナケレバナラス、例ヘバ今ノ支那ヲ相手トスル時ニハ、又ソレノ軍用資材モ變ッテ來ルダラウト云フコトヲ考ヘナケレバナラス、サウシマス、ドノ分野マデガドウダト云フコトハ分ラナイコトニナル、而モソレハ勅令一本、命令一本デポント出ル

ノデス、今一例ヲ申上ゲマスナラバ、最近私ハ如何ニモ手拔カリデアッタと思ッテ居リマスル「ガソリン」ノ問題ニ致シマシテモ、五月一日カラ「ガソリン」ノ節約ヲヤラセ

ル、是ハ此間新聞ニ御發表ニナリマシタノヲ拜見シタノデアリマスガ、アレデモ命令一本デ出來ル、吾々ハソシナ命令ガ何デ出來ルノカ知ラナカッタ程迂闊ダッタデアリマスガ、ソレハモウ極ク簡單ナモノデ出來ルノダ、而モ其命令ハ役人ガ使フ自動車ハ幾ラ「ガソリン」ヲ使ッテモ宜シイ、食フヤ食ハズノ運轉手ガ使フ「ガソリン」ハ節約スルノダト云フコトヲ、役人ガ勝手ニ決メルト云フコトデハ、凡ソ私ハ不安ガアリハセスカト思フ、斯ウ云フコトハ先ヅ役人ガ、今總動員法ガ問題ニナッテ居ル際デアリマスカラ、コ、デ總動員法ヲ適用シテモ、斯ウ云フ風ニ旨ク行クノダ、決シテ弱イ者ライデメルノデハナイト云フコトニナリマス、私ハ成程御役人ノ持ツ自動車デモ節約スルカラ結構ダト思ヒマスガ、役人ノ持ッテ居ル自動車ハ待合ニ行クノニモ、幾ラ「ガソリン」ヲ使ッテモ宜シイ、然ルニ食フヤ食ハズデ働イテ居ル圓「タク」ノ運轉手ニ對シテハ何「パーセント」減ダ、切符デ嚴重ニオ巡リサンガ取締ルノダト云フコトデハ、凡ソ今ノ社會觀

念カラ行キマシテ、是ハオ役人ニ認メラレヌト云フ非常ニ惡イ感ジガスルト思フデアリマス、ソコデ今御尋スルノハ、例ヘバ工場ニ致シマシテモ、今ノ戰時體制下ニアリマスモノ

ト、一般ノ平和産業ノ部分ニ屬スルモノトノ兩方ニ分ケマシテモ、或ル工場ハ指令一本デ指定シテ貰ヘバ、是ハモウ立派ニ買上ゲ貰ヘル、相當ナコトヲシテ貰ヘルト云フコトニナルガ、ソレニ入ラスモノハドウカト云フト、同じヤウニヤッテ居ッテモ一方ハ入レルシ、一方ハ駄目ダト云フヤウナコトニナル、ソコニ公入札トカ、自由競争デ良イ物ヲ安く賣ル爲ニ、買ッテ貰ヘルト云フコトニナリマスレバ、ソコニ自ラ産業ノ興味ガアル、サウデナイコトニ迄及ビハセスカト云フ疑念モアルノデス、ソレニ對シテ一體所見ハドウデアリマスカ御尋シマス

○吉野國務大臣 戰時ノ場合ダカラト申シマシテ總テノ産業經濟ヲ擴充スルト云フコトハ考ヘテ居リマセス、大體物ノ生産ガ盛ンニナルカドウカト云フコトハ是ハ需要供給デ決ルノデアリマスカラ、需要サヘ盛デアレバ其需要ニ伴フ總動員物資ノ生産事業ハ自然ニ起ルノデアリマス、唯ソレヲ自然ニ放任シテ置イテハドウシテモ足ラナイ、其爲ニ積極的ニ政府ニ於キマシテ設備ノ擴

張ナリ或ハ何カノ特別ナコトヲ明示シナケレバナラス、或ハ政府デ以テ之ヲ收用シテ國營デ以テヤラナケレバナラストカ、特別ノ規定アル場合ニ於テノミ此法規ニ依リマシテ、今仰セラレマシタヤウナ産業經濟ト云フモノノ管理ナリ使用ヲヤルノデアリマス

カラ、戰時ノ場合デゴザイマシテモ、其物ガ總動員物資デアレバ是ハ別ニ政府ガ必シモ是ハドウダスウダト言ハナクテモ、戰時ノ場合ニハ戰時ノ需要ト云フモノガアレバ私ハ生産ハ相當ニ殖エル、斯様ニ考ヘテ居リマス、尙ホ序ニ詰ラヌコトデゴザイマスガ、石油ノ問題ガ御話ノ中ニアリマシタガ、官廳ノ方面ハ勿論官廳ノ方トシテ節約シテ居リマスガ、唯法規ニ書ク必要ハナイカラ書カナカッタデデアリマシテ、是ハ餘談デゴザイマスカラ別ニ詳シク申上ゲルコトモナイノデアリマスガ、十分其點ハ注意シテ運用致シタイト思ヒマス

○河野委員 私ハ一寸商工大臣ト認識ガ違フノデスガ、今御話ノヤウニ需要ガ起レバソコニ生産ガ起ッテ來ル、ソレハ其通リト思ヒマス、トコロガソレデヤイケナイノデヤナイノデスカ、譬ヘテ申シマス、飛行機ニシマシテモ普段ナラバ我國ノ需要ガ假ニ千臺ナラ千臺トシマス、千臺ダケノ現在生

産力ヲ民間デ持ッテ居ル戦争ニナレバ、此間モ或ル専門家ニ聞イタノデスガ、コンナコトヲ言ッテ宜イカドウカ分ラヌガ、大體五倍、六倍、七倍トカ云フモノノ資材ガ必要ニナッテ來ルサウデアリマス、サウシマスルト現在ノ生産力、平和時代ノ生産力ガ一遍ニ六七倍ニナルト云フコトハ到底望ミ得ナイコトダト思フ、ソレデ先日モ陸軍大臣ノ御説明ニアリマシタヤウニ、彼ノ歐洲大戰ノ時ニ亞米利加ノ軍機ガドウトカスウトカ云フコトヲ御話ニナリマシタガ、今商工大臣ノ御認識ノヤウナコトデアレバ、需要ノアル場合ニハ生産ガ起ル、戦争シテ入用ガアレバ結局總動員法ガアッテモナクテモ、亞米利加ノ歐洲大戰ノ時ト同ジ轍ヲ踏マナケレバナラヌヤウニナルト私ハ想像シテ居ル、サウデナシニ政府ガ豫メ總動員ノ體制ヲ作ル爲ニ準備シテ、サウシテ今度ハドウ云フ戦争ガアルカモ知レヌ、ドウ云フ大規模ノ戦争ガ起ルカモ知レヌ、ソレニハ大體斯ウ云フヤウナ計畫規模ノ下ニ生産力ヲ整ヘテ置カナケレバナラヌ、譬ヘテ申上ゲマスレバ石油ニ致シマシテモ、「ガソリン」ノ或ル一定ノモノノ貯藏命令ヲ出スト云フヤウナ石油業法ノヤウナモノモ時ニハ必要デアリマセウ、ト云フ風ニ總テノ産業ニ向ッテサウ云

フ準備施設竝ニ法規ハ私ハ必要ダト思フノデス、サウシテ豫メ國民ト政府ト一緒ニナッテ其認識ノ下ニ準備ヲ進メテ行クト云フコトガ必要ナンダラウ、隨テ政府ニ於カセラレマシテモ總動員法ニ於キマシテハ總動員ノ準備トシテ生産力擴充ノ上ニ於テ或ル程度ノコトヲ規定シテ、サウシテ例ヘバ石油業法ノヤウナモノヲ全部ノ物ニ作ッテ、サウシテ總動員體制ヲ準備シテ置クト云フコトガ必要ナノダラウト思フ、斯ウ云フ私ハ認識ヲ持ッテ居ルノデアリマス、ソコデ即チ戰時ニ必要ナ物、平時ニ必要ナ物ト云フ工合ニ限界モ自ラ明ニナッテ來ル、平和、産業デ是ガ戦争ノ際ニドウ動クカト云フ計畫モ自ラ勿論政府ニハ御準備デアリマセウカラ、何レボツ／＼伺フ積リデアリマスガ、サウ云フヤウナ認識デ進ムベキモノナリト私ハ思フノデアリマス

序デ今餘談ノヤウニ仰シヤイマシタケレドモ、私ハ今ノ「ガソリン」ノ問題ハ今商工大臣ノ御考ノヤウナモノデハナイ、サウ云フコトハ政治トシテ非常ナ機微ナ點デアリマス、ソレヲ唯極ク簡單ナコトノヤウニ御考ニナルト、役人ハ斯ウ云フ風ニヤル、上ノ行フ所下之ニ倣フデアリマス、役人ハ斯ウスルノダト云フコトヲ明瞭ニ御示ニナ

ルコトガ必要デアリマス、ソレヲ役人ハ俺等ハ俺等デ必要ダカラヤッテ居ル、ソナコトハ書カナクテモ宜イ、是ガ官僚獨善デアリマス、俺ハ俺デ良イコトヲヤル、俺ノヤルコトハオ前等ニ知ラセナクテモ宜イ、オ前等ノヤルコトヲ規定シテヤル、是ガ官僚獨善ダト世間デハ言フノデス、官廳トシテハ斯ウ云フ風ニ節約スルノダト云フコトガ決ッテ居ルナレバ、先ヅ第一ニ官廳デハ斯ウ云フ風ニヤルノダト云フコトヲ明示シテ、民間ノ方ニ於テモ是ダケノコトハシテ貫ヒタイト云フコトデ行カナケレバナラヌ筈デアル、然ルニ自分ノヤルコトハ間違ナイ積リデアル、出來ルダケノコトハスル、ソレヲ是ハ餘談デ申上ゲル程ノ事デアリマセヌガト仰シヤラレル其御考ガ官僚獨善デアル、是ハ御考願ハナケレバナラヌ、サウ云フコトデハ民間ニハ分ラヌ、役人ハ蟲ノ好イモノデアアル、自分ハ勝手ナコトヲシテ置イデ、サウシテ弱イ運轉手ニハ夜間ノ營業ハ禁止シテシマヘトカ、「ガソリン」ハ幾ラ節約シロ、而モ戰時ニハ必要ダカラ自動車ノ臺數ハ減ス譯ニハイカヌ、自動車ノ臺數ハ抑ヘル譯ニハイカヌ、サウシテ「ガソリン」ハ節約シロ、斯ウ云フヤウナ立前デハ甚ダ不徹底デアルト思フ、「ガソリン」ヲ節

約スルト運轉手ノ働ク時間ガ短クナル、ソレ等ヲ何カノ方法デ、サウ云フ人達ニ對シ補償スル途ヲ講ジナケレバナラヌ、此總動員法ガ實際ニ社會ニ現レテ來ルモノニ對シテ、萬全ヲ御期シニナレバ、コンナニガアガア騒ガナイデモ済ム、自分ノ必要トシテ居ル所ダケヲビシ／＼トヤッテ、補償スルト仰シヤッデモ私ハソナコトハ恐ラクサレマイト思フト云フヤウナ認識ヲ持ツノデアリマシテ、是ハ一ツ特ニ商工大臣、是カラ色々ナ問題ガアリマスカラ、無様ノヤウデアリマスガ、申上ゲマシテ、ソレニ對スル御所見ヲ伺ッテ置キマス

○吉野國務大臣 私ノ言葉ガ足りナカッタノデアリマス、官廳ノ方ノ節約ハ既ニヤッテ居ルノデアリマス、次官會議デモ決定ヲシテヤッテ居ルノデアリマス、其都度ヤハリ新聞紙上ニ公表シテ居ルノデアリマス、唯今同ノ省令ヲ出スノニハ、サウ云フコトノ説明ガ足りナカッタト云フコトニ對シテ誤解ガアルカモ知レマセヌガ、其點ハ今後注意シタイト思ヒマス、省令デアリマスカラ、官廳方面ハ必要ガナカッタカラ書カナカッタノデアリマス、併シ實際ハ民間ヨリモ官廳トシテハ「ガソリン」ノ消費節約ニ付テハヤッテ居ル譯デアリマス、其都度新聞ニモ公表

シテ居ルノデアリマス、前半ノ御話ハ御話ノ通りデアリマス、私ノ申上ゲタ心持ハ詰リ飛行機トカ、何トカ云フヤウナモノハ、其儘ニシテ置イテモ、既ニ其儘生産力ノ特殊ナコトヲスルケレドモ、サウ云フ特別ナコトヲサレナイモノニ付テ、其方ハ生産力ノ擴充ノ方ガ疎カニナリハセヌカト云フ御尋デアッタと思ヒマスカラ、其特別ナコトヲシナイデモ是ガ若シ戰時ノ場合ニ於テハ、ドウシテモ是ハ已ムヲ得ズシテ生産ヲ寧ロ制限シナケレバナラスト云フノハ、是ハ仕方ガナイ、サウデナイモノハソレダケ特別ナコトハシナクテモ、所謂總動員物資ノ需要トシテ相當ノ需要ガアレバ生産ハ増スデセウ、必シモ戰時ニ於キマシテ、生産力ヲ増ス爲ニハ一々政府ニ於テ特別ナルコトヲスルニハ限リマスマイ、斯ウ云フ意味デ申上ゲタノデアリマス

○河野委員 大體分リマシタ、ソレナラ御尋ヲ致シマスガ、大體特別ナモノニ屬スルモノヲ御舉ガ願ヒタイと思ヒマス

○吉野國務大臣 ソレハ事變ノ範圍、進展ノ工合ニモ依リマスルケレドモ、軍部方面ト致シマシテハ、軍部方面デ色々考ヘテ居ラレルデアラウト思ヒマス、今御話ニナリマシタ航空機モ其一ツデアラウト思ヒマス、

吾々ノ方ト致シマシテモ、軍部ノ需要モアリマスガ、又民需ノ關係モアリマシテ、例ヘバ自動車ト云フモノモ考ヘナケレバナラス問題デアラウト思フノデアリマス、ソレカラ尤モ石油トカ、鐵トカ云フヤウナモノニ付テハ御承知ノヤウニ法規ガ出テ居ルノデアリマスガ、現在ノ法規デ足ラズシテ、ヤハリ總動員法ノ適用ヲ見ル場合ガアラウト思ヒマス、就中非鐵金屬デアリマス、非鐵金屬ハ國防上ニモ、産業上ニモ非常ニ必要デアリマスガ、是ハ我國ニ於テ生産ガ十分デハゴザイマセヌ、斯ウ云フヤウナモノヲドウ云フヤウニシテヤルカト云フコトデアリマス、ソレカラ一般ト致シマシテハ、工作機械ノ工業、是ハ今申シマシタ飛行機ナリ、或ハ自動車ト云フヤウナ最モ基本的ナ工業ノ尙ホ其基本デアリマス、此工業ガマダ我國ニ於キマシテハ、十分確立シテ居リマセヌノデ、サウ云フ方面ニ付テ、又力ヲ入レナケレバナラス、斯ウ云フ風ニモ考ヘテ居リマス、色々アラウト思ヒマスガ、今私ガ頭ニ浮ビマシタ主ナル二三ノ例ハ只今申シタ通りデアリマス

○河野委員 是ハ今大臣ニ即答ヲ願フコトハドウカト思ヒマスガ、何レ明日ノ委員會マデニ商工省ト致シマシテ、特殊ノ産業トシテ、當然考ヘラレルモノノ種類、之ヲ一ツ御示ヲ願ヒタイと思ヒマス、別ニ是ハ其内容ニ互ツテ、ドウ斯ウト云フ譯デハアリマセヌ、是ハ軍事ノ秘密ト云フコトデハナイト思ヒマス、鐵デアルトカ、石炭デアルトカ、石油デアルトカ、我國ノ國情カラ考ヘマシテ、是等ノモノハ平時カラ準備シテ置カナケレバナラス筈デアリマス、是ハ明日委員會ノ初メ迄ニ表ニシテ、御示ヲ願ヒタイと思ヒマス、質問ヲ續ケル順序ト致シマシテ、先ツ第一ニ鐵ノコトニ付テ、御尋致シマス、製鐵國策ニ付キマシテハ、色々今マデ、日本製鐵會社モアリマスシ、相當政府ニ於キマシテモ、御考ノコトト思ヒマス、尙且ツ非常ニ足リナイ、而モ最近ハ鑛石ニ於テモ非常ニ困難ヲ來シテ居ルト云フ情勢デアリマスルガ、質問ノ順序ト致シマシテ、政府ノ最モ發言權ガアリ、監督ノ十分出來ル筈デアリマス日本製鐵會社、此會社ニ於テ、増産計畫乃至此總動員計畫ト相俟チマシテ、如何ナル増産計畫ヲ立テテ、オ居デニナツテ居ルカ、ソレカラ又日本製鐵會社以外ノ方面トノ關聯、之ニ付テ一應御説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

○吉野國務大臣 日鐵ニ關シマシテハ擴張計畫ガアリ第一次カラ第四次第五次マデ持ッテ居ルノデアリマスケレドモ、今此處デ數字ノコトヲ一寸申上ゲ兼ネルノデアリマス、幾ラノ數字ニナルカト云フヤウナコトハ、一寸申上ゲ兼ネルノデアリマス

○河野委員 第一次カラ第四次、第五次マデ計畫ガアル、ソレハ私モ承ッテ居ニマスルケレドモ、別ニサウ秘密ナモノデナイト思フ、サウ大シテ秘密ニスル程ノモノデモナイト思ヒマスケレドモ、ソレデハ足リナイト云フコトハ、私ガ今更申上ゲル迄モナイ、一旦有事ノ際ニドノ位鐵ガ入用デアッテ、サウシテ今ノ計畫デハ足リナイ、ソレニ對シテ一體ドレダケノ國策ヲ御持合セニナツテ居ルカ、私ハ別ニ吉野商工大臣ヲ此處デドウ斯ウ言フ譯デハアリマセヌガ、豫テ私ハ斯ウ云フ認識ヲ持ッテ居ル、吉野サント云フ人ハ、永年商工省ノ役人ヲシテ居ラレテ、大凡ソオヤリニナツテ來タコトガ、戰時體制トハ懸離レタ認識ヲ持ッテ商工行政ヲ御進メニナツテ來タト云フヤウナ氣持ガスルノデス、其善シ惡シハ別デス、善シ惡シヲ私ハ言ウテ居ルノデハナイガ、サウ云フ氣持ガスル、例ヘテ申シマスレバ、商工大臣ガオヤリニナツテ來タコトデ——斯ノ如クニ日支事變ガ急激ニ進展シタ、其爲ニ一番困ッテオ居デニナルノハ商工省關係デ

アルダラウト思フ、而モ是ハ昨日今日商
工省ニ關係サレタ吉野サンデハナイ、我
國ノ商行政ニ關係ナサツテ吉野サン位長
イ人モナイ、而モ大臣ニ御成リニナツタ
ノデアリマスカラ、ズット長イ經驗ガオ有リ
ニナル、而モ相當ノ地位ニ長クオ居デニナ
タ、此時局ノ前ニ於テ鐵ニシテモ石油ニシ
テモ、總テノ方面ニ於テ相當ナ發言權ガア
タ答ダ、所ガソレガ何一ツ準備ガ出來テ居
ラヌ、恐ラク其認識ガ足リナカツト申シマ
スカ、餘リニ日支事變ガ突發シ急激ニ大キ
クナツタト云フカ、ソレハ知リマセスケレド
モ、何ニシテモ一番拙カッタ、鐵ノ如キデモ
サウデス、石油デモサウデス、デアリマス
カラ私ハ斯ウ云フ風ニ鐵ハドウカ、石油ハ
ウカト是カラ御尋シナケレバナラス、吉野
サンガヤツテオ居デル以上ハ、全部御聽キ
テ置カスト、唯法律ダケ總動員法ヲ御作リ
ニナツテモ、吉野商工大臣ノ指導精神ガ違
ハセヌカト私ハ思フ、石油國策ヲ御立デニ
ナツテモ外國ノ方ノ會社ニハ石油ノ貯藏
スルコトハ出來ナイ、法律ハ作ツテモ旨ク
行ツテ居ラヌ、其外ノ分野ニ於テモ相當サ
ウ云フモノハ私ハアルト思フ、ソコデ鐵ニ
付テモ今申上ゲルヤウニ今ノ計畫デハドウ
シテモ足ラヌ、此足リナイモノヲドウスルカ

ト云フ一體計畫ガ有ルノカ、無イノカ、内
容ハ承ラヌデモ宜シイ、私ハ相當知ツテ居
ルノダカラ……一體有ルノカ無イノカ、斯
ウ云フ法律ヲ作レバ、此法律ノ適用ニ依ッ
テ間ニ合フヤウニナルノカナラヌノカ、諄ク
申上ゲルヤウデアリマスガ、先程カラ申上
ゲルヤウニ、一杯ノ水ハ何處マデ行ツテモ一
杯ノ水デアル、今日本ニ三杯ノ水ガ欲シイ
時ニ、一杯ノ水ダケ商工大臣ガ用意シテ居
タノデハ、此需要ニ應ズルコトハ出來ナイ、
白紙ノ委任狀ヲ何枚出シタ所ガ無イモノハ
使ヒヤウガナイ、所ガ白紙ノ委任狀ヲ出ス
ト同時ニ其反面ニ於テ使フダケノ品物ガ準
備ガアルカドウカ、サウ云フ御計畫ガ有ル
ノカ無イノカ、其總動員法ニアナタガ御署
名ニナル時ニ、一體此總動員法ヲ出セバ軍
ノ要求ニ向ツテ自分ノ方ハ總動員法ノ發動
ニ依ッテ立派ニ間ニ合フト云フダケノ確信
ガオアリニナルヤ否ヤ、計畫アリヤ否ヤト
云フコトヲ一ツ御尋シテ置キマス

トハ御話ノ通りデゴザイマス、例ヘバ鐵ノ
話ニ致シマシテモ、從來ノ考ヘ方デアリマ
スナラバ、例ヘバ戰時ニ是ダケノ鐵ノ需要
ガアルケレドモ、平時ニハ戰時ノ澤山ノ需
要ダケヲ平時經濟トシテ國內ノ販路ニ求ム
ルコトハ不可能デアリマス、ソレデアリマ
スカラ、從來ハ立上ガル場合ダケノ準備ヲ
シテ、サウシテ立上ツタ後ハ、戰時經濟ニ於
テドウカナラグラウ、詰リ世界中ヲ對手ト
シテ戰争ト云フコトハ從來ハ想像シナイノ
デアリマスカラ、亞米利加カラ買ヘナイ時
ニハ、英吉利カラ買ヘルデアラウト云フヤ
ウナコトデ計畫ハ立ツテ居ッタモノト私ハ承
知シテ居リマス、隨ヒマシテソレガイカス、
ドウシテモ重要ナ物ニ付キマシテハ、ヤハ
リ率ザト云フ時ニハソレダケノ準備ヲ整ヘ
ナケレバナラスノダト云フコトガ、所謂私
ハ國防經濟ト云フモノノ要領ダラウト思ヒ
マス、デスカラ國防經濟ヲナゼヤツテナカ
タカト云フ御非難ニ對シマシテハ、私ハ卒
直ニ申上ゲマス、洵ニ申譯ナイト思ヒマス、
唯其場合ニ鐵ニ致シマシテモ、戰時ニ要ル
ダケノモノヲ、今ノ日本ノ工業ノ狀態ニ於
テソレダケノ需要ガナイト云フコトニナレ
バ、ドウシテモ、海外ノ販路ニソレダケノ
鐵ヲ求メナケレバナラス、其時ニ鐵ヲドウ

云フ商品ノ形ニ海外ノ方ニアルカト云フコ
トガ相伴ツテ參リマセスト、完全ナル國防經
濟ノ確立ハ出來マセヌ、私甚ダ微力デゴザ
イマシテ、御話ノ點ニ付キマシテハ力ガ足
ラナカツタデアリマスケレドモ、併シ認識
ニ付キマシテハ、私ハ歐羅巴戰争後ニ各國
ノ經濟政策ノ動キカラ見マシテ、私ハ丁度河
野サンガ今御話ニナリマシタヤウナ方針デ
ヤラナクテハナラスグラウ、斯ウ云フ考デ、
隨テ鐵ノ問題ニ付キマシテモ、現在國內ノ
需要ガ幾ラアルカト云フコトノ外ニ、一體
率ザト云ツタ時ニ、是ハ事變ノ範圍ニモ依
リマスケレドモ、一體幾ラ鐵ト云フモノハ
要ルノカ、サウ云フ戰時ノ需要ニ對シマシ
テ現在ノ生産設備ハ足リナイノデアアルカラ、
足リナケレバ足リナイデ殖ヤス、其殖ヤシ
方ガ平和ノ經濟ノ時ニドウ云フ風ナ形デ之
ヲ維持スルカト云フヤウナコトモ考ヘマシ
テ、數字ハ先程申シマシタ通り幾ラノト
云フコトハ御示シニクイノデアリマスケレ
ドモ、鐵ニ付キマシテモ、石油ニ付キマシ
テモ、大體河野サント同ジヤウナ氣持デ目
標ヲ置キマシテ、重要ナ産業ニ付キマシテ
ハ、計畫ヲ立テツ、アルノデゴザイマス

○河野委員 私ハ斯ウ云フコトヲ申上ゲテ
ハドウカト思ヒマスケレドモ、其計畫ハ立ッ

テ居ラヌノデハナイデスカ、私モ多少ハ調ベテ居リマスケレドモ、今御話ノヤウナコトハ中々日本ノ國情デハ出来ニクイ、併シ是モ一ツ足ヲ踏入レテドウシテモヤラナケレバナラス、絶對ニ必要ダ、之ヲヤラナケレバ國ガ立タヌト云フノナラバ、ヤリ方モアラウト思フ、此總動員法ニハソシナコトハ書イテナイ、歸スル所ハソコデス、政府トシテハ此總動員法ヨリモモット先ニヤラナケレバナラスコトガアルノニ、ソレヲヤラズニ總動員法ヲ出シタノハドウ云フ譯カト云フコトニ付テ聽イタノデス、一體今申スヤウニサウ云フモノガアルノカドウカ、私ノ認識デハナイト思フ、今産業ノ計畫ニ於テ、鐵ニ於テモ既ニ私ノ知ル範圍ニ於テハ日本製鐵會社ニ行ッテモ、アノ程度ノ増產計畫デハ何ニモナラス、今ノ支那事變ニモ足ラナイ位ダト思フ、併シ是ハ商工大臣ノ御話ノヤウニ難カシイコトデアルガヤラナケレバナラスコトデアル、ヤラナケレバナラスコトナラ政府ハヤラナケレバナラス答ダ、而モヤレバ出来ルト思フ、御話ノヤウニ今日ノ戰爭ガ四十億、五十億ノ金ヲ使フノデスカラ既ニ戰時體制デス、此戰時體制ノ際ニ製鐵國策ナラ製鐵國策ニ於テモ、今ノ日鐵ノヤウナ微力ナモノニ任サヌデ今

一步踏入レテ貧乏ノ處理マデ乗掛ルト云フ政府ノ構ヘ方如何ニ依リ、又白紙委任狀ヲ取リ總動員法ヲヤルヤウナ意氣込ナラ出来ルドラウト思フ、而モ白紙委任狀デナシニ立派ナ計畫ニ基イテ出来ルデハナイカ、ソレヲ一體御考ニナッテ居ルカドウカ、サウ云フ計畫ガアルカドウカ、唯難カシイコトダガヤル氣組デアリマス、準備中デアリマスト云フノデハ、總動員法ハアッテモ何ニモナラヌト思フ、是ハ軍部大臣モ御立會ノ上デ御尋シタイ、今商工大臣ノ御話ノヤウニ、難カシイカモ知レヌガヤラナケレバナラス、是ダケハ間違ハナイ、所ガ其計畫ガナイト思フ、從來ノ製鐵ニ關スル法律ノドレヲ見テモ決シテソシナコトハ書イテナイ、サレバト云ッテ其計畫アリヤト云フコトニナレバ、私ノ認識デハナイト思フ、日鐵ニ行ッテモソシナモノハアリマセヌ、今御話ノ第四次、第五次計畫ヲヤッテモ、ソレデ足ルト思フ者ハアルマイ、サウスレバソレヲドウスルノカ、鑛石ノ點ニ於テモ何「パーセント」マデノ鑛石ヲ使ヘバ大體足リルノカ、鑛石ノ範圍ハドレ位アレバ足ルカ、モウ此程度ノ物ヲ使ッテ居ッテハ間ニ合ハヌ、サウスレバ「パーセンテージ」ヲ何處マデ下ゲテ其貧乏ニ對スル處理ヲサレヤウトスルノカ、ド

ウ云フ計畫ガ御有リカ、ドウ云フコトヲオヤリニナル積リカ、大體ノ氣組ダケハ御示ヲ願ヒタイ
○吉野國務大臣 詰リ御話ノヤウナコトモヤリツ、アリマス、即チ滿洲ナリ、又最近ニ於テハ北支ノ方ニモ關係シテ參リマシタガ、所謂一定ノ年限ヲ決メマシテ何年ノ計畫デ是ダケノモノハ斯ウスルト云フコトヲ企畫院ヲ中心トシテ今折角練ッテ居リマス、鐵ニ付テ色々御話ガアリマシタガ、鐵ニ付キマシテモ、ヤハリ鑛石ノ問題モ現在ノヤウニ海外ニバカリ依存スルノガ良イカ惡イカト云フコトハ國防經濟ノ見地カラモ考慮シナケレバナラス、貧乏ノ處理ニ付キマシテモ、或ハ諸外國デヤッテ居リマスヤウニ、一定ノ貧乏ト云フモノハ強制シテ使ハセルト云フヤウナ方法ヲ考ヘテモ宜イドラウト思ヒマス、唯現在ノ時勢ハ兎ニ角一應デモ餘計鐵ガ要ルト云フ時デアリマスカラ、今ノ時ニ之ヲヤルト云フコトハ、當面ノ問題トシテハ生産力ガ減ル譯デアリマスカラ、ソレ等ノ點ヲ睨合ハシテ考ヘマシテモ、決シテ今御話ノ點ヲ等閑ニ附シテ居ル譯デナイノデアリマシテ、企畫院ヲ中心トシテ關係方面トモ今相談ヲ致シマシテ、其計畫ヲ練ッテ居リマス

○河野委員 私ハ商工大臣ノ御苦心ノアル所モ大イニ諒ト致シマスガ、是ハ政府全體トシテ、陸海軍モ勿論責ニ任ゼナケレバナラス、今ノ支那事變ノ、此程度ノコトナラ或ハ是デ宜イカモ知レヌ、併シ此程度ナラ何モ總動員法モ要ルマイト思フ、別ニ總動員法ガナクともサウガタ／＼シテ居ル譯デモナイカラ要ルマイト思フ、然ルニ總動員法ハ必要ナリト云フ認識ノ下ニ、此議會ニ政府ガ急遽總動員法案ヲ御出シニナル、ツレ程左様ニ世界ノ大勢、我ガ國情ガ急迫シテ居ルト云フ認識ノ下ニ於テ、今ノヤウナ御準備デ宜イカドウカ、總動員法ヲ出シタ所ガ準備ガナイデハナイカ、動員スベキ物資ガナイデハナイカ、其方面ニ缺ケテ居ルデハナイカ、最モ必要ナ鐵ノ一端ニ於テモ其程度デハナイカ、其他石油ニ於テモ、綿絲ニ於テモ商工省所管ノ色々ノ物資ニ於テ一々例證シテ參リマスレバ、ドノ點ニ於テモ恐ラク商工大臣ハ頭ヲ下ゲテ謝ル以外ニナカラウト思フ、サウ云フコトデハ國民ノ總動員計畫ヲ立テル前ニ、先ヅ以テ政府ノ根本方針ヲ決メテ掛ラナケレバナラス、私ガ先程明日資料ヲ頂戴シタイト云フノハソレデス、ソレニ付テ一々御伺ワシタイ、サウシナケレバ國民ハ納得致シマセヌ、是

モ準備ガアル、是モ此計畫デヤル、政府ノ
仕事ハ全部整ウテ居ルト云フコトデナケレ
バ、國防ノ萬全ヲ期スルニ於テ不安デナ
ラスカラ、ソレ等ヲ全部伺ハナケレバナラ
ヌ、サウシテ斯ウ云フ風ニ準備ガ整ッテ居ルガ、
更ニ一歩踏出シテ、國民ヲ總動員シナケレバ
ナラヌコトガ起ッテ居ル、而モ是ダケノ準備ガ
ドウシテモ必要デアルト云フ所ニ總動員法
ノ必要ガ生レテ來ナケレバナラヌト思フ

所ガ其點ニ於テ遺憾ナガラ私ハ商工大
臣ノ只今ノ御答辯デハ——是ハ獨リ商工
大臣ノ答辯ダケデハナイガ、サウ云フ答
辯ヲ聽ク迄モナク、吾々ノ認識ニ於テモサ
ウ云フ準備ハ出來テ居ラヌト思フガ、企畫
院ニ於テモ研究中ダ、調査中ダト仰シヤル
ガ、ソレハ色々御相談ハアルデアリマセウ、
併シ相談ダケデハ物ハ出來ナイ、今ノヤウニ
貧乏ノ處理ヲスレバ生産力ガ減ルト云フ
ヤウナモノデアリマシテ、ソレハ今ノモノ
ト併行シテ貧乏處理ノ方面モ段々施設ガアッ
テ然ルベキモノダトハ思フ、所ガ不幸ニシ
テ吾々ハ此總動員法以外ニ、鐵ニ關スル國
策ノ法律案モ何モ見ナイ、増産ノ補助金モ
見ナイ、政府ニ其計畫アルコトモ聽カナイ、
企畫院ガ幾ラ計畫サレテモ、ソレガ生産力
ノ擴充ニハナラス、故ニ是ガ何等カノ形ニ

於テ出テ來ナケレバナラヌ、所ガ出テ來ル
氣配サヘ吾々ハ發見ニ苦シム、一體ソレデ
宜シイカドウカ、モウ少シ具體的ニ御説明
ヲ願ヒタイ

○吉野國務大臣 御尤デアリマスガ、全ク

今ノ河野サンノ御話ノヤウナ心持デ、鐵ニ
致シマシテモ、石油ニ致シマシテモ、著々
計畫ヲ進メテ居ルデアリマス、帝國燃料
會社ニシテモサウデアリマス、唯物ヲ計畫
致シマスニハ時ガ掛リマス、掛リマス所ヘ
事變ト云フモノガ起ツタモノデアリマスカラ、
此事變ヲ睨合ハシテ見マスル時ニ、マダソ
レ等ノ計畫ハソコ迄行ッテ居ラヌト云フコト
ニ付キマシテハ、私ハ洵ニ申譯ナイト云
フコトヲ申上ゲマシタ、併シ心持ハ其心持
デ、有ユル方向ニ付テ、サウ云フ方策ヲ立
テナケレバナラヌト存ジテ居リマシテ、棉
花羊毛ノ問題ニ致シマシテモ、棉花羊毛ノ
輸入ヲ節約スル、サウシテ代用品ニスル、
代用品ニスレバ其「パルプ」ハドウスルカ
ト云ヘバ「パルプ」ハ其自給マデ行カケレ
バナラヌト考ヘテ居ル、是等ノ片鱗ノ一端
ハ、新聞紙上デ御承知ノ通りデアリマスガ、
政府ト致シマシテハ、一定ノ計畫ヲ持ッテ、
自給自足ヲスルト云フ方針デ只今ヤッテ居
ルヤウナ譯デアリマス、是ハ三年四年ト云

フ日月ノ經過ニ依ッテ、自ラ明ニナッテ來ル
ト思ッテ居リマス

○河野委員 色々御説明デアリマスケレド

モ、私モ商工大臣ノ御苦心ノアル所ハ諒ト
致シマス、併ナガラサウ云フ風ニ一方ニ
於テ計畫モマダ出來テ居ラス、物資モ確信
ガ得ラレヌト云フ時ニ、此總動員法
ヲ御出シニナッテモ是ハ駄目ダラウト思
フ、サウ云フコトナラバソレハ總テヲ
整ヘル爲ニ此總動員法ガ必要ダ、乃至ハ此
總動員法ノ中ニ今商工大臣ノ御苦心ニナル
ヤウナコトガ書イテアルナラバ宜シイ、總
動員ヲスル準備ハ斯ウ云フ風ニシテスルノ
ダト云フコトデアレバ宜シイ、然ルニサウ
云フコトハ何等觸レテ居ラス、ソレトモソ
レハ勅令デ出スヤウニナルノカモ知レヌガ、
ソレデハ分ラヌカラ非常ニ困ル、ソコヲ今
三四年モスレバト仰シヤイマスケレドモ、
三四年モ待テルヤウナ事態ナラバ、何モ今
急遽斯ウ云フ風ナ總動員法案ヲ御出シニナ
ラヌデモ、モット研究シテ内容ニ書キ得ルモ
ノハ書ク、又今後ノ社會情勢モ考ヘ、國際
情勢モ考ヘテ、總動員法ヲ御作リニナレバ
宜シイ、然ラズシテ唯此總動員法案ヲ急遽
御出シニナッテ、一方政府ノ爲スベキ準備ハ
出來テ居ラヌト云フコトデ、國民ニダケ白

紙委任狀ヲ求メラレテ、自分ノ方ハ委任狀
ハ取ツタガ、金ヲ借リル先ハ分ッテ居ラス、
左様ナコトデハ餘リ意味ハナイト思フ、是
ハ獨リ鐵ダケノ問題デハナイ、今商工大臣
ノ御説明ニナリマスヤウナ總テノ點ニ於テ

サウダト思フ、恐ラク現在政府ガ御苦心ニ
ナッテ居リマスヤウニ、政府ハ生産力擴充
ノ方面ニ於テモ出來テ居ラス、ソレハ日支
事變ガ突如トシテ起ツタカラダト仰シヤイ
マスガ、私ハ其點ハ認メル、併シ今ノ日支
事變ニ於テハ何モ慌テ、此總動員法ヲ作ラ
ナクテモ、大抵支那モ片付クト思ッテ居ル、
今ノ情勢ニ於テハ何モ此總動員法ガナケレ
バ、危急存亡ニ關スルトハ認識出來ヌ、今
後露西亞ト戰フ、英吉利ト戰フ、ハッキリ言
ヘバ亞米利加モ向ッテ來イト云フヤウナ時
ニ、總動員法ガ必要ナノダト云フ認識デオ
五ニ議論ガシタイノダ、サウスレバサウ云
フ情勢ノ下ニ此總動員法ヲ作ツタ所ガ、今大
臣ノ言フヤウニ物ガ無い、物ノ無い所ニ動
員ノ仕様ガナイト云フコトデ、政府ノ認識
ガ其點ニナケレバナラヌト思フ、是ハ大藏
大臣ガ才見エニナッタナラバ、大藏大臣カ
ラ篤ト私ハ伺フ積リデ居ルデアリマスガ、
商工大臣モ其一半ヲ持ッテ居ラレルカラ、序

ナガラ伺ッテ置キマス、現在日本銀行が持つテ居ル金、斯ウ云フモノヲ一體日本デ持つテ置ク必要ガアルカ、今大臣ノ御話ノヤウニ、今迄ノ戦争ハ先ヅ露西亞ガ相手トカ、支那ガ相手トカ、凡ソ世界ノ一國、二國ヲ相手ニシテ、他ノ國ト通商シツ、戦争トナッテ初メノ立チ上リニ品物ヲ持つテ居レバ、後ハ國內ニ於テ生産モスルシ乃至ハ輸入ニモ俟ッテ、今ノ支那事變ノ如クニ行クノダ、サウ云フ想定デ行クノダ、是ハ大臣御話ノ通り吾々モサウ思フ、所ガ今後吾々ガ總動員法ヲ作ッテ、本當ニ全智全能ヲ盡シテ戦フト云フヤウナ場合ニハ、世界總テヲ相手ニシテ戦フト云フコトモ想定シナケレバナラス、是モ準備ノ中ニ入レナケレバナラス、サウ云フ認識ガ此總動員法トナッテ現レタモノト私ハ確信スル、サウナツタ場合ニ一體日本銀行デ金ヲ持つテ居ッテ何ニナルカ、日本銀行ノ藏ノ中ニ十億アラウガ、百億アラウガ、コンナ金ハ死金ダ、獨逸ノ如キ歐洲大戰ノ當時、金ヲ相當持つテ居ッタト聞イテ居ルガ、金ヲ幾ラ持つテ居ッテモ、金ヲ食フ譯ニモ行カナケレバ鐵砲ノ彈丸ニモナラナイ、若シモ總動員法ガ必要ナラバ、此金ハ須ク生産擴充ニ使フガ宜シイ、モットドンノ入用ノ機械モ買フガ宜シイ、生産力擴充ノ爲

ニ此金ハ使ッテシマッテ、サウシテ最少限度マデ減スガ宜シイ、今ノヤウニ産金デ支拂ヲシテ、此金ニハ手ヲ付ケナイデ藏ッテ置ク理由ガ吾々ニハ分ラス、金ヲ持つテ居ッテモ一朝有事ノ際、即チ總動員法ヲ發動スル時ニ、日本銀行ノ金ヲ總動員シテモ、國民ハ食フコトモ出來ナケレバ著ルコトモ出來ナイ、國民ハ日本銀行ノ金ガ欲シイト云フ者ハナイ、外國拂以外ニハ今ノ所金ハ必要ハナイ、サウスレバ一朝有事ノ際ニ幾ラ金ヲ持つテ居ッテモ何ニモナラスト云フ結論ニナルト思フ、今ギユウシテ爲替管理ヲヤツテ、生産擴充ノ爲ニ物資ハ欲シイガ、其金ニハ手ヲ付ケラレヌカラ、輸入ヲ手控ヘテブラリノト生産擴充ヲヤル、是デハ凡ソ筋ガ通ラスト思フ、是ハ大藏大臣ニ大イニ私ハ質問シテ見ヨウト思ッテ居リマシガ、商工大臣トシテノ御認識ハ、今仰セニナッテ居リマシヤウニ、鐵ノ問題デモ三年位掛ル、急ニハ出來ナイ、其外ノ問題ニ付テモ、例ヘバ綿絲ニシマシテモ、棉花ヲドン輸入シテ輸出ニ充デル、輸出ヲ増進スル棉花ニ付テハ自由ニ此金ヲ使ッテモ宜シイ、金ヲ物ニ換ヘルダケデアアルカラソレハ宜カラウト思フ、サウシテ總動員態勢ヲ一日モ速ク整ヘナケレバナラス、法律ノ問題

デハナイ、國內ノ態勢ノ問題デアルト、斯ウ私ハ認識スルノデアリマスガ、商工大臣ノ御考ハ如何デアリマスカ
○吉野國務大臣 正貨ノ問題ニ付キマシテハ、私ハ現下ノ時局ニ處シマシテ、色々ナコトヲヤッテ居リマス爲ニ、ヤハリ爲替相場ハ堅持シナケレバナラスト思ヒマス、ソレニハヤハリ正貨ハ澤山アツタ方ガ宜シイト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス、尙ホ此機會ニ一言蛇足ヲ添ヘテ置キタイノデアリマス、國防經濟ノ確立ヲ圖ル爲ニハ此法律一點ノミヲ以テ能クスル所デナイト云フコトハ、當初カラ申上ゲテアルノデアリマス、ソコデ今御話ノ中ニ、國防經濟ト云フモノガ確立シナイト云フト、總動員法ヲ折角拵ヘテモ何モナラヌノデハナイカト云フ御話ガゴザイマシタ、ソレモ御尤デアリマス、併シ私ハ當初カラ申上ゲマシタ通りニ此法律ノ一半ハ、平和經濟カラ戰時經濟ニ「カーブ」ヲ切ル爲ニ必要ナ法律デアアル、隨ヒマシテ物が不足デアアル、見方ニ依リマシテハマダ國防經濟ガ完成シナイ、物が不足デアアルト云フ途上ニ、萬一大イナル戦争ガ起ツタト云フ場合ニハ、其「カーブ」ヲ切ル爲ニ此法律ガ必要ニナッテ來ル、詰リ棉花ニ致シマシテモ、綿火藥或ハ繻帶等ノ軍需品ノ原料デ

アリマス、軍需品ノ原料デアアルガ併シ「ステープル・ファイバー」、「バルブ」トカ云フモノガ十分擴充致シマシタナラバ、戦争ガ起リマシタカラト云ッテモ、棉花ノ輸入ヲ節約スル必要ハナイカモ知レナイ、或ハ外ノ方面ニ於キマシテモ、國防資材ガ或ル程度ニ國內ニ擴充ヲ致シマスレバ、事變ダカラ、戦争ダカラト云ウテ、之ヲ入レル爲ニ海外ニ澤山金ガ出ルカラト云ッテ、必要ノモノノ輸入ヲ止メル必要ハナイカモ知レナイケレドモ、ソレガ不足ナ時ニサウ云フ事態ガ來マシタナラバ、愈、以テ其「カーブ」ヲ切ル爲ニ窮屈ナコトヲ御願シナケレバナラスカト思フノデアリマス、石油ニ付テモ同様デアリマス、人造石油工業ガモット十分ニ發達シテ居リマスナラバ、ア、云フ窮屈ナコトヲ國民ニ御願スル意思ハナイ、ア、云フコトヲヤル爲ニ、「カーブ」ヲ切ル爲ニ、色々經濟活動ノ自由ニ對シテ制限ヲ加ヘナケレバナラス、ソレニハ此總動員法ノ少クトモ第八條以下ノ全般ノ規定ガ實際必要ナノデアアル、是ハ議論デモ何デモアリマセヌ、御尋ガゴザイマシテ、前以テ蛇足ト申上ゲマシタ如ク、私ハ唯此法案ニ對スル信念ノ一端ヲ此際申述ベサシテ戴キマス
○河野委員 サウシマス、今マデ政府ガ

準備が足りナカッタカラ、急ニハ事變ニ處スルノニ間ニ合ハヌカラ、間ニ合フヤウニナレバ斯ウ云フ法律ハ要ラナイノダガ、間ニ合ハナイ場合ニ要ルノダ、斯ウ云フ御答ノヤウニ私ハ思フ、總テ物ガ間ニ合フヤウナ程度ニ出来テ居レバ宜イガ、戦争ノ初ニ間ニ合ハナイ、今直グニ必要ナコトガ起ッテモソレハ間ニ合ハナイカラ、斯ウ云フモノヲヤルノダト仰シヤイマスガ、サウスルト丁度手品使ヒミタヤウニ見エル、ソレハサウデセウ、三杯ノ水ガ入用ダト云フ時ニ國內ニ一杯シカナイ、之ヲドウ云フヤウニ「カーブ」ヲ切ッテ見タ所デ一杯ノ水ハ一杯ノ水ダト私ハ思フ、ソレヲ三杯ニ使ハセルニハ之ヲ薄メルカ何カシナケレバナラヌ、國民ニ食ハセズニ、國民ニ使ハセズニ、サウ云フ方面ニ持ッテ行キサヘスレバ足リルト云フナラバ、是ハ愛國運動デモ何デモ行ケルト思フ、足リナイ物ヲ足リルヤウニスルノニ此法律デヤルノダト云フ譯ニハ行クマイ、今御話ノヤウニ例ヘバ「ガソリン」ガ足リナイ、「ガソリン」ガ足リナケレバ民間デ使フ運轉手ハ半分デモ宜シイ、必要ニ依レバ使ハナクテデモ宜シイ、全部持ッテ行ッテモ宜シイ、其時ニ此總動員法ヲ使フノダト云フナラ、是ハ法律デビシヤット行クヨリモ、私ハ我國ノ

國民性ニ鑑ミテ愛國運動デ行クベキデアルト思フ、サウ云フ認識ノ下ニ、サウ云フ諒解ノ下ニ行クベキデアッテ、サウ云フ窮屈ナコトヲ要求スル時ニハ、法律デ行クベキデハナイト云フ氣持ガ致シマス、積極的ノ仕事ヲスル場合ニハ、ソレハ法律ガ必要ナコトガアルカモ知レマセヌ、増産計畫ノ命令ヲ出ストカ云フ時ニハ法律デヤルコトガ必要デセウガ、使フ物ヲ使ハセナイヤウニスル消極的ノモノハ、愛國運動デ行ク方ガ效果ガアルト思フ、サウ云フ方面ニ付テ商工大臣ハ少シ御認識ガ足ラヌノデハナイカ、譬ヘテ申シマスレバ、現在デモ綿絲ノ問題ニシマシテモ非常ニ足リナイ、足リナイト云フ聲ガ出ル、「ステープル・ファイバー」ヲ入レナケレバナラヌト云フ聲ガ出ルカラ、無暗ニ買溜ヲスルヤウニナル、之ニ向ッテ一ツモ手ヲ御打チニナラヌデハナイカ、商工大臣一ツ日比谷ノ公會堂デ演說ヲシテ見タラドウデスカ、總動員ノ演說ハ随分方々デサレタガ漠然タル演說ハサレタケレドモ、民間ノ業者ヲ集メ、民間ノ愛國團體ヲ集メテ總動員法ヲ通スト云フ運動ヲサレヨリモ、木綿ヲ買ハナクテモ宜シイト云フ運動ヲサレタ方ガ國家ノ爲ニナル、サウ云フ方面ニハチットモ御使ヒニナラヌ、本當ノ愛國

運動ト云フモノハ斯ウ云フ方面ニ使フベキモノダト思フ、其方面ニ何等御使ヒニナッタコトガナイ、商工省關係ノ團體ナドモ總動員ヲシテ、全國ノ商工會議所ナドヲ總動員ヲシテ、サウシテ晒ノ買溜ヲヤルヤウナコトハ止サナケレバナラヌト云フコトヲオヤリニナレバ、結構目的ハ達セラレルト思フ、所ガサウ云フコトヲヤラナイデ、法律デ無暗ニビシヤット行カウトスル、ダカラ法律ヲ逆ニ潜ッテ何時デモ魚ハ逃ゲテシマフ、法律ノ網ト云フモノハ割合ニ逃ゲルモノデス、ソレヨリモモット道德ノ網ヲ被セナケレバナラヌト思フ、其點ニ於テ商工大臣ノ認識ハ少シ足リナイノデハナイカト思フ、ダカラ事毎ニアナタノオヤリニナルコトハ失敗バカリダ、此事變ニナッテ商工省ノ御打チニナッタ手デ成功シタモノハ一ツモアルマイト思フ、是モ甚シキハ綿絲ノ如キ、是等ニ至ッテハドレダケ國民ガ迷惑シテ居ルカ分ラス、ノミナラズ當然輸出ノアルモノガ止ッテシマヒ、國運進展ノ上ニ於テモ非常ナ支障ヲ來シテ居ル、普段ナラバ大變ナ問題デアリマス、普段ナラバ重大ナ問題ナンダケレドモ、時局柄誰デモ商工大臣ノ責任ヲ問フ者ハナイ、國民ノ實生活ニ觸レタ斯ウ云フ大問題ガ起ッタノデアル、ソレニ

シマシテモ、例ヘバ若シ總動員法ガアッタナラバ、ドウ云フ手ヲ御打チニナリマスカ、念ノ爲ニ伺ッテ置キマス、綿絲ニ付テ總動員法ガ發動ニナッテ居ルト致シマシタナラバ、御打チニナル手ガアリマスカ、是モ一例トシテ伺ッテ置キタイ。

○吉野國務大臣 私モ大體御話ノ通りニ法規ダケデ、何ト言ヒマスカ、法規萬能ト申シマスカ、法律命令デ世ノ中ノコトガ動クトハ考ヘテ居リマセヌ、消費節約ナドニ付キマシテモ、例ヘバ綿布ノヤウナ問題ニ付キマシテモ、成ベク此際ハ綿布ヲ買ハナイヤウニト云フ意味デ、從來モ所謂國民ニ懇ヘテ居ッタ譯デアリマス、マダソレガ徹底シナイノデアリマスカラ、ソレハ精々ヤリタイト思ッテ居リマスガ、併シソレノミデ物ガ旨ク行クトハ考ヘマセヌノデ、ヤハリ法規モ必要ダト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレデ今綿絲ニ付テ御尋ガゴザマシタガ、今現在ノ時局ニ於テ、假ニ此總動員法ガアッテ、ソコニ戦争ガ起キタ、斯ウ云フヤウナ時ニ於テハ、現在ノ時局ノ關係、現在ノ經濟關係カラ申シマス、ヤハリ國民ノ主要ノ消費ト云フヤウナモノニ付テ制限ヲシナケレバナリマセヌカラ、ヤハリ臨時措置法ニ依ル、是ハ大體總動員法ノ規定ト同ジヤウナ

モノデアリマスカラ、アノ規定ニ依ッテヤリマス、國內ノ消費ニ對シテ或ル程度ノ人造纖維ヲ混用シテ使フト云フコトヲ強制スルト云フコトモ、御意見ノヤウニ想像シマスガ、國民運動ヲヤッタラドウカト云フ御話モゴザイマシタガ、是ハ生産者カラ商賣人ニ至リマス迄、強制ノ必要カラ云ヘバ、私ハヤハリ法規ヲ以テ規準ヲ示シタ方ガ宜イト思フ、例ヘバ三割ナラ三割マデヤラナケレバナラス、ア、云ッタヤウナモノガドウシテモ私ハ必要ダト思フ、ソレカラ又此輸出輸入、サウ云フモノノ關係ニ於キマシテハ、ヤリ方ガ惡イ爲ニ輸出ガ減少シテ居ルノデハナイカト云フ御言葉モゴザイマシタガ、是ハ必シモ手際ガ惡イト云フバカリデナク、色々ナ事情ガアルヤウデアリマスガ、併シ此點モ若シ輸出ト輸入ヲ「リンク」スル方ガ宜イト云フコトニナレバ、ヤハリ命令ニ依ッテサウ云フヤウナコトヲ規定スル必要モアラウカト思ヒマス、サウ云フヤウナ色々ナ場合、之モ事變戰時ト云フモノノ範圍、其程度如何ニ依リマシテ、必要ニ應ジテ、サウ云ッタヤウナコトヲ私ハ實行スル方ガ宜イト考ヘテ居リマス

○河野委員 併シ大體ニ於テ今デモ其程度ノコトヲオヤリニナッテチットモ綿絲ノ方

ハ旨ク行カナイ、國內ノ價格ガ外國ノ價格ヨリ高クナッテ輸出ハ出來ナイ、是ハ例ヘバ「ステープル・ファイバー」ヲ二割乃至三割交ゼサセテ見タ所ガ、現在ノヤウナ狀態デアリマス、斯ウ云フコトデハ、例ヘバ今御考ヘニナッテ居ル總動員法ガ出來テ見テモ、今ト同ジ結果ニナレバ是ハ大シタコトデナイ、モット他ニ政府トシテ本質的ニ考ヘナケレバナラス問題ガアル、例ヘバ綿絲ニシマスレバ、總動員法デ、ゴタ／＼シテ居ルヨリモ、モット北支ノ方ニ於テ棉花ヲドウ云フ風ニ作ルトカ、會社ノ方ハ、今ノ會社ノ復舊ヲドウサセルトカ、色々ノ點ガアルダラウト思フ、サウ云フヤウナ方面ニ於テ、考ヘテ居ルト仰シヤルケレドモ、其考ヘテ居ラレルコトガ、ドウモ手緩イト思フ、サウシテ更ニ一言此機會ニ申上ゲテ置キタイコトハ、一體ソレガ資本家ニ押ヘラレ過ギル、今度デモ當初綿絲ヲオヤリニナッテ情勢ガ變ッテ來テモ、鐘紡始メ大キナ會社ハ「チャント」ストツク／＼持ッテ居リ、ソレヲ適當ナ所ニ仕舞ッテ居ル、サウシテ下ノ方ノ群小ノ製絲家ハ非常ニ苦ンデ居ル、商工省ニ幾ラ御願ヒシテ分ケテ貰フヤウニ心配シテ呉レト云ッタ所ガ、サッパリ徹底シナイ、斯ウ云フ風ナ法律ガ出來タリ、斯ウ云フ時局ニナルト、何

時デモ下ノモノカライデメラレル、不景氣ハ山ノ中カラ來ルト云フガ、斯ウ云フ非常時ト云フモノハ下ノ方ノ弱イ奴ニ重壓ガ掛ッテ來ル、綿絲ニシテモサウデゴザイマセウ、「ストツク」ラ調ベルト云ッタ所ガ、會社ノモノハ適當ニ調ベラレルカモ知レスガ、ソレガ奥ニ仕舞ッテアレバ分ラス、大製絲會社ト云フモノハ、割合ニ原料ニ困ッテ居ラス、所ガ逆ニ小サナモノハ困ッテ居ル、ソレニ對シテモット徹底的ニ商工省ガ發動シテ、ビシヤット抑ヘラレルノカト思ヘバ、愚圖々々シテシマッテ、徒ニ二箇月、三箇月ヲ經過シテ居ル、總動員法ニアラズシテ、今現在法律ヲ持ッテ居リナガラ、中々ヤレナイ、サウシテ鐘紡ノ社長ノ如キ、ロダケデハ、好イ加減ナコトヲ言ッテ、革新論者ノ急先鋒ノヤウナ顔ヲシテ居ルガ、其實其會社ノヤッテ居ルコトハ成ッテ居ラス、由來世ノ中ハサウ云フ程度ノモノデアリマス、サウ云フ點ニ於テ甚ダ吾々ハ遺憾ノ點ガ多イノデス、口ニ革新政策ヲ唱ヘナガラ、此時局ニ對シテ、一番是ガ認識ガハッキリシテ居ル奴ダト云フヤウナコトデアルガ、腹ノ中ハドウカ譯ガ分ラス、サウ云フ者ニ政策ヲ預ケルカラ、自分ノ都合ノ好イコトヲヤル、法律ヲ作ッテモ、其法律ヲヤル人ハドウカト云フ

ト、中央公論カ何カニ二三度論文ヲ書イテ出セバ、アレガ一番物ノ分ツタ奴ダト云フコトニナッテ、サウ云フ者ヲ集メテ仕事ヲヤラセル、北支デモサウデス、北支ニ行ツタ人間ヲ見テモ其通りデアリマス、一番革新論者ノヤウナ顔ヲシテ、自分ガ金ヲ持ッテ居ッテ、サウシテ口ニ革新論ヲ唱ヘレバ、是ガ我國ノ代表的革新論者ノヤウニ思ヒ、本人モソナ顔ヲシテ北支ニ出テ行ッテ、是デ間違ヒナカラウト云フヤウナ認識ヲ持ッテ居ル、ソナモノデアリマス、一體斯ウ云フ法律ヲ作ルト、今申上ゲルヤウナコトニナリ易イ、運用ニ於テモサウ云フコトニナリ易イ、更ニ例ヲ申セト仰シヤレバモット申シテモ宜イ、肥料ハドウデス、アナタノ御所管ノ肥料屋ハ一寸モ監督シナイ、田舎ノ肥料屋ニハ毎日駐在巡查ガ行ッテ、オ前ノ所ハ藏ニ幾ラ入ッテ居ルカト、調べテ廻ル、田舎ノ小賣ノ小サナ商人ハ毎日調べラレテ居ルガ、大キナ肥料屋ハ太イ顔ヲシテ、サウシテ法律ノ陰ヲ潜ッテ、サウシテアツチヘ廻シタコッチヘ廻シタト云フヤウナ顔ヲシテ居ル、帳面ノ先ヲ胡麻化シテ金ヲ儲ケテ居ル、法律ヲ作ッテモ大方此類ヒデアリマス、ダカラ吾々ハ國民生活ヲ安定セシメ、サウシテ上モナケレバ下モナイ平等ノ立場ニ於テ、國家

ノ非常時ヲ打開スル爲ニ、一生懸命ニナラウト云フ時ニ、サウ云フ風ニ簡單ニ任サレヌ所ガアル、寧ロ總動員法ニ對シテ、色々同僚カラモ苦情ノ出ル所ハ其處ニアル、此委員會デモ今ノ内閣ハ大丈夫ダト常ニ仰ッシヤルガ、私ハ今ノ内閣ト雖モ怪シイト思ッテ居ル、此内閣ニ於テモ現ニ實例ガアル、肥料ノ問題ニシマシテモ、綿絲ノ取扱ニシマシテモ、決シテ此内閣デヤッテ居ルノハ妥當デヤナイ、此上ニ斯ウ云フ法律ヲ持タセレバ、ドンナコトヲヤルカ分ラナイ、決シテ此内閣ト雖モ、吾々ハ氣ヲ許ス譯ニハ行カヌ、唯無暗ニ想像シテ申上ゲルノデヤナイ、今私ノ申上ゲタコトニ付テ若シ御意見ガアレバ、サウシテ間違ガアレバ、御示シテ願ヒタイ

○吉野國務大臣

別ニ大シテ申上ゲルコトハアリマセヌ、唯綿絲ノ問題ニ付テモ、肥料ノ問題ニ付テモ、大キイモノダケ、何カ目コボシシテ、小サナモノニ辛ク當ルド云フヤウナ意味ノ御所見ガゴザイマシタガ、サウ云フ積リハナイノデアリマス、唯其綿絲ニ付キマシテモ、何シロ今マデハ御承知ノ通り、紡績會社ノ手持ノ絲ハ、營業ノ秘密トシテ總テ誰ニモ言ハナイノデアリマス、ソレヲ臨時措置法ニ依ッテ、サウシテ此「ス

トック」ノ調査ヲ命ジテ、ソレカラ之ヲ「レー」ニ乗セタノデアリマスカラ、ドウシテモ此數箇月ノ間混亂ヲシタト云フコトモ已ムヲ得ナイノデアリマス、ソレカラ又晒ノ問題ニ致シマシテモ、吾々トシマシテハ純綿絲ハ國內ニ於テ消費セラレナイノダ、併シ商賣ノコトデアリマスカラ、今直グサウ云フコトヲ申シマシテモ、「ストック」ト云フモノノ經過的ノコトモ考ヘナケレバナリマセヌノデ、其經過的ノモノヲ今小賣商人ノ店頭ニアルヤウナ物ガ直グ止メラレテモ困ルダラウト云フ心遣リカラ、六月ナラ六月マデノ間商賣シテモ宜イ、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、其間ニ經過的ニ今申上ゲマシタヤウナコトガ多々アッタノデアリマスケレドモ、チャント此繼ギ目ガ出來マスレバ、七月以後ニ於キマシテハ全體ノ計畫ガ立ッテ參リマスカラ、綿業ニ關スルコトモ豫定通りノ「コース」ニ進ムモノト考ヘテ居リマス

○河野委員

私ノ申上ゲタコトト多少違フヤウニ今御説明ニナリマシタカラ、更ニ私ハ申上ゲル、積極的ニ資本金家、大企業家ヲ擁護シタト云フコトバカリデハナイ、商工省ガヤルベキコトヲヤラズニ默ッテ見テ御居デニナレバ、消極的ニ大企業家ヲ擁護シ

テ小サイモノヲ壓迫スルコトニナル、ヤレバヤレル法律ガアリナガラ、ヤラズニ默ッテ見テ居ル、一方デ爲替管理デキチット止メテ置イテ、更ニ國內ノ方ヲ之ニ竝行シテ進メレバ宜シイガ、進ムベキ法律ヲ持ッテ居リナガラ默ッテ見テ居ルカラ物價ハ上ッテ來ル、一方ノ大キイモノヲ持ッテ居ル者ダケガ旨イコトヲヤル、之ヲナゼ一緒ニ竝行シテオヤリニナラヌカ、ヤレバ出來ルコトサヘヤラズニ置イテ居ル、是ガ取モ直サズ大企業家ヲ擁護シテ、群小ノ企業家ヲ壓迫シタコトニナル、群小ノ企業家ガ買ハウトシテ大企業家ノ所ニ行ッテモ、或ハ綿絲ノ問屋ニ行ッテ買ヒタイト言ッテ所ガ、分ケテ呉レナイ、片一方ハ儲カルカラ分ケナイ、今モ聽イテ居レバ、商機ノ秘密デアルカラ聽カウト思ッテモナカクソナコトハ出來ナイト仰シヤル、ソナ程度ノコトデ一體此時局ニ臨メマスカ、一體アノ自動車ノ運轉手ナドニハ默ッテ、深夜流シノ停止、事情モ何モ聽キモシナイデ是等ニ向ッテハ深夜流シ停止トビシヤット行キナガラ、一方ニ於テ大企業家ノ持ッテ居ル「ストック」ノ調ベガ付カナイ、コンナ馬鹿ナコトデアリマスカ、大企業家ヲ皆商工省ニ呼ビ寄セテ、オ前ノ所ニハ幾ラアルカト聽イテ調ベタラ宜イデハ

ナイカ、ソレニ從ハナカッタ愛國運動デ叩キノメシテ然ルベキモノダ、サウ云フ方法ハ一ツモヤラズニ置イテ、サウシテ七月ニナレバナドト仰ッシヤルガ、七月ニナレバ事變後一年モ經ッテ居リマス、總動員ヲヤッタ所ガ其準備ニ一年モ愚圖々々シテ居ッタラ大抵戰爭ハ濟ンデシマフ、サウ云フ認識ノモノデハナカラウト私ハ思フ、是ハ色々申上ゲルト言葉モ汚クナリマスカラ、アトハ明日又御尋スルコトニシテ次ニ進ミマスガ、私ハ取引所ノコトニ付テ一言承シテ見タイ、私ガ取引所ノコトヲ承ルノハ、經濟界ガ安定シテ居ルカラヌカ、財界安定セルヤ否ヤト云フ尺度ハドウシテモ取引所ニ依ッテ見ル以外ニナイ、ソコデ此取引所ヲ安定サセルト云フコトガ此事變下ニ於テハドウシテモ必要ナコトト私ハ信ズル、商工大臣ノ御所見ハ如何デアリマスカ

○吉野國務大臣

ドウシテモ斯ウ云フ際ニハ經濟界ノ變動ガ激シイノデアリマスカラ、取引所ニハ一波カラ萬波ガ動ク譯デアリマス、ドウシテモ變動シ易イノデアリマス、ソレハ私ハ宜シクナイト思ヒマス、併シ或ル程度ニハ已ムヲ得ナイノデアリマスケレドモ、出來ルダケ其適當ニナラナイヤウニヤラナケレバイカヌト思ヒマス、斯ウ云フ

御所見ト同ジ考デアリマス

○河野委員 私モ其通り考ヘルノデス、時局柄變動ノ起ルコトハ仕方ガナイ、併シ是ハ成ベク起ラヌヤウニスルコトガ必要デア

ル、成ベクサウ云フ方針ヲ執ラナケレバナ
ルマイカト私ハ信ズル、所ガ總動員法ガ施行ニナリマシテ其結果ハ一體ドウ云フコト

ニナルカト考ヘテ見マスルト、此會社ハ配

當制限ダ、此會社ノ内容ニ向ッテハ斯ウ云

フ法律ガ出ルラシイ、此會社ニ向ッテハ斯
ウ云フ命令ガ出ルラシイト云フヤウナコト

ニナリマスルト、總動員法ヲ適用シテイザ

戰時ト云フコトニナリマス、其時局ノ動
キハ非常ニ切迫シテ來ルノデスカラ、サウ

シマス、一體三箇月ノ長期取引ヲスルコト

ガ妥當ナリヤ否ヤ、三箇月間ニ互ル先物取
引ヲヤラシテ置クコトガ一體適當デアラウ

カドウカト云フコトヲ私ハ考ヘナケレバナ

ラヌト思フノデアリマス、此總動員法施行
後ニ於ケル取引所行政ニ付テ一體ドウ云フ

御認識ヲ持テオ居デニナルカラ御尋シテ

見タイ

○吉野國務大臣 ソレハ要スルニ此法律ニ

基キマシテ政府ガ出シマス勅令ナリ或ハ命

令ナリノ内容如何デアラウト思ヒマス、デ

アリマスカラサウ云フコトヲヤル時ニハ大

體私ハ先程申上ゲマシタ趣旨ニ依ッテサウ
云フ適當ナ變動ガナイヤウニ色々ナコトラ
ヤル積リデアリマス

○河野委員 是ハドウモ不思議ナコトラ承
ル、其命令ナリ法律ノ内容如何ト言ハレル
ガ、命令ナリ、法律ナリノ内容ト云フモノ
ハ事變ガ起ラナケレバ

(委員長退席、中山委員長代理著席)

見當ガ付カヌ、事變ノ内容如何ニ依ッテ是

ハ決メルノデ豫メ之ヲ決メル譯ニハ行カ
ナイカラ、此白紙委任狀デ我慢シロ、斯ウ

云フ御説明ダラウト私ハ了承シテ居ル、ソ

レハ違フノデスカ、事變ノ大キサ、緩急ニ依ッ
テ勅令ナリ其他ノ規定ノ仕方ハソレト

其時ニナッテ見ナケレバ分ラヌ、豫メ白紙委

任狀ヲ出シテ置ケ斯ウ云フコトト私ハ了承
シテ居ル、所ガ今ノ御説明ニ依リマス、所

令ナリ勅令ノ内容ニ依ッテ豫メ分ルカラ、サ

ウ云フヤウナ「シヨク」ヲ受ケルコトハアル
マイ、サウ云フコトハ心配スルコトハアル

マイ、是ハドツチガ本當デスカ

○吉野國務大臣 私ノ申上ゲ方ガ悪カッタ

ノデアリマスガ、先程御尋ニナリマシタ

ノハ、取引所ト云フモノト會社ノ配當ノ

コトラ御尋ニナリマシタカラ、ソコデ總テ
ノ會社ハ今一割ヤッテモ八分ヤッテモ五分以

上配當シテハイカヌト云フヤウナ勅令ヲ出
スナラ、是ハ取引所ニ非常ナ影響ガアリマ
セウ、ソレデアリマスカラサウデナク、例

ヘバ現在ハ高クテモ現在ノ配當ハ其儘デ宜
シイ、唯此上配當ヲ殖ヤスト云フ時ニハ認
可ヲ受ケルト云フ意味ノ勅令モアル譯デア

リマス、ソレデアルカラ其場合ニ依ッテ、此

勅令ノ出方如何ニ依ッテ取引所ノ方ニ對ス
ル影響ト云フモノハ私ハ違フカト思ヒマス、

ソレデアリマスカラ詰リ取引所ト云フモノ
ハ經濟界ノ「パロメーター」トシテ大切ナモ

ノデアリ、事變ノ時ニハ無用ナル混亂ヲ起
サセナイ方ガ宜シイノデアリマスカラ、サ

ウ云フ風ナ事態ニ至ラナイヤウニ注意シテ

運用ヲ致シマセウト斯ウ云フコトヲ申上ゲ
タノデアリマス

○河野委員 一寸御説明ガ分リマセヌガ、

サウスルト一體其勅令ハ豫メ前ニ出シテ御
置キニナルノデスカ、總動員法ノ發動前ニ

今ノ一割ナラ一割ヲ、之ヲ五分ニ制限スル

ヤウナコトハシナイノダト云フノデスカ、

此間一寸難カシイ御話ガ龍サシカラアリマ

シタガ、ソレハ發動力施行力何カ知リマセ

ヌケレドモ、適當ニ前以テ五分ニ制限スル
ト云フヤウナコトハナイノダ、大體配當ニ

ハ豫メ出テ居ルノデスカ、ソレトモ愈、事變
ナリ何ナリガアッテ生産力ノ擴充ヲスルヤ
ウナ時ニ政府ハ必要ニ應ジテ御出シニナル

モノデスカ、ドツチナノデスカ

○吉野國務大臣 其點ハ法律ニ明瞭デアリ
マシテ、戰時ニ際シテ國家總動員ヲ爲ス場
合ニ、愈、戰時ガ來テ必要ガアルモノハヤ

ル、是ハ明瞭ダラウト思ヒマス

○河野委員 サウスルト戰時ガ來テ發動ス
ルノデスカラ、其時ニ勅令ハ出サレルコト
ニナルト思フガドウデス

○吉野國務大臣 其通りデゴザイマス、而
モ國家總動員上必要ガアリマスカラ場合ニ限ッ
テ出スノデアリマス

○河野委員 サウ致シマス、私ハ先程申上
ゲマシタガ、此間御説明ニナリマシタヤウ
ニ此總動員法デモ是ガ愈、議會ヲ通過シテ法

案ガ成立ヲスレバ直グニ此支那事變ニ付テ

モ此中ノ一部分ハ適用ガ始マルト云フコト
デアリマスカラ、サウスルトソコデ今言フ

ヤウナモノハ順次出テ來ル、一方財界ノ方

カラ考ヘマス、其勅令ガ何時出テ來ルカ

分ラヌト云フコトニナリマスガ、ソレニ

依ッテ一體三箇月モ長期ノ取引ヲスルコトハ

妥當デアルカドウカ、三箇月間ノ先物ヲ買ッ
タ、先物ヲ賣ッタ、其三箇月ノ間ニハ凡ソ總

動員法ニ依ッテ何ガ飛出シテ來ルカ分ラヌ、白紙ノ委任狀ヲ上ゲテ居ルノデアルカラ國民トシテハ何ガ飛出シテ來ルカ分ラヌガ、三箇月ノ長期取引ヲスルコトハ一體妥當デアルカドウカ、私ハ斯ウ云フ疑念ガアルノデスガ、其度ニ恰モ今ノ電力法案ノヤウニ、此法案ガ議會ニ提案サレタト云フコトニナルト、此電力法案ノ爲ニ何時デモ市價ガ上下シテ變ナコトニナル、其爲ニ寧ロ市場方面ニ於テハ電力法案ノ如キハ早く通過シテシマッタ方ガ宜イ、アンナモノガアル爲ニ外ノモノマデ影響サレテ困ル、斯ンナ認識ヲ持ッテ居ル人ガ財界ニハ相當アルラシイ、ア、云フ風ニナツタモノハ須ク市場ノ目的ノ對象物ニナラヌ方ガ宜イト云フ認識ノ人ガ相當多イラシイ、ソレト同ジヤウニ今度ハ大部分ノモノニサウ云フ發動ノ可能性ガアル、例ヘバ命令ニ依ッテ此會社ハ何ノ研究所ヲ造ッテドウ云フ増産設備ヲシロト云フヤウナコトニナッテ來ル、サウシテ一度ビシヤツトヤラナケレバナラヌヤウニナリマスレバ即チ配當ハ五分トカ六分トカ七分トカト云フヤウニナッテ來ル、サウ云フヤウニナルト今マデハ何割ノ配當デ其増産ハドウナルト云フコトデ來テ居ッタモノガ、見當ガ違ッテ來ルト云フコトニナリマス、是ハ定期株

式ノ對象、目的物トシテ妥當ナリヤ否ヤト云フ懸念ガ非常ニ多イ、現物取引ナレバ宜シイガ、長期ノ定期取引ハ宜シクナイト私ハ思フノデアリマスガ、如何デアリマスカ
○吉野國務大臣 ソレデスカ私ハ申上ゲルノデスガ、出シ方ガ五分ナラ五分、六分ナラ六分ノ配當ニ制限スルノダト云フ出シ方ヲスレバ、サウ云フ御懸念モアリマセウケレドモ、私ハ前回ニモ申上ゲマシタ通り、事變ニナリ戰時ニナリマシテモ、現在ノ配當ヲ引下ゲルト云フヤウナコトハ考ヘテ居リマセヌ、唯増配スル場合ノコトダケ考ヘテ居ル、ソレカラ尙又此條項ニ付キマシテモ、現在ノ時局ダケニ關スル御尋デゴザイマシタカラ、之ニハ臨時措置法ナリ、其他ノ法律ガゴザイマシテ、大體其條文ト今度ノ條文ハ似テ居リマス、併シ現在ノ條文以上ノ點モゴザイマス、ソレデアリマスカラ長期戰ニ互リマス、總動員法ガ御協賛ヲ得マスレバ、現在ノ措置法其他ハ適用ヲシナイト云フコトハ申ス迄モアリマセヌケレドモ、現在ノ所デハ現在ノ色々ナ臨時ノ法令デヤッテ居ルノデアリマスカラ、別段ニ其爲ニ此法律ガ通ツカラト云ッテ、今ノ取引所ノ先物ノ取引ガ止ル程度ノ影響ヲ財界ニ與ヘルヤウニ私ハ考ヘテ居リマセヌ

○河野委員 私ハ此法案ニ付テ御尋シテ居ルノデスカラ、今ノ時局デ今直グニ取引所ノ立會ヲ停止シナケレバナラヌトカ、立會停止ノ必要ガアルト云フダケノコトヲ御尋スル譯ニハ行カス、此法律ガ執行サレマシテ、愈、此法律ニ依ッテヤルノダト云フ事態ノ起ツタ時——是ハ此夏ニ起ラヌトモ限ラヌシ、此暮ニ起ラヌトモ限ラヌガ、サウ云フ風ナ場合ニハ、少クトモ取引所ノ立會ハアリ得ナイ、非常ニ長期ニ互ル取引ハ停止シタ方ガ國家ノ爲ニナル、ア、云フ風ナ不安ノ状態ニ長期取引ヲヤラシテ置クコトハ、財界ヲ不安ニスルノデアツテ、現物取引ダケデ宜シイト云フ認識ヲ私ハ持ツノデアル、モウ一ツハ今ノ配當以上ハイカヌト申サレルガ、鐘紡ノヤウニ二割モ二割五分モ配當シテ居ルモノハ、是ハヤハリ増配ヲスル時デナケレバ構ハヌ、又日本曹達ノ如キボロ會社ノヤウナ恰好ニ見エテモ、一割モ一割二分モ配當シテ居ルヤウナモノデモ、之ヲ依然トシテ、内容ヲ堅實ニシテ段々時局ニ乗ッテ一割配當シテ居ルモノガ一割二分モ配當シテモ宜シイト云フノカ、其點ニ非常ニ疑問ガアル、現在非常ニ堅實ニ營業致シテ居ル者ガ、此法律ニ依ッテ動カサレル場合、宜イ加減ニ

ヤッテ居ル者ト、ソレガ内容充實ト云フ點ニ於テ同ジヤウニ進ンデ行クモノダ、同ジヤウニ認識スルノダト云フコトハ、ドウモ少シ間違ッテ居リハセヌカト思フ、第一鐘紡ノ如ク二割モ二割五分モ配當シテ居ルモノハ其儘デ宜シイノデスカ、此法律ガ出テモ減配ヲシナイ、若クハ内容充實ナリ、或ハ増産ト云フ方面ニ行クナラ、是等ノモノハ其儘配當サシテ置イテ、他ノモノハ八分、是カラ上ノモノハ愛國公債ヲ持タセ、鐘紡ハ一割五分モ二割モ配當シテ居テモ愛國公債ヲ持タヌデ宜シイノデアルカ、ソレヲ伺ヒタイ
○吉野國務大臣 取引所ノ關係ニ付キマシテ、一般論トシテ私ハ變動ヲ與ヘナイヤウニスルノガ宜シイト云フコトヲ申上ゲタイノデアリマス、ケレドモ國家非常ノ場合ニハ取引所ト云フモノハ取止メナケレバナラヌト云フ場合ハ、是ハアルト思ヒマス、殊ニ物ニ付テ——兎モ角其物ニ付キマシテ極端ニ配給統制ヲスルト云フ場合ニハ、先物取引ト云フモノハナイ、サウ云フ戰時ノ場合ニハ、諸外國デモヤリマシタヤウニ、取引所ヲ停止シテ掛ルト云フ場合モ是ハアルト思ヒマス、ソレカラ配當ノ制限ニ關シテ御尋デゴザイマシタガ、是ハ斯ウ云フ席上

デ鐘紡ノ二割ガ宜イカ、何ガ宜イカト云フコトハ差控エタイト思ヒマス

○河野委員 ソレハ私ノ御尋ガ惡カッタノデアリマスガ、鐘紡ノ二割ト申シタノハ止メマシテ、サウ云フ例トシテ「エ」會社ハ二割、「ビ」會社ハ八分ト云フコトデ、御所見ヲ御洩ラシテ願ヒタイ

○吉野國務大臣 重ネテノ御尋デゴザイマスガ、私ハヤハリ「エ」會社デモ「ビ」會社デモ、二割カ何カト云フコトハ——色々會社ノ配當ニハ長イ間ノ沿革ガアル譯デアリマス、ソレデ當初ノ株主ガ現在マデ引續キ株主デアルト云フ場合ニハ、五十圓拂込ノモノヲ五十圓シカ拂ハヌデ、ソレデ二割ノ配當ガ假ニアルト云フ時ニハ、妥當ナ配當トハ常識上考ヘラレナイ、ケレドモ中間ニ於キマシテ、ヤハリ二割ニハ二割ト云フモノニ相當スル株價ニ依ツテ、有價證券ト云フモノハ申ス迄モナク取引サレテ居ル譯デアリマスカラ、是ハドウモ一般論トシテ、今ノ御示ニナツタ例ニ付キマシテモ、ドレガ宜イトカドレガ惡イト云フコトハ、私ハ申上ガ難イト思ヒマス

○河野委員 ソウシマスト原則トシテ本法發動ノ時ニ、現在ノ配當率ニ付テ、ソレヲ増配スル場合ニ認可ヲ受ケルト云フヤウナ

コトニナルノデアツテ、ソレ以上ノコトヲ考ヘテ居ラス、斯ウ云フ風ニ諒承シテ置イテ差支アリマセヌカ

○吉野國務大臣 大體サウ御諒承願ッテ宜シイト思ヒマス、唯前回ニモ申上ゲマシタ通り非常ニ國家非常ノ場合ニアツテ、サウシテ軍需工業ダケガ非常ニ「インフレ」的ニナルト云フコトデ、詰リ軍需工業ノ配當ト云フコトガ、非常ニ社會不安ヲ醸成スルト云フヤウナ場合モ想像致サレマス、先刻モ申上ゲマシタヤウニ、サウ云フ場合ノコトモ考ヘテハ居ル、併シ現在ニ於キマシテ一條ノ會社ノ利益ノ處分ト云フモノハ、其上配當ヲ増スト云フ時ニ考ヘルコトダ、斯ウ云フ風ニ申上ゲタノデアリマス

○河野委員 サウスルト其點ハ色々マダ議論ハアリマスケレドモ、サウ諒承致シテ置キマス、ソレカラ先程ノ取引所ノ話デアリマスガ、是ハ少シ徹底シナイト思フ、國家非常ノ場合ト云フヤウニ「スケール」ガ大キイトカ、小サイトカ云フコトデ違フ、其認識ハ當局ニ一任シテ置クノダト云フコトニナリマス、一體當局ガ取引所ノ立會ヲ停止サセル、ソレハ非常ノ場合ナラバサウ云フコトハ當然アリ得ルコトデアツテ、何モ本法ト關係ノナイコトデアルト云フヤ

ウナ御答辯デアリマシタケレドモ、ソレハ現在デモアルノデスカラ、マアサウ云フコトモアルデセウガ、サウデナシニ、今申上ゲマスカラニ本法ノ施行ニ依リマシテ、株式ノ目標トナル株式ガ、非常ニ情勢ガ變テ來ル、例ヘバ配當ノ點ハ今ノ御話ノヤウデアリマスケレドモ、此會社ハ斯ウ云フ風ニ指定工場ニナツテ居ル、此會社ハ一體ドウ

ト考ヘマス

○河野委員 補償ノ話ハ先程同僚ノ質問ニ依ッテ伺ッテ居リマシタガ、是ハ一方ニ於テハ愛國ノ精神ヲ以テ臨マルルシ、一方ニ於テハ又色々アルノデアリマシテ、必シモ國家非常ノ際ニ百萬圓ノ損失ヲシタカラ、

百萬圓政府カラ出シテ貰ハナケレバナラスト云フヤウナコトハアリ得ヌ、是ハ御互ニ日本國民トシテ我慢ヲスル所ハ我慢ヲシナケレバナラスト云フ點モアルガ、凡ソ自分ノ使ッタダケノモノヲ、自分ノ損シタダケノ賠償ヲ全部政府カラ得ヨウト云フヤウナコトヲ望ムコトハ、私ハ無理ダト思フ、サウ云フコトハアリ得ヌト思フ、而モ吾々ハ——是ハ大藏大臣ニモ伺ヒタイノデアリマスガ、一體サウ云フ風ナ補償ハ、豫算外ノ國庫負擔ノ契約カ何カスルノデハナイカ、サウ云フモノハ要ラスノデスカ、ドウ云フコトニナリマスカ、豫算ノ上ニ於キマシテハサウ云フヤウナ補償ヲスル場合ガアル、此法律ガ法文化スルト同時ニ、何時サウ云フ事態ガ起ルカモ分ラナイ、豫メ豫算外國庫負擔ノ契約カ何カヲ議會ニ於テ協賛シテ置カナケレバナラスノデハナイデセウカ、其關係ハ一體ドウ云フコトニナリマスカ

○吉野國務大臣 其點ハ何レ又大藏當局カ

ラモ御話ガアルドラウト思ヒマスガ、色々
ノ場合ガアラウト思ヒマス、ソレデ損失ヲ
補償スルト云フ時ニ、或ハ御話ノ通りニ、
其時ニナリマシテ、是ハ議會ノ開會ノ關係
モアリマスガ、普通ノ損失補償金ト云フヤ
ウナ形豫算ヲ取ルト云フコトモアリマセ
ウシ、或ハ御話ノ通りニ豫算外國庫ノ負擔
トナルベキ契約ト云フ形デヤル場合モアラ
ウト思ヒマス

○河野委員 豫メ契約ノ形ヲ執ツテ置カナケ
ケレバ、其法律ガ發動シテモ、補償ガ出來
ルカ出來ヌカ分ラナイ、議會ガ之ニ協賛ヲ
與ヘナケレバ出來ヌト云フコトニナッテ來
ルト思フ、其關係ハドウ云フコトニナリマ
スカ

○吉野國務大臣 私ニ對スル御尋デゴザイ
マスケレドモ、政府委員カラ代ツテ其點ダケ
ヲ御答致シマス

○青木政府委員 此補償ノ問題ハ、先般大
藏大臣ガ本法施行ニ要スル經費トシテ説明
サレタアノ中ニ該當スルノデアリマシテ、
場合ニ依ツテハ豫備金ヲ使フコトモアリマ
セウガ、大體豫算トシテ要求シテ行ク方針
デアリマス

○河野委員 サウ致シマス、豫算トシテ
要求サレルナラバ、補償費ハ當然豫算外國

庫負擔ノ契約カ、乃至ハ補償ノ豫算カ何カ
御取リニナル、ソレガ此議會ノ協賛ヲ經テ
居ナイト、此法律ハ施行出來ナイノデハナ
イデスカ、是ハドウ云フコトニナリマス
○青木政府委員 此議會中ニ今後本法施行
後ニ要スル經費トシテ豫算ヲ要求致シマス
或ハ今マデ協賛ヲ經テ居ル豫算ノ範圍内デ
支辨致シマス、其點ハ尙ホハッキリ決ッテ
居ラナイ次第デアリマス

○河野委員 其點ガハッキリ決ッテ居ラスデ
ハ本案ヲ審議スルニ困ル、一體此法律ヲ
發動シタ、何處ノ會社ニ對シテドウ云フ命
令ヲ出シタ、其補償ヲシナケレバナラス
云フ場合ニ豫算ガナイ、サウシテ例ヘバ議
會ニ持ッテ行ッテモ吾々ガ否決シタラ一體ド
ウナルカ、豫メ負擔ノ契約ガナケレバ駄目
デハアリマセヌカ、ソレデナケレバ先程商

工大臣ガ仰シヤッタヤウニ、會社ニ迷惑ヲ掛
ケルヤウナ場合ハナイト言ッテモ、迷惑ヲ掛
ケル場合モアリ得ル、サウ云フ場合ハ一體
ドウデアリマス

○青木政府委員 ソレハ本法ガ通過致シマ
スレバ、法律ニ基ク歳出デアリマスカラ、
當然御協賛ヲ經ルモノト考ヘテ居リマス

○河野委員 協賛ヲ經ルナラバ、其案ハ一
體此議會ニ御出シニナルノデスカ、ナラス

ノデスカ、豫算ハドウ云フ形ヲ以テ出テ來
ルノデスカ、御説明ヲ願ヒマス

○青木政府委員 只今豫定サレル分ガアリ
マスレバ、ソレノ手續ヲ講ズルノデア
リマスガ、其點ガ果シテ此會期中ニサウ云
フコトニナリマスカドウカ、尙ホ未定デア
リマス

○河野委員 ソレハドウモ甚ダ怪シカラヌ
ト思フ、此法律ハ現在ノ時局重大ナルヲ認
識ノ下ニ御出シニナッタノデハナイカ、サウ
云フ認識デ出シテ置イテ、一體豫算ガナイ
トハ何デアルカ、ソナフザケタ話ガアル
カ、海軍大臣ハ何ト御考ニナリマス、今
ノ時局ヲ何ト御考ニナル、斯ノ如ク國民ニ
摩擦ヲ生ジテモ審議ヲ要求シテ居ラレル、
斯ウ云フ重要ナ法案ニ對シテ、豫算ヲマダ
考ヘテ居ラス、何レ決定スル、ドウスルカ
分ラス、一體ソナ答辯デ誰ガ濟ムト思フ
カ、ソナコトラ言ッテ此委員會ガ通ルト思
フカ、關係ノ御答辯ヲ要求スル

○鹽野國務大臣 本案ハ直チニ執行スルト
云フ譯デハアリマセヌ、詰リ戰時ニ對シテ
ノ準備ノ爲ニ、御協賛ヲ得タイト思ッテ居ル
次第デアリマスカラ、今後ニ於キマシテ、
十分立案ヲシテ提出スルコトニナルドラウ
ト思ヒマス

○河野委員 只今ノ司法大臣ノ御答辯モ私ハ
氣ニ入ラス、一體サウ云フ重大ナル時局ガ
何時發生スルカ、アナタハ豫見ガ出來ルカ、
司法大臣ハ一體我國ノ前途ニ對シテ絶對ノ
保證ガ出來ルカ、明日日「ソ」戰爭ナシト云
フコトヲアナタハ斷言ヲナサルノカ、サウ
云フ御認識ナラバ、一體何デ斯ウ云フ法律
ヲ御出シニナルカ、非常ニ前途憂慮ニ堪ヘ
ナイ情勢ニアルカラ、總動員法ノ審議ヲ要
求シテ居ラレルノデハナイカ、一方ニ於テ
總動員法ノ審議ヲ要求シテ居リナガラ、一
方ニ於テ此法律ハ戰爭事變ノ際ノモノデ、
マダ何時ヤルカ分ラナイカラ、其豫算ニ付
テハ追ッテ後カラデモ宜シイノダト云フヤ
ウナ御答辯デハ、私ハ満足出來マセヌ、海
軍大臣ハ今ノ司法大臣ノ御答辯デ宜シウゴ
ザイマス

○米內國務大臣 大體只今ノ司法大臣ノ御
答辯デ宜シイト思ヒマス

○鹽野國務大臣 尙ホ私ノ言葉ノ足リナイ
所ヲ申上ゲテ置キマス、火急ノ場合ニ於キ
マシテハ豫備金ニ於テ支出ヲ致シマス、ソ
レカラ議會ノ協賛ヲ經ルコトニナルノデア
リマス

○河野委員 豫メ法律案ヲ作ッテ御置キニ
ナルナラ、ソレニ伴フ當然必要ナル經費ナ

ラバ、豫算ヲ御出シニナルガ宜イデハナイ

アリマス

カ、今御話ノヤウナ事態ガ非常ニ窮迫シテ

○米内國務大臣 我ガ國體ノ精華ト申シマ

居ルト云フ國際情勢ノ認識ノ下ニ、斯ウ云

スコトハ、萬世一系ノ 天皇ヲ戴キマシテ、

フ法律案ヲ御出シニナツタモノト思フ、豫メ

文武各、其職分ニ恪循シ、國民一般同様ニ我

サウ云フ事態ヲ吾々トシテハ考ヘナケレバ

國ノ爲ニ努メル、是ガ國體ノ精華デアリマ

ナラヌト云フ認識ノ下ニ法律案ヲ出シテ御

置キニナリナガラソレニ對スル豫算ノ方ハ

考ヘテハ居ナイ、豫備金カ何カデ以テヤル

○河野委員 ソレハ言葉ハ色々使ヒ方ガア

積リダ、ソシテ豫備金カ何カデ扱フヤウナ

ルデアリマセウガ、精神ニ於テハ全ク其通り

輕イ法律案デアアリマセス、此點ニ付テハ

ト私ハ思フ、ソコデ民族ノ相異ッ者ガ集

十分大藏大臣ト各閣僚御相談ノ上ニ、後刻

タ寄せ世帯ト云フヤウナ歐米各國ト、一ツ

改メテ御答辯ヲ願ヒタイト思フ、サウ云フ

ノ民族ガ渾然トシテ一體トナッテ居リマス

程度ノ認識デ此問題ヲ濟マス譯ニハ斷ジテ

ル我ガ國家トハ自ラ違フト思フノデス、其

參リマセス

テ現ハレテ來ルカト云フ認識ガ、本法必要

其問題ハ別ニシマシテ、海軍大臣ニ此機

ナリヤ否ヤト云フコトニ於テ現ハレテ來ルト

會ニ御尋ラシテ置キマス、私ハ海軍大臣ニ

私ハ思フ、現在ノ事變處理ト申シマスカ、此

御尋スルコトハ極ク少イノデス、先ヅ第一

支那事變解決ノ上ニ於テ、現在マデ此時局

ニ海軍大臣ニ御尋シタイノハ、我ガ國體ノ

ヲ經過致シマシタ經驗ニ徴シテ、今後總動

精華トハ一體ドウ云フモノカ、此國體ノ精

員態勢ヲ、此法律ニ依ッテ形成シテ行ク必要

華ニ對スル認識如何ニ依ッテ、本法必要ナリ

アリヤ否ヤ、從來ノ如クニ精神運動、愛國

ヤ否ヤト云フコトガ私ハ出テ來ルト思フ、

運動ト云フヤウナ態勢ニ於テ、此事變ヲ處

恐ラク海軍大臣ノ我ガ國體ノ精華ニ對スル

理スルト云フコトデ行ケルト云フ御認識デ

御認識ニ依レバ、斯ウ云フ法律案ハナクテ

アリマス、ソレトモ困難ナリト云フ御認

モ行ケルト云フヤウナ認識ヲ私ハ持ツノデ

識デアリマス、之ヲ承ッテ置キタイト思ヒ

アリマス、ソコデ海軍大臣ニ我ガ國體ノ精

華ト云フコトニ付テ御所見ヲ伺ヒタイノデ

○米内國務大臣 單ニ精神ダケデハ足ラヌ

ノニ、其必要ナル方向ヲ國民ニ認識セシメマ

ノデアリマス、ヤハリ組織ガアリマセヌト

シテ、御五ニ認識致シマシテ——現在ノ精

云フト、幾ラ精神バカリデモ、何處ニドウ

神運動ニ於キマシテモ、近衛サンガ日比谷

向イテ行クカト云フコトガ區々ニナルカラ、

ノ公會堂デ演説シタリ、七十万圓ノ豫算デ

ドウシテモ統一シタ一ツノ組織ノモノヲ

府縣ノ知事ニ官製ノ總動員態勢ヲ拵ヘサシ

作ッテ、其組織ニ從ッテ進ムベキハ進ム、退ク

ベキハ退クト云フ工合ニ行キマセヌト工合

ガ惡イト思ヒマス

ナシニ、更ニ申スナラバ、國防婦人會デア

○河野委員 私モ其點ニ付テハ海軍大臣ト

ルトカ、其他國民ガ自發的ニ、自治的ニ地

意見ガ同ジデアリマス、所ガ其組織ノ必要

方ニ於テ活動致シテ居リマスル其活動體ヲ

ナコトハ分ッテ居リマスガ、組織ニモ色々ア

統合結成致シマスコトニ依ッテ作ルモノノ

リマス、自治的ニ作ル組織モアレバ、オ役人

方ガ、立派ナモノガ出來ルト私ハ思フ、總動

サンガ作ル官製ノ組織モアリマス、法律ニ

員態勢ニ致シマシテモ、此法律ノ内容ト致

依ッテ作ル組織モアル、所ガ從來ノ經過ニ徴

シテ居リマス所ノモノヲ、政府ガ必要ニ依ッ

シマスルト、オ役人サンガ作ッタ官製ノ組織

テ斯ウ云フコトラシタイノダト云フ顏付サ

ハ大抵惡イ、オ役人サンノ指導シテ作ッタ

ヘスレバ、我ガ愛國心ノ向フ所官僚ノ要求

團體ハ大抵下ラヌ團體デアル、本當ニ民間

スル以上ノモノガ出來ルト私ハ思フ、ソレ

ノ團體ニ於テ自發的ニ、自治的ニ結成シタ

ニ付テドウデアリマス、斯ウ申上ゲタノ

モノ、必要ニ應ジテ精神的ニ生レテ來ル組

織ノ方ガ私ハ良イト信ズルモノデアリマス、

此點ニ付テノ御認識ハ如何デアリマスカ

○米内國務大臣 只今ノ御話ハ、總動員法

ニアリマス勅令ノ定ムル所ニ依ルト云フ内

容ニ付テノ御話デアルヤウニ承リマシタ

ガ、サウデゴザイマスカ

○河野委員 イヤサウデハナイノデス、モ

ウ一遍申上ゲマス、總動員態勢ヲ作リマス

○米内國務大臣 ヤハリ本法ノ國家總動員

法案、斯ウ云フモノガ出來ルトカ、一番

宜シイト思ッテ居リマス

○河野委員 現在ノヤウナ國防遂行ノ上

ニ、此處ニ規定シテアルヤウナモノヲ、法

律デ作ッテ置カナケレバ、非常ニ工合ガ惡イ

ト云フノデスカ、外國ニモアルカラ日本ニ

モアッタ都合ガ好カラウト云フ程度ノ御

認識ニアラズシテ、本質的ニ我が國體ノ精
華ニ鑑ミテ、我が國民ノ忠勇性ニ鑑ミテ、

斯ウ云フヤウナ官製ノ總動員態勢ヲ作ラズ
トモ、自發的ニ自治的ナ態勢ガ出來ルノデハ
ナイカ、從來ノ日清、日露ノ戰役以來、今
回ノ事變等ニ徴シマシテモ、海軍大臣ノ所
管ニ關スル限り、私ハソレデ行ケルノデハ
ナイカ、斯ウ云フ認識ガアリマスカドウ
カ、大抵ノコトガ出來ルデハナイカ、又日
本國民トシテヤリ宜イノデハナイカ、ソコ
デ毛唐ト日本人ト違フト云フヤウナ氣持ガ
スルノデアリマスガ、ドウデアリマスカ

○米内國務大臣 ソレハ御話ガ少シ違ヒマ
スケレドモ、曾テ日本ノ航空隊ニ外國カラ
教官ガ來タコトガアリマス、其人ガ非常ニ
誠メテ、大和魂ダケデハ飛行機ニハ乗レヌ
ゾ、斯ウ言フノデアリマス、サウ云フ積リ
デヤツテ居ルノデアリマス、日本ノ國體ノ精
華トカ大和魂、サウ云フモノデ足リヌト云
フノデ、今ノ複雑化致シマシタ戰鬪様式ニ
對シマシテ、海軍ト致シマシテ海軍ノ作戰
ヲ満足ニ遂行スル爲ニハ、唯氣持ダケデハ
イカヌ、ソレダケ考ヘテ居リマス

○河野委員 私モソレハサウダト思フ、併
シ此法律ニ依ツテ今ノヤウナ大和魂ダケデ
ハ飛行機ニハ乗レナイト云フ氣持、其必要

性ハ總動員態勢デハ出テ來マイト思フ、サ
ウ云フコトハ海軍ノヤウナ組織、海軍ノヤ
ウナ訓練、此國家機關ニ依ツテヤラナケレ
バナラヌ、ソレハ私ハ其通りダト思フ、所ガ

凡ソ此總動員法ニ依ツテ要求セラレテ居ル
程度ノモノハ、サウ云フモノデハナカラウ
ト思フ、例ヘバ熟練工ガ要ル、其熟練工ト
云フモノハ總動員法デハ出テ來ナイ、其熟
練工ニナラントスル努力ト云フモノハ、是
ハ精神デナケレバ出テ來ナイ、普斷カラノ
訓練デナケレバ出テ來ナイ、日頃ノ訓練ガ
必要デアル、準備ガ必要デアル、是ハ又更
ニ御尋スルノデアリマスガ、ソレ以上ハモ
ウ認識ノ問題ニナリマスカラ諄クハ申上ゲ
マセヌ、唯茲ニモウ一ツ海軍大臣ニ御尋致
シタイノハ、徵用ノ方式デアリマス、是ガ徵
兵令ノ方ガ優先的ノモノダト云フコトデ、

徵兵令ニ依ツテ先ヅ動員セラレ、其後ニ於
テ徵用ノ方式デ移動スルト云フコトニナル
ノデアリマスガ、ソレハ法律モ其通りト思
フノデス、所ガ今回ノ事變ノ例ニ依リマシ
テモ、是ハ尤モ統帥事項デアリマシテ、吾々
ガ餘リ之ニ兎ヤ角言フ譯ニハ參リマセヌ
ケレドモ、動員令ヲ受ケテ熟練工ダラウ
ガ、何デアラウガ、是ハモウ國防ノ第一線ニ
立タナケレバナラヌコトハ勿論デアル、併

ナガラ其場合ニ私ハ此總動員態勢ヲ作ル上
ニ於テハ、考慮シナケレバナラヌ點ガアル
ノデハナイカト思フ、戰爭ニ行ク一兵卒モ
大事デアリマスケレドモ、飛行機ノ熟練工
トカ、其他産業方面ニ於ケル熟練工ト云フ
モノハサウ數ガナイ、ソレダカラソレ等ニ
對シテハ徵用ノ上ニ於テドウ安排セラレ
ルノカ、セラレナイノカ、其點ニ於テノ順
位等ハ一體ドウ云フ風ニナルノカ、又徵兵
令ノ方デサウ云フコトハ實際ドウ云フ風ニ
オヤリニナルノカト云フコトヲ、一ツ御尋
シテ見タイ

○米内國務大臣 海軍ノ規定ノ中ニ、戰時
餘人ヲ以テ代フベカラザル者ト云フ項目ガ
アツテ、是ハ其仕事ノ重要性ニ依ツテ定マル
ノデアリマシテ、其方ノ考慮ニ依リマシテ、
大抵遺憾ノナイヤウニ出來ル、斯ウ思ッテ居
リマス

○河野委員 從來此總動員法ガアリマセヌ
時ニハ、戰時事變ノ直接關係ノモノハ、徵
兵ノ方カラ色々御考慮アルト云フヤウニ吾々
認識シテ居リマスガ、此動員法ニ依リマ
シテ徵用ノ方式ガ定ツテ來ル、是ハ何レモ戰
時事變ニ關係ノアル者ガ徵用セラレルノデ
アルガ、徵用ノ適格者ト云フモノハ、是ハ
ヤハリ同様ニ戰時事變ニ關係スルノデアリ

マス、其一部ヲ務メルノデアリマス、其關
係ハ一體ドウ云フコトニナリマスカ

○米内國務大臣 第四條ノ終ヒニ但シ兵役
法ノ適用ヲ妨ゲズトアリマシテ、是ハ兵役
法ニ依ル徵集、召集、詰リ戰爭遂行上當然
他ニ優先デヤレルト云フ性質ト同様ニ私共
考ヘテ居ルノデアリマスカラ、若シ考ガ間
違ッテ居リマシタナラバ、後デ研究ノ上ニ訂
正致シマス

○中山委員長代理 此際三十分間ダケ休憩
ヲ致シマス、四時カラ始メマス
午後三時三十分休憩
午後四時九分開議
○中山委員長代理 休憩前ニ引續イテ會議
ヲ開キマス
○河野委員 是ヨリ總動員法案ニ付キマシ
テ、總理大臣ノ御所見ヲ二三質シテ置キタ
イト思ヒマスノデ、御答辯ヲ願ヒマス
先ヅ第一ハ先程海軍大臣ニ御尋フ致シマ
シタヤウニ、私ノ認識ヲ以テ致シマスレバ、
我が國體ノ精華ニ依ツテ、本法施行ト同様ノ
效果ヲ擧ゲルコトハ、可能デアルト云フ認
識ヲ私ハ持ッテ居ルノデアリマスガ、總理大
臣ノ御考ハ如何デアリマスカ、殊ニ總理大
臣ハ我が國民ノ現下ノ時局ニ對スル認識ニ
付テハ、相當進歩的ナ認識ヲ持ッテイラシ

ヤル方デアリマスノデ、特ニ總理大臣ニ對シテ、我が國情ト致シマシテ外國ト殊ニ違ツタ、卓越セル我が國體ノ精華ニ鑑ミマシテ本法運用ト同様ノ精神運動乃至ハ國民ノ自發的運動ニ依ッテ政府ノ指導如何ニ依リマシテハ同一ノ效果ヲ擧ゲラレルモノナリト云フ私ハ認識ヲ持ツ者デアリマス、而モ是ハ今次事變ノ經過ニ徴シマシテ、更ニ更ニヨリ多クノ期待ヲ我が國民ニ掛ケルコトハ可能デアルト私ハ考ヘルノデアリマスカ

○近衛國務大臣 我ガ國體ノ精華、我ガ國民性ノ世界ニ類例ノナイ特性等ニ鑑ミテ、一朝非常有事ノ場合ニハ斯ノ如キ法律ノ制定ガナクテモ完全ニ其目的ヲ達スルコトガ出來ルノデハナイカト云フ御説デアリマス、此總動員ヲ實施スル上ニ於キマシテ最も大事ナコトハ此國民ノ自發的ノ協力ト云フコトデアリマス、其自發的ノ協力ヲ容易ナラシムル上ニ於キマシテ、今御話ノ如キ我が國民ノ特性ト云フモノハ最も役立つモノデアアル、此總動員ノ態勢ヲ整ヘ總動員ノ目的ヲ達スルコトヲ最も容易ナラシメル特性ヲ我ガ國民ハ持つて居ルト考ヘルノデアリマス、併ナガラ唯國民的、精神的協力ノミヲ以テシテハ今日ノ如キ此複雑ナル國民ノ經

濟生活ニ對應シ、又近代ノ如キ此複雑ナル特質ヲ持つて居リマス所ノ此戰爭ノ狀態ニ對應シテ完全ナル目的ヲ唯精神力ダケデ達成スルト云フコトハ困難ナノデアリマス、即チ物心兩方面カラノ總動員ガ必要デアルト考ヘル次第デアリマス

○河野委員 我ノ申上デマスノモ必シモ精神運動ノミヲ申スノデハナイノデアリマス、ソレハ即チ政府ノ行政行為ニ依リマシテ政府ノ計畫内容等ニ民衆ヲ合流セシメル、自發的ニ之ニ合致セシメルト云フ行キ方ノ方ガ強力ナル總動員ノ態勢ガ作レルノデナйка、具體的ニ申セバ、押付ケラレタ總動員ヨリモ湧イテ出ル總動員、此方ガ強力デハナイカ、形態ノ上、組織ノ上ニ於キマシテハ何レモ政府ノ「プラン」、政府ノ計畫其儘デ宜シイノデアリマス、ソレヲ示スコトニ依ッテ國民ノ自發的協力ヲ俟ツト云フ行キ方ト、計畫其儘法律ニ依ッテ國民ニ強要スルト云フ其行キ方ト、其何レガ之ヲ斷行スル上ニ於テ力強イカト云フ其認識デアリマス、其認識ガ歐米各國ノヤウニ色々ナ民族ガ集ツタ國家ト、我國ノ如ク所謂國體ノ精華トニ依リマシテハ當然相當ノ違ヒガナケレバナ

ルマイト私ハ思フノデアリマス、唯問題ハ政府ガドノ程度ノ計畫、ドノ程度ノ事態ヲ豫想ノ下ニ總動員ノ計畫ヲシテ居ラレルカト云フ其内容ガ實ハ吾々ニ分ラヌノデアリマス、是ハ政府モ其時ノ情勢ニ依ッテ分ラヌト云フコトニナルカモ知レマセヌケレドモ、是ハ自ラ限度ガアラウト思フ、吾々ノ如ク民間ニアリマス者ニハ分ラヌニ致シマシテモ、政府ノ如クニ有ユル機關ヲ動員致シマシテ、國際情勢、國內情勢、各種ノ調査研究ニ依リマシテ、資源局、企畫院ヲ通ジテノ調査研究ニ依リマシテ其計畫ハ自ラアルデアラウト思フ、其計畫ニ持つて參リマスニハ、所謂私ノ申シマス我ガ民族性ノ長所ニ依ッテハ出來ナイノカ、出來ナイトスレバドノ部分ガ出來ナイノカ、細カナコトハ無論私總理ニ御尋ハ致シマセヌ、致シマセヌガ總理ガ此法律ヲ必要ナリト云フ御認識ヲ御持チニナル時ニハソレ等ノ點ニ付テ相當ノ御研究ガアルデアラウト考ヘマスノ

デ、改メテ此點ニ付テ御尋シテ見タイト思ヒマス

○近衛國務大臣 自發的ノ協力ガ必要ナコトハ是ハ申ス迄モアリマセヌ、併ナガラ此國民ノ經濟生活ト云フモノハ、御承知ノ如ク極メテ複雑デアリマス、殊ニ戰時ニナリマシテ、之ヲ全ク自由ニ放任シテ置クト云フコトニナリマスルト、其處ニ色々ナ矛盾

ガ起リ撞著ガ起リ、又或ハ不平等ナ現象モ起ル、其不平等ナ現象ガ因ニナッテ色々ナ社會思想ノ問題ナドモ起ッテ來ルト云フヤウナコトガ考ヘラレルノデアリマシテ、ソコデ戰時ニハ一層國家ノ此方面ニ對スル統制ノ強化ト云フコトガ必要デアアル、其統制ヲ此總動員法ニ於テ規定致シマシテ、國民ノ自發的ノ協力ト云フモノヲ其方面カラ一層效果アラシメルト云フ必要ガアルト考ヘルノデアリマス

○河野委員 結論ト致シマシテハ結局政府ノ計畫シタモノヲ自發的ニヤラセルカ、ソレヲ法律的ニ強行スルカト云フダケノ違ヒデアリマス、唯複雑デアルト申サレマスケレドモ、ソレハ程度ノ問題デアリマシテ、ソレモ考ヘ方ニ依リマシテ、恐ラク政府ガサウ何モカモ手ヲ出ス譯ニ行カヌデセウ、無論或ル程度ノモノハ愛國運動ナリ精神運動ニ依ラナケレバナラヌデセウ、サウ致シマスト極ク大キナ——先程商工大臣ニ申上デマシタノデ改メテ繰返シテハ申上デマセヌケレドモ、本當ニ國防資源トシテ必要ナ物ト國民生活上必要ナ物ト云フモノニ付テハ計畫ガ既ニ政府ニハナケレバナラヌト思フノデアリマス、現在ノ時局ニ鑑ミマシテ、例

ヘバ米デアルトカ麥デアルトカ生絲デアアル

ハ起リ撞著ガ起リ、又或ハ不平等ナ現象モ起ル、其不平等ナ現象ガ因ニナッテ色々ナ社會思想ノ問題ナドモ起ッテ來ルト云フヤウナコトガ考ヘラレルノデアリマシテ、ソコデ戰時ニハ一層國家ノ此方面ニ對スル統制ノ強化ト云フコトガ必要デアアル、其統制ヲ此總動員法ニ於テ規定致シマシテ、國民ノ自發的ノ協力ト云フモノヲ其方面カラ一層效果アラシメルト云フ必要ガアルト考ヘルノデアリマス

○河野委員 結論ト致シマシテハ結局政府ノ計畫シタモノヲ自發的ニヤラセルカ、ソレヲ法律的ニ強行スルカト云フダケノ違ヒデアリマス、唯複雑デアルト申サレマスケレドモ、ソレハ程度ノ問題デアリマシテ、ソレモ考ヘ方ニ依リマシテ、恐ラク政府ガサウ何モカモ手ヲ出ス譯ニ行カヌデセウ、無論或ル程度ノモノハ愛國運動ナリ精神運動ニ依ラナケレバナラヌデセウ、サウ致シマスト極ク大キナ——先程商工大臣ニ申上デマシタノデ改メテ繰返シテハ申上デマセヌケレドモ、本當ニ國防資源トシテ必要ナ物ト國民生活上必要ナ物ト云フモノニ付テハ計畫ガ既ニ政府ニハナケレバナラヌト思フノデアリマス、現在ノ時局ニ鑑ミマシテ、例

トカ肥料デアルトカ云フモノハ農村問題、農村關係トシテ當然考ヘナケレバナラス、國民生活ノ上カラモ當然考ヘナケレバナラス、又商工省關係ト致シマシテハ鐵デアルトカ石油デアルトカ綿絲デアルトカ羊毛デアルトカ云フモノハ當然是ハ政府トシテ考ヘナケレバナラス、其他各省ニ互リマシテ、遞信省デアリマスナラバ船舶關係ノ事デアルトカ乃至ハ通信關係ノ事デアルトカ云フヤウナモノニ付テハ當然考ヘナケレバナラスノデアリマス、是等ハ何モ總動員ノ法律ニ依ッテ規定シマセヌデモ、他ノ是非必要缺クベカラザルモノハ從來ノ如クニ臨時處置法ニ依リマシテ單行法デ規定シテモ宜シイ、ソレノ明示シタルベキモノデアアル、然ルニ今度ノ如クニ總括的ニ斯ウ云フ風ニ致シマス限度ガ實ハ國民ニハ分ラヌノデアリマス、其處ニ不安ガ生ズルノデアリマス、併シサウ云フコトニ依ルニアラズシテ、政府ガ豫メ國民ト共ニ進ム意味ニ於テ計畫ヲ大體持ツコトニナレバ、其計畫ニ依ッテ國民ニ協力ヲ求メラレルト云フ方法行クベキダ、所ガ今總理ノ御述べニナリマシタ所ハ政府ガヤルベキ事ヲ爲サズシテ、強ヒテ申シマスレバ現在ノ綿絲、綿布是等ノモノ

ハ政府ガ當然速ニヤラナケレバナラスコトヲヤラズシテ混亂ニ陥ツタ、斯ウ云フ風ダカラ總動員ガ必要ナノダト云フ結論ニハ是ハナラスノデアリマス、政府ガ目標ヲ示サナイノデアリマス、政府ガ目標ヲ示シテ、是ダケノ輸入ヲ許ス、是ダケノ消費ガアル、斯ウ云フ結果ニナルカラスウ云フ風ニスベキデアルト云フ指導精神ヲ明ニスレバ、ソレニ順應シテ綿業者ハ自治的ニ之ヲ扱フノデアル、所ガ、其「ハンドル」ヲ持ッテ居ル政府ガ目標ヲ示サズシテ戰時ニ於テ混亂スルカラ總動員法ガ必要ダト云フ結論ハ、是ハドウモ當ラヌト私ハ思フ、サウ云フ意味デ私ハ順次關係ニ質問ヲ續ケルノデアリマスガ、總理ニ更ニ御考ヘ直シテ願ッテ置キタイ點ハ、サウ云フ風ニ政府ガ當然爲スベキ事ヲ爲サズ、政府ガ當然國民ニ示スベキ事ヲ示サズ、當然政府ガ準備シテ置クベキ事ヲ準備セズ、其爲ニ總動員法ガ必要ナリト云フ結論ニ——現在ノ政府ノ中ニハサウ云フ態度ヲ執ッテ居ラレル人モアリ、サウ云フ認識ヲ持ッテ居ラレル人モアルト云フヤウニ吾々ニハ考ヘラレルノデアリマス、ソコデ私ハ政府モ當然爲スベキ事ヲ爲シ、準備スベキ事ヲ準備シテ、而シテ又之ニ伴ウテ國民ニ自發的協力ヲ求メルト云フコトニ依ッテ、眞

ノ我國ノ總動員態勢ハ、所謂國體ノ精華ノ上ニ立ッテ出來ルモノナリト云フ確信ヲ私ハ持ツ者デアリマス、ドウカ總理ニハ更ニモウ一段ト其點ニ付テ御認識ヲ願ヒタイと思フノデアリマス、時間ヲ御急ギデスカラ、私ハ他ノ閣僚乃至政府委員カラ十分御伺シタイと思ヒマスガ、總理ニハ其根本ノ問題ダケ御尋スルコトニ致シマス

今申上ゲタヤウナ意味合ニ於キマシテ、何處マデモ精神的ニ行キタイ、是モ政府ノ認識セラレル所ト、ドウシテモ私ノ認識ガ違フナラバ、是ハ認識ノ相違デアリマスカラ已ムヲ得マセヌ、併シ若モ私ガ一步ヲ讓リマシテ、サウデアルト致シマスナラバ、精神方面ニ於テ政府ハモットヤルベキ事ヲヤッテ戴キタイ、サウシテ國民ガ精神方面ニ於テ認識ヲ誤ラザルヤウニシテ戴キタイ、此點ニ於テ政府ノ指導ノ上ニ缺クル所ガアルト私ハ思フノデアリマス、此點ニ付テ聊カ總理ノ所見ヲ質シテ見タイ

先ヅ第一ハ先日私ガ豫算分科會ニ於テ、内務大臣ニ萬國博覽會ト現下ノ時局ト云フ點ニ付テ御尋致シマシタ所ガ、内務大臣ハ萬國博覽會ノアルコトヲ御存ジナカッタ、サウ云フモノノアルコトハ知ラナカッタト云フ御認識デアリマス、内務大臣ガ今東京デ割増

金附ノ入場券ヲ賣ッテ居ル萬國博覽會ヲ知ラズシテ、内務行政ノ衝ニ當ッテ居ラレル、是ハ認識ノ不足モ甚シイノデアリマスケレドモ、私ハ又見方ニ依ッテハ、現下ノ時局ハ斯ノ如ク重大デアル、苟モ一國ノ内務大臣ガ、萬國博覽會ヲ問題ニシナイ程時局重大デ頭ノ中ハ一杯ダト云フ御答辯デアッタ、ソレ程時局ガ重大デアラナラバ、サウ云フ風ニ閣僚ガ御考ニナルヤウニ、國民ヲ指導セラレテ然ルベキデアルト思フ、私ハ内務大臣ノ認識ノ善シ惡シヲ論ズルノデハアリマセヌ、現下ノ時局ヲ斯ノ如ク重大ダト信ジテ居リマス總動員法案ガ精神運動ニ依ッテヤルカ、法規ニ依ッテヤルカ、何レニシテモ、此態勢ヲ整ヘルコトガ必要ナリト私ハ思フ者デアリマス、此態勢ヲ整ヘルコトハ必要デアリマスルガ、ソレニ向フ認識ト致シマシテ、私ノ申上ゲル精神運動ダケデハイカスト云フ程大事ナラバ、精神運動ヲモット徹底サシテ戴キタイ、即チ現下ノ時局ニ於テ、萬國博覽會ヲヤル、申上ゲル迄モナク博覽會ト申シマスレバ、是ハ平和ノ象徵デアリマス、世界ノ平和ノ文化ヲ一堂ニ集メテ、之ヲ以テ世界ノ平和ノ象徵トシヨウト云フノデアリマス、是ハ總動員法案トハ大凡ソ認識ノ違ッタ距離ノアルモノデハナイカト私ハ思フ、一方

ニ於テハ、割増金附ノ入場券ヲ、商工會議所ガ全國ノ各都市ニ於テ戸毎ニ賣ッテ、歩イテ居ル、ソレト總動員法案ヲ吾々ガ審議シナケレバナラヌト云フ此時局ノ重大性トハ、認識ノ上ニ於テ根本ノ相違ガアルト私ハ信ズル者デアリマスガ、總理大臣ノ御所見如何デアリマスカ

○近衛國務大臣 此現在ノ時局ガドノ邊マデ續クカト云フコトハ、是ハ見透シハ今日ニ於テハ勿論付キマセヌガ、即チ吾々ト致シマシテハ、如何ニ長期ニ互ッテモ、之ニ對應スルダケノ覺悟ヲ持ッテ臨ンデ居ル譯デアリマス、萬一サウ云フ最惡ノ場合ヲ豫想シテ色々ノ施設ヲヤッテ參リマスル其中ニ、斯ウ云フ總動員法案ノ如キモ出テ來タノデアリマス、併ナガラ其爲ニ今御話ノ如キ博覽會ト云フヤウナモノハ、是ハ今日既ニ世界ノニ日本ニ於テ之ヲヤルト云フコトガ知レ渡ッテ居ルコトデモアリマスシ、是ハ見様ニ依リマシテ、此時局ノ爲ニ俄ニ之ヲ取止メルト云フヤウナコトモ、國際的ナ影響ナリ又國民ノ考ヘ方ノ上カラ申シマシテモ、サウ突詰メテ考ヘナクテモ、マダ二年、三年先ノ事デアリマス、其時ニハ又此時局ガドウ云フ風ニ變化スルカ分ラナイ、勿論其際ニ現在ヨリモ一層惡化シタヤウナ狀態ニ

ナレバ、是ハモウ取止メルコトハ申ス迄モナイノデアリマス、幸ニシテ此時局ガ圓滿ニ解決ヲ致スト云フヤウナコトニナリマスレバ、寧ロ其時ニハ博覽會トカ、「オリンピック」トカ云フ催ノアッタ方ガ宜イヤウニモ考ヘラレマス、其意味ニ於キマシテ、今日カラ之ヲ必ズヤラヌト、斯ウ決メテシマフニモ及ブマイト云フ風ニモ考ヘテ居リマス

○河野委員 序ニ「オリンピック」ノ話モ總理カラ出マシタカラ、私カラモ申上ゲテ見タイト思ヒマス、私ハ昨年ノ議會ニ於キマシテ、政府ニ衷心ヨリ「オリンピック」ノ中止ヲ申上ゲタ者デゴザイマス、其當時ノ情勢ニ於キマシテハ、日支事變勃發ノ當初デアリマス、而モ我ガ陸軍ニ於キマシテハ、「オリンピック」參加ノ馬術ノ選手ノ出場ヲ中止シタノデアリマス、斯ウ云フ際ニ陸軍ノ青年將校ガ馬ノ練習デモナイト云フ譯デ、馬術ノ選手ノ練習ヲ中止シタ、サウシテ陸軍ハ斯ウ云フ認識デアルト云フコトヲ天下ニ聲明シタノデアリマス、デアリマスノデ、私ハ同ジ内閣ノ下ニ於テ、陸軍ハ「オリンピック」ニ參加シナイ、而モ是ハ他ノ「ゴルフ」ヲヤルトカ何トカラ練習スルト云フノデアアリマセヌ、軍人サンガ馬ノ稽古ヲスルノハ當リ前ノコトデス、當リ前ノコトデアリナガラ

「オリンピック」出場ノ爲ノ馬術練習ヲ中止スルト云フコトヲ聲明サレタノデアリマス、事程左様ニ我ガ陸軍當局ハ重大ナル認識ヲ以テ臨ンデ居ラレル、今日ニ至ルモ依然トシテ此方針ハ變リハナイノデアリマス、國民ノ一部ニ於テハ、既ニ今日ハ百万ノ大軍ガ出征シテ居ル、百万ノ大軍ハ支那ノ戰線ニ於テ皇國ノ爲ニ活動シテ居ル、總理ハサウ突詰メテ考ヘヌデモ宜シイデハナイカ、サウ云フヤウナ認識ヲ國民ニ持タシテ宜シイノナラ、私ハソレモ一ツノ見方ダト思フノデアリマスガ、今日私憂慮致シマスノニ、彼ノ南京陥落以來全體ノ國民ノ精神ガ弛緩シテ居ルト私ハ思フ、ソレ迄非常ニ張り詰メテ居ッタ國民ノ精神、如ニ政府ガ長期抗戰ト云フコトヲ叫バレマシテモ、國民精神ハ弛緩シテ居ル、南京陥落ヲ劃期ト致シマシテ、ソレ以來國民精神ハ確ニ弛緩シテ居ル、デアルカラ政府ノヤリマス政策デモ、只今私ガ申上ゲマシタヤウニ、法律ニ依ラナケレバ旨ク行カナイト云フノハ、此點ニアルト私ハ思フ、政府自ラガ國民精神ヲ弛緩セシムルヤウナ動向ヲ取ッテ居ルノデナイカト思フ、一方ニ於テ「オリンピック」ヲヤルトモ結構ダ、其當時ハ「オリンピック」ヲヤルトカヤラヌトカト

云フヤウナコトデ、總理ハ委員會ニ於テ私ニ御答辯ヲ避ケラレタ、追ッテ研究スルト言ハレタ、其後ニ風見書記官長ガ「オリンピック」ヲ中止スルト云フ聲明ヲシタ時ニ、大キナ騒ギニナッテ、一部ノ者カラ振込マレテ又ヤルト言ヒ直シテ、フラ／＼シテ居ル、政府ガサウ云フヤウナ考デアルト、ヤハリ總動員法ノヤウナ法律ニ依ッテ、國民ヲ指導シナケレバイケナクナルト私ハ思フ、政府ガ確固不動ノ精神ヲ以テ、國民ガ一人デモ戰爭ニ行ッテ居ル間ハ、全部ノ者ガ戰爭ヲシテ居ルト云フ認識ニ立ッテ、國民ヲ指導ナケレバナラヌト思フ、一部ノ國民ハ「オリンピック」ノシテ居リ、一部ノ國民ハ「オリンピック」ノ準備ヲシテ居ル、ヤレ萬國博覽會ノ準備ダト言ッテ、只今デサヘ金ニ困ッテ居ルノニ「オリンピック」ノ相談ニ伊太利ニ行キマス、佛蘭西ニ行キマス、私ハソレドコロデナイト思フ、サウ云フコトデハ一體戰場地名譽ノ戰死ヲシタ將兵ニ對シテ相濟マヌト思フ、是等ノ點ヲ考ヘレバコソ、次第ニ依ッタラ總動員法ニモ賛成シナケレバナルマイカ、コンナ非立憲的ナ法律案ニモ時ニ依レバ賛成シナケレバナルマイカ、苟モ國內ニ於テ政府ノ必要ダト云フモノニハ賛成シナケレバナルマイカ、而シテ一日モ早く時局ノ

解決ヲシナケレバナラヌダラウカト云フ氣持ニ時ニハナルノデアリマス、併シ今總理ガ申サレタヤウニ、サウ突詰メテ考ヘヌデモ宜カラウト云ハレルノナラ、私モ此法案ヲサウ突詰メテ考ヘナイ、一方デハ「オリンピック」ノ準備ヲスルガ宜シイ、一方ニ於テハ博覽會ノ準備ヲスルガ宜シイト云フ程度ノ認識デ宜イノナラ、吾々モ其程度ノ認識デ行キマス、而モ是ハ並大抵ノ金ヂヤナイ、「オリンピック」ニハ一千万圓、二千万圓ハ掛ル、萬國博覽會ニシテモ同様デアル、今日資金調整法ニ依ッテ資金ノ調整ヲシナケレバナラス、又生産力擴充ニ全力ヲ盡サナケレバナラスト云フヤウナ場合ニ於テ、一方デハ今カラ博覽ノヤウナ割増金付ノ債券ヲ出シテ居ル、是ハ何レモ平和時代ノ話デアリマス、此時局ニナッテ吾々ハサウ云フヤウナコトニハ斷ジテ賛成出來ナイ、是ハ今回ノ事變前ニ於テ通ツタ法律デアリマス、此法律ニ基イテ斯ノ如ク時局重大ナル場合ニ依然トシテ其通りノ態度デ臨ンデ居ル、國民ニ斯ノ如ク精神ヲ弛緩スルヤウナモノヲマザ／＼ト見セ付ケテ置ク、一方日ノ丸ノ旗ヲ立テ、明治神宮ノ「ポスター」ヲ貼り、「二重橋」ノ「ポスター」ヲ貼ッテ國民精神總動員ヲ叫ビツ、一方ニハ博覽會ノ「ポス

ター」ヲ貼り、「オリンピック」ノ「ポスター」ヲ貼ルト云フコトデハ、國民ハ右ヲ向クベキカ左ヲ向クベキカ迷フデアリマセヌカ、今戰場ニ向フベキカ、平和ニ向フベキカ、此國民ノ惑ラドウ致シマスカ、之ヲ統一スル所ニ精神總動員ガアリ、時局ノ重大性ガアルノデハナイカト私ハ固ク信ズル者デアリマス、更ニ一言申上ゲテ置キタイノハ、陸軍大臣ハ陸軍ハ乗馬ノ練習ヲ止メタト斯ウ言ツタ、サウスルト如何ニモ陸軍ダケガ時局ノ重大性ヲ認識シテ居テ、他ノ國民ガ「オリンピック」ノ練習ヲシテ居ルト云フヤウナコトデハ如何ニモ調子ガ合ハヌ、私ハ敢テ申上ゲマス——、最早總理ト御約束シタ時間モ來テ居リマスガ、此點ハ非常ニ重大デアリマス、總理ノ斯ノ如クニ突詰メタコトヲ考ヘタクナイト云フ今ノ御答辯ハ、斷ジテ承服スル譯ニハ參リマセヌケレドモ、サレバト言ッテ國際關係モアリマスシ、色々ノ影響モアリマスノデ、他ノ方面ハソレ／＼主管ノ方カラ之ニ對スル態度ヲ御尋スルコトニ致シマシテ、今此席デ總理カラ御言明ヲ得ヨウトハ考ヘマセヌ、考ヘマセヌケレドモ、少クトモ外務大臣ニ於カレマシテモ、陸海軍大臣トシテモ、現下ノ時局ニ對シテ、斯ノ如キ認識デハイマ

マイト思フ、政府カラ出ス金ハ少クテモ、民間カラ投資スル金、之ニ向ッテ消費スル金、是等ハ莫大ナモノデアリマス、加ヘテ精神方面ニ之ガ影響スル所ハ洵ニ重大ナモノガアリマスノデ、總理トシテハ特ニ此點ハ御考慮下サランコトヲ切ニ御希望申上ゲマシテ、私ハ總理ニ對スル御尋ハ此程度ニシテ置キマス、次ニ他ノ閣僚ニ御尋致シマスカラ總理ハドウゾ御歸リ下スッテ結構デゴザイマス

引續イテ外務大臣御出席デアリマスカラ、外務大臣ニ御尋致シマス、先日私ハ豫算總會ノ祕密會ニ於テ、非常ニ外務大臣ニ苦言ヲ呈シマシタノデ、今日ハ非常ニ緊張ヲシテ御尋スル積リデアリマスカラ、其御積リデ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、先ヅ第一ハ列強ノ關係ガ總動員法ヲ必要トスルカドウカ、是ハ先日來度々御尋ガアリマシテ、外務大臣カラモ度々御答辯ガアリマシタケレドモ、ドウモ、外務大臣ガ此總動員法案ヲ必要ナリトセラレレル認識ト、外務大臣ノ御答辯トガピッタリ來ナイ、外務大臣ノ御答辯ニ依リマス、國際情勢ハ惡クハナッテ居ラス、強ヒテ申シマスレバ順次良クナッテ來テ居ルト云フヤウニ、議會開會以來ノ外務大臣ノ御答辯ニ依リマシテ吾々ハ認識ヲ持

ツ者デアリマス、一例ヲ舉ゲマスレバ對英關係ニ於キマシテモ、對米關係ニ於キマシテモ決シテ惡イトハ想像出來マセヌ、其他對「ソ」關係ニ於キマシテモ必ズシモ俄ニ惡化スルトハ考ヘラレマセヌ、而モ支那事變ニ至リマシテハ、長期抗戰トハ申シナガラ、連日ノ新聞ニ依リマシテモ、順次支那側ガ弱リツ、アルコトハ申上ゲル迄モアリマセヌ、斯ノ如キ情勢、斯ノ如キ認識カラ參リマスルト、ドウモ吾々ハ今俄ニ總動員法ガ必要ナリト云フヤウナ氣持ガシナイノデアリマス、而モ政府ト致シマシテハ、先程モ申上ゲマシタヤウニ法案ハ出シタガ、豫算ハ付テナイト云フヤウナ風デアッテ、ドウモ何處マデガ政府ノ本當ノ肚カ、ドノ程度ニ政府ハ要求シテ居ラレルノカ、ソレガ人ニ依ッテ違フヤウニ思ヒマス、ソコデ其根本ト致シマシテ、外務大臣カラ詳細ニ、國際關係ニ於テ非常ニ憂慮ニ堪ヘヌモノガアルト云フ情勢ヲ御説明願ヒタイト思ヒマス

○廣田國務大臣 國際情勢ハ今御述べニナリマシタヤウニ、決シテ日本側ニ不利ニ展開シツ、アルノデハナイノデアリマス、併ナガラ國際間ノ問題ト云フモノハ、決シテ如何ナル場合ニ於テモ樂觀ヲスベキモノデハナイノデアリマス、是ハ餘程慎重ニ、有

ユル場合ヲ考ヘテ國家トシテ準備シテ參ラ
ナケレバナラスモノト思フノデアリマス、
殊ニ支那トノ關係ニ於キマシテハ、是ダケ
ノ戰鬪ヲ繼續シテ居リマス今日デアリマス
ノデ、支那ニ對シテ最期ノ止メヲ差ス迄ニ
ハマダノ國民モ十分ニ緊張シ、軍部ノミ
ナラズ全般ニ於キマシテモ、有ユル場合ニ
對處スベキ方法ヲ探ッテ參ラナケレバナラ
スト思ヒマス、其意味ニ於テ一朝更ニ時局
擴大シタ場合ノ萬一ノ備トシテ軍事的ニハ
勿論、經濟方面ニ於テモ、國家總動員ノ如
キ制度ノ設ケラレルコトハ非常ニ良イコト
ダト考ヘテ居リマス、又ソレガ外交ヲ致
シテ參リマス上ニ於テモ、非常ナ後援ニ相
成ルモノデアルト信ジテ居ルノデアリマス

○河野委員 非常ニ常識的ナ御答辯デ、私
ハ其程度ノ御答辯ナラ吾々デモ常識デ分ル
ノデアリマス、サウデナシニ、是ダケノ法案ヲ
準備シ整ヘテ置カナケレバナラスノナラナ
ラスダケノ理由ガ、モウ少シナケレバナラ
スト思フ、今ノ時局ニ對スル認識ト致シマ
シテ、國際情勢ハ惡クハナッテ居ラス、併シ
國際間ノ關係ハ何時ドウ云フ風ニ惡クナル
カ分ラス、是ハ誰デモ分ッテ居ルコトデア
ル、ソレハ今モ昔モ變リハナイ、決シテ昨日、
今日始ッタコトデハナイ、國際關係ハ今日ハ

好イガ、明日ノコトハ分ラスト云フコトハ、今
モ十年前モ變ッタコトハナイ、所ガ十年前ニ
ハ總動員ハ考ヘナカッタ、五年前ニハ總動員
ハ考ヘナカッタ、去年ノ今頃ハマダ資源局デ
宜カッタ、企畫院デ宜カッタ、現ニ陸軍ノ本
ニモ書イテアル、今陸軍ガ御出シニナッテ、
全國ノ中學生ニ讀マセテ居ルモノノ總動員
ト云フ所ヲ私ハ讀ンデ見タ、總動員ト云フ
モノハ斯ウノ云フモノダ、是ハ企畫院デ
ヤレバ宜シイノダ、其程度ノ認識ヲ中學生
ニハ注入シテ居ッテ、法律デ斯ウ云フ風ニヤ
ラナケレバナラスト云フコトヲ書イテナイ、
隨テ法律デ斯ウヤラナケレバナラスト云フ
コトニナッタノハ、取リモ直サズサウ舊イコ
トデハナイ、去年ノ三月ニ陸軍カラ賣出シ
テ——陸軍ノ何カハ知ラスガ、要スルニ陸
軍ノ編纂ト思ヒマスガ——全國ノ中學生ノ
軍事教練ニ使フ本ニハ、サウ書イテアル、
隨テ去年ノ三月頃ニハ斯ウ云フヤウニ法律
デヤルト云フ認識ハナカッタノデアアル、ソレ
ガ俄ニ法律デチヤントシテ置カナケレバナ
ラスト云フ御考ニ變ルニハ、サウ變ルダケ
ノ認識ガナケレバナラス管デアアル、即チ取
リモ直サズ國際情勢ガ憂慮ニ堪ヘナイ、國
内ノ擴充計畫ガ思フヤウニ行カナイト云フ
何カ理由ガナケレバナラス、所ガ先程商工

大臣ニ伺ッテ見マス、擴充計畫ノ方ハ中々
二年ヤ三年デハ間ニ合ハナイ、ドウシテモ
相當ノ期間掛ル、ソレハ此法律デヤルノデ
ハナイト云フ御答辯デアアル、サウスルト此
法律ノ必要性ガ生レテ來タノハ、國際關係
ノ憂慮ニ堪ヘヌモノガアルト云フ所デ、此
法律ガ生レテ來タノダト私ハ思フ、即チ廣
田サンノ腕ヲ以テシテハ、國際關係ガ打開
ガ付カナイヤウナ事態ガ想像サレルト云フ
所ニ、總動員法案ノ必要性ガアルト私ハ思
フ、サウスレバ何處ノ國トドウダトハ、マ
サカ承ル譯ニハ行カナイデセウ、併シ惡ク
ナリツ、アルト云フナラバ別デスガ、今現
ニ好クナッテ來タ、況シテ二三年前ノ一觸即
發ノ情勢ト云フ議會ノ時デモ、總動員法案ハ
ナカッタ、所ガ支那事變ガ起ッテ來タラ急ニ
總動員法案ガ必要ニナッテ來タ、是ガ私ハ分
ラナイ、國際情勢ハ明日ノコトハ分ラナイ
ト云フコトハ常識デアリマスケレドモ、國
際間ノ懸案ノ難問ト云フモノハ、ドンナモ
ノガアリマス、其點ヲ逆ニ伺ッテ見マス

○廣田國務大臣 今日一番大キナ問題ハ
支那トノ關係デアリマス、蔣介石ニ最後ノ
止メヲ刺スト云フ點ガ、最モ大ナル問題デ
アルト存ジマス、日本ノ國際關係ハ平時ト
違ヒマシテ、支那ト戰爭ヲ繼續シテ居ル事

態ニ於テハ、諸外國トノ關係ニ於テモ、一
層機微ノ關係ヲ生ズルノデアリマス、幸ニ
シテ今日マデノ諸外國ノ關係ハ、相當日本
ニ取ッテ有利ニ展開シツ、アリト思フノデ
アリマス、併ナガラ之ニ全部ノ期待ヲ掛ケ
ルコトハ無論出來ナイノデアリマス、何レ
ニ致シマシテモ、支那トノ關係ヲ始末ヲ付
ケル爲ニハ、日本ノ最大ノ覺悟、決心ヲ示
スト云フコトガ、今日私ハ非常ニ必要ガア
ルト思フノデアリマス、其意味ニ於テ軍事
的ノ準備ノ必要ナルコトハ勿論、經濟方面
ニ於テモ、萬一ノ場合ニ處スベキ最善ノ方
法ヲ、人力ヲ盡シテ研究シテ、ソレヲ準備
致シテ置クコトガ、今日私ハ最モ適當ナル
方法デアルト考ヘルノデアリマス

○河野委員 懸案ハ支那事變ダト、斯ウ云
フコトデアリマスガ、支那事變ナラバ無論
國民ハ非常ナ決心ガアリマス、精神總動員
ヲ致シマシテ、全國民一體トナッテ、此事
變ノ解決ニ當ッテ居ル、是ハ其通りデアリマ
ス、併シ是以上今差當リ此事變解決ノ爲ニ、
此法律ニ依ッテドウ云フコトヲ國民ニ望マナ
ケレバイカスカト云フコトニナリマシタナ
ラバ、私ハ長期抗戰ニナリマシタ今日サウ
無イノデハナイカト思フ、之ニ對スル列國
ノ關係ガ云々ト云フ御答辯デアリマスガ、

列國トノ關係ガ起ルナラバ今マデニ起ルベキ時ガアツトラウ、所ガ幸ニシテ大臣ノ御骨折ニ依ッテ、列國ノ間ハ段々好クナツテ來タ、好クナツテ來タト云フコトニナリマスルト、支那事變ト致シマシテモ、モウ峠ハ越シタ、是カラ後ハ蔣介石ノ首ヲ取ルダケダト云フコトニナリマスルナラバ、今マデノ上海事件ノ當時ト較ベマシテ、國民ト致シマシテモ、モウアノ當時程ノ緊張ヲ持タヌデモ行ケル情勢デハナイカト思フ、政府自身モ其通り、今モ聽イタ通りデアル、「オリンピック」モ、萬國博覽會モ一時止メテ居タモノガ、此頃又ビク／＼動キ出シタ、當然政府トスレバ、資金關係カラ申シマシテモ、爲替ノ關係カラ申シマシテモ、外國ヘ人間ガ行クノ止メナケレバナラヌ筈ナノデアリマス、止メナケレバナラヌ筈ノ外國ヘ行ク人間ノ旅費マデモ出シテオ居デニナルノデアリマスカラ、多少樂ニナッタノデハナイカト思ヒマス、サウ云フ情勢ニアリマス時ニ、非常ニ不安デ憂慮ニ堪ヘナイヤウナモノガアルカラ、此法律デヤルト云フヤウナコトハ受取レナイ、外交關係デモト更ニ何カアルノデスカ、御答辯ニ依ッテハ、私カラモウ少シ進ンデ御尋シテ見タイコトモアルノデアリマスガ、今ノ

御答辯デハドウモ満足出來マセヌ、モウ少シ進ンデ、一ツ何カアルナラアル、斯ウ云フ懸案ガアルト云フコトヲ御聽カセ願ヒタイノデアリマス、支那事變ト云フコトニナリマス、ドウモサウ云フ認識ガ生レテ來ナイ、列國關係ニ於テ、支那事變ニ關シテ、「ソビエト」トノ關係ガ惡イナラ惡イト云フコトヲ——外國ノ政治家ハ勇敢ニヤルヤウデスカラ、日本デモモット勇敢ニヤッデ宜カラウト思ヒマス、一ツ御答辯ヲ願ヒマス

○廣田國務大臣 支那事變ヲ少シ簡單ニ御考ニナッテ居ルノデヤナイカト思ヒマスガ、支那事變ト云フモノハ、所謂長期戰ニ入ッテ居リマシテ、マダ／＼是カラ後ニドウ事態ガ變化シテ參ルカ、私ハ分ラヌト思フノデアリマス、ソレモ支那現在ノ實力カラ申シマス、大シタコトハナイノデアリマスガ、支那側ニ於テモ有ユル方策ヲ講ジテ、長期戰ノ計畫ヲ立テ、居ルト思フノデアリマス、殊ニ將來此事變ノ最後ノ止メヲ刺シマス迄デハ、日本ハ相當ノ決心ヲ尙ホ今日以後ニ於テ要スルモノガアルト考ヘテ居ルノデアリマス、其點ダケカラ申シマシテモ、日本ハ軍備以外ノ經濟上、其他各般ノコトニ付テ、相當決心アル態度ヲ執ッテ參ルベキデアルト思フノデアリマス、況ヤ國際

情勢ノ方ハ、今日ハソレ程日本ハ心配スル必要ハナイ形勢ニハ進ンデ居リマスガ、此戰局ガ長引クニ連レテ、各種ノ方面ニ於テ色々日本モ考ヘナケレバナラヌ立場ニナッテ參リマシテ、サウ云フ日本ノ事態ニ乗ズル國ガ、或ハ萬一ナイトモ限ラナイ、サウ云フ場合ノコトヲ考ヘマシテモ、兎ニ角今日日本トシテハ萬全ノ策ヲ講ジテ置クコトガ、一番國家ノ安全ノ上ニ大切ナコトデアルト信ズルノデアリマス

○河野委員 今ノ外務大臣ノ御答辯デアリマスルガ、支那事變ヲ輕ク考ヘテ居ルヤウダト言ハレマスケレドモ、私ハ輕ク考ヘテ居ルノデハナイノデス、政府ガ輕ク考ヘテ居ルト思フ、輕ク考ヘテ居ラナケレバ、先程私ガ申上ゲタヤウニ、何故「オリンピック」ヤ萬國博覽會ヲヤラセタリスルノデスカ、ソレ程突詰メテ考ヘナイデ宜イト總理ハ言ハレテ居ルガ、總理ノ方カラ突詰メテ考ヘナイデ宜イト言ヒナガラ、オ前ノ方ガ輕ク考ヘテ居ルト言ハレテハ、餘リ失敬チヤアリマセヌカ、私ハ決シテ輕ク考ヘテハ居リマセヌ、唯此法律ガ必要デアルカドウカト云フコトハ、私共ハ精神運動デ行クト言フシ、ソチラハ法律デナケレバイカスト言フ、認識ノ相違デアル、ダカラ此質問ヲヤッ

テ居ル、ソレヲ私ガ餘リ輕ク考ヘテ居ルト云フヤウナコトニ獨斷サレルコトハ甚ダ迷惑シマス（笑聲）ソコデ今ノ御話ノヤウニ是カラ先ニ止メヲ刺スノハ非常ニ重大ダト仰シヤルガ、止メヲ刺スノニソシナニ國際的ニ重大ナル問題ガ一體起ルノデスカ、日本ガ弱クナツテ衰ヘタ時ニ善クナイ狡イ奴ガ後カラ出テ來ルトイカヌ、是ナラ話ハ分リマス、是ハ相手ノ國ガ惡イ、其爲ニ國民ニ備ヘロト云フ御話ナラ分リマスケレドモ、止メヲ刺ス、蔣介石ヲヤツケルト云フノニ一體何處カ苦情ヲ言フ國デモアルト仰シヤルンデスカ、私ハ是ハ申上ゲテモ宜カラウト思フ、若シ惡カッタ委員長カラ速記ヲ削ッテ戴イテモ宜シイシドウシテ戴イテモ結構デス、此間秘密會デモ一寸申上ゲタノデスカ、蔣介石ヲ早ク爆彈デ撃タヌカライカスト思フ、蔣介石ノ居ル所ヘ爆彈ヲドシドシ落シテ、早ク蔣介石ヲヤツケレバ宜イ（笑聲）ソレヲヤラナイノガ惡イ、サウシテ何時マデモ永引カセルカラ面倒ニナル、是ハ外務大臣ガ一奮發シテ、外務大臣ノ手腕ニ依ッテ列強ノ了解ヲ得テ、戰ヲシテ居ルノダカラ退イテ呉レ、戰ヲシテ居ルノダカラ我慢ヲシテ貫ヒタイト云フ譯デ、列強ノ了解ヲ得テ、漢口其他カラ列強ノ勢力ヲ除

ケテ、ソシテ其處へ持つて行ッテドシ、蔣介石ノ居ル所ニ爆彈アリト云フコトニスレバ宜イ、サウスレバ蔣介石ハ直グ參ッテシマフ、所ガソレニ軍部ハ非常ニ不滿ガアル、折角飛行機デ飛ンデ行ッテモ飛行機ハ爆彈ヲ落セヌデハナイカ、飛行機ノ爆彈ヲ落セル所ニ蔣介石ハ居ラスデハナイカ、爆彈ヲ落シテモ何時マデモ蔣介石ハ死ナヌデハナイカ、斯ウ云フ不滿ガアル、是ハ御答辯ガ出來ルナラシテ戴キタイ、サウ云フ風ナコトヲヤッテハイカヌカドウカ、若シ是ハ答辯ガ出來ヌナラバ、國際關係ノコトデスカラドウモ已ムラ得マセスケレドモ、ソレハ國際的ニドウ云フ譯デイケナイノカ、日本モ是ハ喰フカ喰ハレルカト云フ時デスカラ……(笑聲)列強ノ了解ヲ得テ爆彈ヲ落スコトガ可能ナリヤ否ヤト云フコトヲ一ツシッカリ答辯シテ貰ヒタイ、外務大臣ノ答辯ヲ願ヒマス

○廣田國務大臣 蔣介石ニ爆彈ヲ投ズルコトハ軍部ノ仕事デアリマシテ、ソレニ付テハ少シモ列國ヲ顧慮スル必要ハナイノデアリマス

○河野委員 ソレハ外務大臣サウ簡單ニ仰シヤルガ中々サウハ參ラスデセウ、ソレナラ隣ニ海軍大臣ガオ居デニナリマスカラ承

ルノデスガ、サウハ行カスト思フ、是ハ敢テ海軍大臣ノ答辯ハ求メマセヌ、サウハ行カヌ答デス、サウデナケレバ我が忠勇ナル海軍ノ飛行將校ニシマシテモ疾クニ爆彈ヲ蔣介石ニ當テ、居ル筈ナンデス、所ガ爆彈ヲ落シテハイカヌト云フ場所ヘ蔣介石ガ逃ゲテシマフ、其處ハ國際關係上面白クナイカラ落サナイノダ、斯ウ云フコトニ吾々ハ認識シテ居ルデス、所ガ今外務大臣ノ御答辯ニ依リマス、爆彈ガ當リナイノデアッテ、何處ヘ落シテモ宜イノダ、爆彈ノ見當ガ惡イノダト云フ御答辯デアリマスガ、サウ云フ御答辯デ宜シウゴザイマスカ

○廣田國務大臣 日本ノ飛行機ノ爆彈ハ、蔣介石ノ居ル所サヘ分レバ命中スルト思ヒマス(笑聲、拍手)

○河野委員 私ハサウデハナイト思フ、居ル所ハ分ッテモ爆彈ヲ落シテハイケナイ所ヘ行ッテシマフノデス、非戰區區域ヘ逃ゲル、是ハモウ戰地ヘ行ッテ居ル從軍記者ノ人デモ何デモ皆サウ言フノデスヨ、列強ノ關係ヲ考量シテ工合ノ惡イ所ヘ逃ゲルカラ落セナイノダ、是ハ外務大臣ガ列強ノ關係サヘ巧クヤレバ爆彈ハ落セル筈ナンデス、居ル所ダッテ分ッテ居ル、漢口ニ居ルノダカラ漢口ノ何處ヘデモ落セバ譯ハナイ、南京ニ居ル

時デモ南京ニ居ルコトハ分ッテ居ルノダカラ無暗ニ南京ノ何處ヘデモ落セバ宜イ筈ナンデス、外務大臣ハ私が突込ンダ質問ヲシナイカラト思ッテ、サウ云フ御答辯ヲサレルノハ少シ不謹慎デハアリマセヌカ、私モ國際關係ハ多少考ヘマスシ、無暗ナコトヲ言ッテモイカヌト思ッテ居ルガ、戰地ノ軍人モ不滿ヲ持つて居ルノデスカラ軍部ノコトモ考ヘテヤッテ貰ヒタイ、而モ此戰爭ニ總動員法ガ必要ダト云フヤウナ答辯ヲサレルカラ、私モ茲マデ質問ガ行ッタノデス、モット、本當ニ肚ヲ決メテ、國際關係モ敢然ト此方ガ自主的外交ニ依ッテ堂々ト外務大臣ガ押切ッテ、サウシテ蔣介石ヲ一日モ早く叩キ潰スト云フヤウニ肚ヲ決メルナラ決メルデ、國民ニモ覺悟ガアルノデス、例ヘテ申シマスカラバ、廣東ヲ撃テトカ、廣東ヲ叩キ付ケト云フ聲ハ随分強イ、所ガソレニ對シテ色々意見モアル、國際關係ヲ考慮スルト云フコトデ行ッテ居ルヤウデアリマス、サウ云フ風ニ國際關係ヲ一方ニ於テ考慮シナガラ蔣介石ヲ討タウ、斯ウ云フナラ只今外務大臣ガ仰シヤッタヤウナ國際關係ハ出テ來ヌト思フ、ソシテ慎重ナ態度ヲ執ル必要ハナイ、吾々ガ考ヘマスレバ是ハ必要以上ノ慎重ナ態度ト思フ、ソレハ惡口ニナリマスケレドモ、

日本ノ外交陣營ガ弱イ、弱イ爲ニ必要以上ノ我慢ヲシテ居ル、列國ノ機嫌氣稜ヲ取リナガラ行クカラ思フヤウナコトガ出來ナイ、一方ニソシテ氣兼ねシナガラ爆彈ヲ落スノデ、落シテ宜イ所ニハ落サズニ戰ヲスルコトニナル、爆彈ヲ落サズニ戰ヲシテ居ルナラ只今外務大臣ガ申サレルヤウニ、支那事變ノ結果トシテ國際間ニ非常ニ面倒ナコトガ起ルヤウナ結果ニハナラヌト思フ、何處ニデモ無暗ニ爆彈ヲ落シテ、一刻モ早く蔣介石ヲヤツケルガ宜イ、外國ニ對シテハ我國トシテハ是デ行クノダカラ才前達モ承知シテ呉レ、ソレデ肯カナケレバ吾々ハ總動員法デモ何デモ用意シテ置イテ、早く事件ヲ解決スルノダ、斯ウ云フ御認識ナラ吾々モ考ヘ直ス、所ガ政府ニハソレダケノ勇氣ハナイデセウ、國際間ニ處シテソレダケノコトヲ言フ決意モナイデセウ、蔣介石ガ居ル場所ガ變レバ直グソレデオ終ヒニナル、蔣介石ノ居ル場所ニハ爆彈ガ落セナイ、落シタラ國際關係ガ面倒ニナル、國際關係ヲソレダケ顧慮シナガラ戰ヲシテ居ッテ、戰爭ハ長期ニナッテ來ルト云フナラバ、國際關係ガ惡クナルヤウナ情勢ガ生レヤウトハ思ハナイ、列強ガコチヲノ力ガ弱クナッタトキニ出テ來ルト云フノナラ話ハ分ル、コチヲ

ガ弱クナツトキニ「ソビエト」ガ出テ來ルトカ第三國ガケチヲ付ケルト云フノナラハ分ルガ、コチヲトシテハ最大限度ニ遠慮シテ戰フシテ居ルナラ、外務大臣ノ言フヤウナコトハ出テ來ナイ筈デアル、「ソビエト」ナラ「ソビエト」ガコチヲノ衰ヘルノヲ見定メテ出テ來ル危險ガアルト云フノナラバ、何モ總動員法ノ必要ナシニ、吾々ハ資材ノ擴充、生産力ノ擴充ヲ此法律ニ依ルニアラズシテ、常時ニ吾々ハ今カラドシ／＼ヤレバ宜イ、サウシテ衰ヘナイヤウニスレバ宜イ、外カラ見テヘコタレテ居ラヌヤウニスレバ宜シイ、ソレガ必要デアッテ、總動員法ガ必要ダト云フコトニハ私ハナツテ來ナイと思フ、第三國カラ侮ラ受ケルヤウナ國情ニシナケレバ宜イ、ソレニハ吾々トシテ自ラ他ノ方面ニ於テ努力スベキ途ガアル、國民トシテ、政府トシテ爲スベキ途ガアルと思フノデアリマスガ、外務大臣ニハ何カ御意見ガアリマスカ

○廣田國務大臣 我軍ノ行動ニ於テ、外國ヲ氣兼シテ其處ヲ攻撃シテハナラヌト云フヤウナ場合ガ現在アルヤウナ仰セデアリマスガ、ソレハ一切ナイノデアリマス、支那ノ如何ナル地點デモ、日本ハ何時デモ攻撃シテ一向差支ナイノデアリマス、國際間ニ

モ何等面倒ハ起ラヌト思ヒマス、殊ニ蔣介石ガ現ニ逃込シテ居ッテ、其處ニ居ルト致シマスレバ、蔣介石ハ支那ノ軍ノ中心人物デアリマスカラ、其所在地ハ戰鬪區域デアル、完全ナル攻撃シ得ル場所ニナルノデアリマス、其處ニ居ルト致シマス、ソレガ外國ノ公館デアラウト何デアラウト顧慮スル所ハナイノデアリマス、少シモ其點ニ日本ハ遠慮スル必要ハナイと思フノデアリマス、尙ホ蔣介石ニ最後ノ止メヲ刺ス場合ニ、其以前ニ日本トシテマダ／＼餘程ノ覺悟ヲシナケレバナラヌト私ハ信ジテ居ルノデアリマス、況ヤ若シ萬一、北支那時局ガ更ニ紛糾致シマシタ場合ニ、第三國ガ之ニ乗ズルガ如キ場合ハ、外交上サウ云フコトガナイヤウニ努力致シテ居ルコトハ無論デアリマスガ、併ナガラ事ハ萬一ノ場合ヲ考ヘテ行カナケレバナラヌノデアリマス、其爲ノ準備トシテ今回計畫サレテ居ル總動員法案ノ如キハ最モ必要ナモノデアルト私ハ信ジテ居ルノデアリマス

○河野委員 今ノ御意見ハ、是以上進メマスコトハ多少考慮シナケレバナラヌ點ガアルカト考ヘマスノデ、外務大臣ノ御答辯ハ其儘諒ト致シテ置キマス、更ニ進ンデ御尋シタイノデアリマスガ、私ハ此時局ニ於キ

マシテ精神總動員、國民總動員ト云フ態勢下ニ於キマシテ、外交陣營ニ於テモ、モット我國ノ人材ヲ總動員スル必要ガアルト考ヘルノデアリマス、必シモ民間カラト云フ意味デハナイノデアリマスガ、曾テ歐米方面ニソレ／＼ノ知己其他ノアツタ外務省ノ大臣ノ人、是等ノ人材ヲ總動員シテ、我國ノ外交關係ヲ更ニモウ少シ善導シナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、ソレ等ニ對スル外務大臣ノ御所見ハ如何デアリマスカ

○廣田國務大臣 今日ノ如キ我國ノ非常ナ重大時機ニ當リマシテ、殊ニ國際間ニ於テ十分我が立場ヲ有利ニ導キマス爲ニハ、有ユル人材ノ活動ヲ私ハ必要ト認メテ居リマス、其意味ニ於テ只今御述べニナリマシタ如キコトハ最モ有效ナ方法デアルト存ジテ居リマス

○河野委員 ソレナラバ進ンデ御尋シマスガ、一時政府ハ、國民使節ヲ各國ニ御派遣ニナツタ、所ガソレ等ノ人モ大方歸ツタノデアリマスガ、モウ目的ヲスツカリ達シテ、是以上必要ハナイノデアリマスカ、モウ今殘ッテ御居デニナルノハ英國ニ行ッテ居ル方、亞米利加ニ行ッテ居ル方ノ一二名ニ過ギナイト思フノデアリマス、其他ニモウ今ハ大體各國ニ對スル認識ハ別ニ國民使節ヲ派

遣スル必要ハナイノデアリマスカ、ソレトモ更ニサウ云フヤウナ方法ヲ御考ニナツテ、熟考中ノコトガアルノデアリマスカ、國民使節デアリマスカラ、吾々モ、所謂吾々ノ代表トシテ送ルト云フ意味ニ於テ、日本の代表人物ヲ、斯ウ云フ風ナ方法デ送ッタト云フコトヲ、コチヲノ國民モ認識シ、相手方ニモ十分其氣持ヲ認識シテ貰フト云フコトガ必要デアルト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○廣田國務大臣 外國方面トソレ／＼連絡ノアル人ヲ引續キ送りタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○河野委員 考ヘラレルノデナシニ、モット進ンデドウデスカ、今ヤッテ御居デニナラヌヤウデアリマスガ、此重大時局、此大切な時局ニ、歸ッテ來ル人ハドン／＼歸ッテ來テシマヒ、殘ッテ居ル人ハ——今ヤラウト思ッテ居ルト云フノデナシニ、向フカラ歸ッテ來ル時ニハ、次ノ第二陣第三陣ガ出テ行ッテ、所謂總動員ヲシテ、サウシテヤルベキダと思フ、廣田サンガ外務大臣デ居ラレ、バ、後ハ今マデノ各國ノ公使大使ガ居レバ大體宜カラウト思ハレルカモ知レヌガ、今ノ大使公使デ旨ク行カナイ所モアラウカと思フ、必シモ外交ガ宜シイト云フコトノ認識ヲ持ッテ

居ル國民ハ私ハナイト思フ、日本ノ外交ハ困ツタモノダ、文官任用令ノ改正アタリデモ、外交陣營ガ一番寂シイカラ、此處ヲ入替ヘナケレバナラスト云フ人ガ非常ニ多イ、ソレ等ノ點ヲ、何モ必シモ大使ニシナケレバイカヌ、公使ニシナケレバイカヌト云フノデハナイ、出來ルダケ國民使節トシテドシ、送ルガ宜イト思フ、四十何億ノ金ヲ戰ニ使フヨリモ、之ヲ外交交渉ニ使ッテ、モット早く片ガ付クナラバソレモ結構デアリマス、必シモ鐵砲ヲ撃ツノニ金ヲ使ハナケレバナラスト云フモノデハナイ、モット有効適切ノ外交交渉ニ依ッテ、片ガ付クナラバ、國民トシテソレヲ期待スルノデアリマス、所ガ戰爭ニノミ依存シテ、其方面ニ期待シテ居ルモノハ國民ニ一人モナイ、是ハ謂ハバ外交陣營ニ對スル不信任デアリマス、我ガ國民トシテ一人モ是ハ外交交渉ニ依ッテ、此事變ガ解決スルダラウト云フヤウナ認識ヲ持ッテ居ル者ハナイガ、蔣介石ヲ戰鬪ニ依ッテヤッ付ケヌデモ、外交の方針ニ依ッテ、彼ノ背後ヲ斷チサヘスレバ當然片ガ付ク、又背後ノ動向ノ如何ニ依ッテ、非常ニ軍ノ活動ニ便益ニナル、無用ナル勞力ヲ費ヤサシムシト思ヒマス、其意味ニ於テ非常ナ外交陣營ノ活躍ヲ私ハ期待シテ居ル、

而モ人材無シトシナイノデアリマス、我國ニハ其人材アリト私ハ思フ、然ルニ一番其中心ニ居ラレル廣田サンガ、之ヲオヤリナサラヌデ、ヤル積リデ居リマス云フガ、今ハ積リノ時代デハナイト思ヒマス、御意見ハ如何デアリマスカ

○廣田國務大臣 積リデ居リマス云フコトハ、唯考ヘテ居ルダケデハナク、其趣旨ニ於テ人ヲ選定シ、手續ヲ執ッテ居ルノデアリマス

○河野委員 手續ヲ執ッテ居ラレルナラバ大變結構デス、併シ斯ウ云フコトハ秘密ニヤラスデモ宜イ、私等ノ知ラヌ間ニヤッテ居ルカモ知レマセヌガ、斯ウ云フコトハ秘密ニヤルモノデハナイ、金ヲ借りルノナラバ内證ガ宜イガ、サウデナシニ、民族ト民族トノ間ヲ諒解セシメルト云フナラバ、堂々トコナラモ代表ヲ送り、所謂國民代表トシテ、彼ノ地ニ向ハセル、サウシテ其人ハ國民的代表トシテ、其人氣ノ上ニ立ッテ、民衆ノ支持ニ依リ、彼ノ地ニ渡ッテ、彼ノ地ノ民衆ト握手スルコト云フコトデナケレバナラスト思フ、ソレヲ何時ノ間ニヤラ知ラス間ニ、アレガ國民使節トナツタトカ、ナラヌトカ、ナツタト思ツタラ、一部カラ文句ヲ食ッテ罷メラレタトカ、辭メタト

カ、手際ガ惡イデスゼ、モウ少シ總動員ヲシテ、苟モ人材ト思フ人ハ、戰爭ニ行クト同ジデアリマスカラ、戰爭デ勝ッテモ、此外交戰デ勝ツノモ同ジデアリマス、其意味ニ於テ秘密ニセヌデ、若シ今斯ウ云フ人ニ斯ウ云フ交渉ヲシテ居ルト云フナラバ、其人ノ名前ヲドシ、出シテ、斯ウ云フ風ナ計畫デ斯ウヤッテ居リマス、國民ト共ニ一ツ支援シテ之ヲ送ラウ、斯ウ云フ風ニセラレ、苟モ交渉ヲ受ケタラ斷ハル奴ハナイ筈ダ、サウ云フ不埒ナ者ハナイ筈ダと思フ、廣田サンガ御考ヘニナツテ、是ガ一番適任ダと思ッテ、名指シヲサレタ其人ハ、萬難ヲ排シテモ行カナケレバナラスト、ソレヲドシ、發表シテ、國民ト共ニ其外交ヲヤッテ貰ヒタイ、所ガ他ノ秘密外交ヲヤルヤウナ風ニ、内證デヤッテ見タリ、色々ナ工作ヲサレルト、却テ手際ガ拙クナル、サウ云フ風ナ交渉中ノ人物ガアリマスカラバ、進ンデ私ハ承ラウトハシマセヌガ、ドシ、機會アル毎ニ、私ガ申上ゲタヤウナ趣旨デヤッテ貰ヒタイ、外部カラ見テ居リマス、法律デ總動員ヲ要求セラレルガ、ヤラレルコトハ少シモ總動員デヤナイ、仕事ハ成ベク少數ノ者デヤッテ置イテ、多數ノ者ヲ動カサウト云フノガ此總動員ノヤウナ風ニ見エル、苟モ我

國ノ大勢ヲ總動員スルナラバ、全智全能ヲ舉ゲテ、所謂總動員デナサルヤウニシテ貰ヒタイ、所ガ左ニアラズシテ、扱フ者ハ少數デアッテ、多數ヲ動カサウ、斯ウ云フ恰好ニ出來テ居ル、極端ニ言フナラバ、教ヘナイデ、内證ニシテ置イテ、勅令ニ讓ッテ、法律案ヲ通シテサウシテソレヲ扱ッテシマハウト云フ譯デアリマス、外交陣營ニ於テモ大イニヤルコトガアルト私ハ思フ、貿易ノコトニ付キマシテモ、今一番必要ナコトハ貿易ノ振興デアリマス、是等ニ付テモ現在ノ情勢ニ於テ更ニ何等カノ方法ニ於テ刷新ヲスル、此方面ニ斯ウ云フ點ガアルト云フヤウナコトガアルノデスカ、所謂總動員態勢下ニ於ケル貿易刷新ニ對スル外務大臣ノ覺悟ト云フヤウナ意味合デ一ツ所見ヲ承ッテ見タイト思ヒマス

○廣田國務大臣 我ガ國民各層ノ意見ヲ諸外國ニ通ズルト云フコトハ、非常ニ必要ナコトデアリマス、隨テ所謂國民使節トシテ向フニ行ッテ貰ツタ方ハ、公然行ッテ貰フコトガ却テ有利デアルト云フ考ヲ持ツタノデアリマス、併ナガラ總テノ派遣スル人ヲ發表シテ出スト云フコトハ、是ハ寧ロ不利ナ點ガ多イト思フノデアリマス、併ナガラ有力ナ人ガ動キマスル場合ニハ、如何ニ秘密

ニシヨウトシテモ、事實祕密ニシ得ナイコトデアリマスノデ、唯政府ノ關係ニ於テ行カレタカ行カレヌカト云フコトガ寧ロ問題ニナルノデ、其邊ニ付テハ、私カラ政府ノ立場トシテ、ドウ云フ人ヲドウ云フ地方ニ行ッテ貫クコト云フコトハ、寧ロ發表シナイ方ガ宜イ場合ガアルト思フノデアリマス、併シ今後ニ於テモ一般ノ國民使節トシテ行ッテ貫ク場合ヲ私ハ實現致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、其他我國ノ今日ノ現狀ト致シマシテ、是ダケノ戰費豫算ヲ使ッテ大

コット」等モ一時非常ニ起リ掛ケテ居リマシタガ、最近ニ於テハソレ程ノ氣勢モナイヤウデアリマス、併シ何レニ致シマシテモ、少シデモ我が輸出ノ増加ト云フコトハ、我が必要トスル輸入ノ非常ナ助ケニナリマスノデ、十分努力シテ参リタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○河野委員 只今ノ御意見デスト、ドウモ月並ナコトデ、別ニ是ガ總動員態勢下ニ於ケル貿易振興ニ付テノ外務大臣ノ覺悟ダト云フ程ノ意見トハ諒承出來マセヌ、今御承知ノ通り商工大臣トセラレマシテモ、貿易振興ノ上ニ於テ色々遺憾ナ點ガアリマス、貿易振興上考慮シナケレバナラス點ハ、商

工行政ノ上ニ於テモ相當アルト思フ、併シソレニ加ヘテ外交交渉ノ上ニ於テ、更ニモウ一段ノ努力ヲ致シマスナラバ、モウ少シ何トカナラグラウト云フ點ガ非常ニ多イノデス、例ヘテ申シマスナラバ、斯ウ云フ物ヲ持ッテ行クナラバ、モット賣レルグラウト云フヤウナ點ニ付テ、外務省ガ積極的ニ貿易ヲ「リード」スルヤウナ場合ヲ吾々ハ寡聞ニシテ餘リ聞カナイノデス、商務官ト云フモノノ働キニ至リマシテモ非常ニ細カナコトデアリマシテ、モウ少シ外交陣營ガ貿易振興刷新ニ於テ「リード」スルヤウナ點ガナ

ケレバナナルマイト思フ、是ガ一番肝腎ナコトデアリマシテ、是ガ完全ニ行キマセヌ以上ハ、ドウシテモ資材ノ整備、生産力ノ擴充ト云フコトハ出來ヌノデアリマス、輸入ヲシタクテモ輸出ガナイノデ出來ナイト云フ現狀ニアリマスノデ、何等カ此方面ニ向ッテ今マデノヤウニ商務官ノ數ヲ殖ヤシテ、ソレニ依ッテヤルト云フ程度ノコトデハ、中々目的ハ達セラレナイト思フ、又ソシナ生優シイ程度ノ國際關係デハナカラウト思フ、サウ云フ程度デ行クヤウナ國際關係ナラバ、別ニ總動員法ノ必要ハナイガ、ソナモノデハナイト思フ、而モ先日ノ統計ヲ見マシテモ、昨年ノ二月ニ比ベマシテ、今年二月ノ貿易ハ二割以上モ減ッテ居ルヤウナ情勢デアリマスカラ、此情勢ガ此儘續キマスルナラバ、此方面カラ非常ニ憂慮スベキ狀態ガ起ッテ來ルト私ハ思フ、是ハ商工大臣ト同時ニ外務大臣ニ更ニ一段ノ御奮發ヲ願ハナケレバナナルマイト思フ、ソレニハ率先シテ人事ノ刷新ヲヤラナケレバナラヌ、サウシテ今マデ大使ガ必要デアッタ所デモ現在ハ必シモ必要デハナイト思フ、國際情勢ノ變化ニ伴ッテ外交團ノ陣營ノ配置モ異ッテ來ナケレバナラスト思フ、ソレヲ十年モ二十年モ依然トシテ今マデノ仕來リデ

ヤッテ來テ、日本ノ品物が碌ニ賣レナイヤウナ所ニモ依然トシテ商務官ヲ置イテ居ルガ、貿易情勢ハ國際情勢ガ變ルト共ニ刻々變ル、變ッテ來タナラバソレニ對處シナケレバナラスト思フ、所ガ吾々寡聞ニシテサウ云フコトヲ聞カナイ、今マデ商務官ガ居リ、領事ガ居ッタ所ニハ、其儘依然トシテ置イテ居ル、是非此方面ニ新市場ヲ獲得スル、此方面ニ努力スルト言ッテモ、外交官ガ先頭ニナルニアラズシテ、民間ガ先頭ニナッテ居リ、之ヲ指導シテ開拓スベキ政府ノ陣營ガ寧ロ後手々々ニ行ッテ居ルト云フヤウナ嫌ヒガアルガ、外務大臣ノ御考ハ如何デアリマスカ

○廣田國務大臣 最近我國ノ貿易ハ非常ニ發展致シマシテ、殊ニ輸入ノ如キハ昨年ハ殆ド前ニ例ヲ見ナイ程度ニ發達致シタノデアリマス、本年ノ狀況ハ幾分其傾向ニ移動ヲ來シテ居ルヤウデアルカラ、過去ニ於ケル狀態ヲ持續シ得ルヤウニ有ユル努力ヲ致シテ居ルノデアリマス、過去ニ於ケル貿易ノ發展ニ、外務省ノ盡力ガドレ程效果ガアッタカト云フコトハ私申上ゲマセヌガ、我が貿易ガ次第ニ發達シテ參ッタコトヲ考ヘマスレバ、相當效果ガアッタノデハナイカトモ思フノデアリマス、勿論我が進出ハ實業家ノ

活動ニ俟ツ所ガ非常ニ多イノデ、ソレ等ニ付
キマシテモ將來一層努力致シテ貫ヒタイト思
フノデアリマス、何レニシテモ今日ノ急務
ハ過去ニ於テ占メ得タル市場ヲ失ハヌヤウ
ニスルト云フコトガ第一デアリマシテ、其
爲ニハ有ユル努力ヲ致サナケレバナラスシ、
又其一方ニハ或ハ回復困難ナル場所モアル
ト思ハレマスガ、ソレ等ハ新市場獲得ニ依ッ
テ之ヲ補ッテ行クノ外ハナイト云フノデ、商
務官ナドモ今後ハ新方面ニ派遣スルヤウニ
致シテ居ルノデアリマス

○河野委員 ドウモ外務大臣ハ眞面目ニ答
辯シテ居ラレノカドウカ私ハ疑問ヲ持ツガ、
外務大臣ハ今ノヤウナコトヲ眞面目ニ御答辯
ニナツタモノトハ解セラレス、ソレトモ本當ニ
其程度ノ御認識デアルトスルナラバ、私ハ實
ニ驚クノ外ハナイ、ナゼナラバ昨年ノ貿易ガ
未ダ曾テ見ザル増額デアッタト云フガ、是ガ
一體外交官ノ働キニ依ルモノデスカ、昨年ノ貿
易ハ一體ドウ云フモノデスカ、我國ノ國策ガ
一體ドッチヲ向イテ、ドウ云フコトニナッテ
居ッテ、其結果ガ貿易ノ上ニドウ及ンデ、其
爲ニ大藏大臣、商工大臣ガドレダケ苦勞
シ、見越輸入ガドレダケアツタ、之ヲ押ヘ
タ、アレラドウシタト云フ、時局ガ拵ヘタ
貿易額デハアリマセヌカ、ソレヲ以テ外交

官ノ一部ノ働キナリ、之ヲドウニカ護ッテ
行キタイ、ソナナ程度ノ御認識デハ驚入ル
ノ外ハナイ、既ニ貿易ヲ統制シ、爲替ヲ管
理シテヤッテ居ル今日、輸入ニ付テハ、成ベ
ク之ヲ押ヘナケレバナラス、軍需資材ノ輸
入ノ方ニ成ベク向ケルヤウニシナケレバイ
ケヌ、輸出ハ何處マデモ發展スルヤウニシ
タイ、ソレニ對スル大藏商工兩大臣ノ努力、
竝ニ之ニ參加致シマスル農林大臣ノ努力是
等ノ努力ニ對シテハ吾々ハ大イニ多トスル
モノガアル、併シ其第一線ニ立ツ外交陣營
ノ刷新ト云フコトニ付テ私ハ希望シテ居
ル、所ガ只今ノ御答辯ニ依リマスト今申上
ガタ通りデス、昨年ノ貿易ハコンナニ多カッ
タ、多イノハ別ニ外務省ノ役人ガ働イタカ
ラデハナイ、去年ノ議會ノ結果色々ノ法律
ガ出來、其法律ニ伴ッテ見越輸入ガ起ル、更
ニ又事變ガ起ッタ、其事變ニ關聯シテ色々ノ
見越輸入ガ起ルト云フ爲ニ、非常ニ輸入ガ
多カッタ、コンナコトハ、誰デモ分ッテ居ル
コトナンダ、ソレヲ通り一遍ノ月竝ノ數字
ノ上ダケノ答辯ヲサレル、以テノ外デス、
而モソレヲ強イテ言ヘバ外交家ノ努力モ相
當アルト云フヤウナ御答辯ハ、少シ御慎ミ
願ヒタイ、幾ラ私不肖デモ其位ノコトハ分ッ
テ居ル、而モ今年モ前年通りニ努力シタイ

ト言フ、私ハ申上ゲテ居ルデヤアリマセヌ
カ、相當政府ノ方デ祕密ニシテ居ルコトデ
モ全部分ッテ居ル、二月ノ貿易ガ前年ノ同
期ニ比ベテドウダト云フ數字位吾々ハ承知
シテ居ル、其位ノ研究ハ何時デモ代議士
ハシテ居ル、其位ノ認識ヲ持タヌデ代議士
ニナッテ居ラス、今御答辯ニナツタヤウナ不
謹慎ナ御答辯ハ御慎ミ願ヒタイ、ソナナ程
度デ國民ハ居ルノデヤアリマセヌゾ、モット
眞劍ニ憂慮ト認識ヲ持ッテ此時局ニ臨ンデ
居ル、デアルカラ外務大臣ニ向ッテ、外交陣
營ノ刷新ヲ要望シテ居ル、吾々ハ唯ボ
ヤボヤシテ居ルト御考ヘニナルノハ迷惑千萬
デアル、非常ニ國家ノ前途ニ對シテ憂慮致
スガ故ニ斯ク申上ゲル、別ニ外務大臣ニ對
シテ私ハ何等ノ恩怨ノアル者デヤアリマセ
ヌケレドモ、斯ウ云フ言ヒニクイコトヲ申
上ゲルノハ、一ニ國家ノ爲ニ私ハ申上ゲテ
居ル、モウ少シ外務大臣カラ眞劍ナル御答
辯ヲ願ヒタイ、ドノ方面ニ對シテ是ダケノ
努力ヲシテ居ル、ドノ方面ノ貿易ハ斯ウ云
フ風ナ情勢デアアル、安心シテ呉レ、輸出ハ
斯ウ云フ方面ニ對シテ斯ウ努力シテ居ルカ
ラ安心シテ呉レト、吾々ノ知ラザル所ヲ御
説明願ッテ然ルベキデアアル、左ニアラズシ
テ唯徒ニ數學ヲ持ッテ——其數字モ據ルベ

カラザル數字ヲ以テ、吾々ニ御臨ミニナル
コトハ不謹慎千萬デアアル、私ハ外務大臣ニ對
シテモウ少シ色々御尋シタイコトモアリマ
スケレドモ、色々機密ニ互ル點モアリマス
ルシ、更ニ又複雑ニナリマスノデ、私ガ申
シマシク意味ヲ十分外務大臣ハ御諒解下サ
イマシテ、吾々ニ向ッテ此總動員法ノ如キ
法案ヲ以テ御臨ミニナルナラバ、役人自ラ
ガ其覺悟ガアルカドウカト云フコトヲ私ハ
各省大臣ニ向ッテ御尋ラスル積リデス、所ガ
不幸ニシテ各省大臣ノ認識ハ、遺憾ナガラ
總動員態勢下ニ於ケル關係トハ、吾々ハ認
識スルコトハ何レモ困難ダ、甚ダ不滿デアリ
マス、併シ外務大臣ニ對スル御尋ハ此程度
ニ致シマシテ、後ハ他ノ關係ニ次ノ機會ニ
御尋シタイト思ヒマス

○中山委員長代理 本日ハ之ヲ以テ散會致
シマス、明後日ハ午前十時カラ開會致シマ
ス

午後五時二十五分散會